

講義コード	0252041
講義名	人間の尊厳と自立
代表ナンバリングコード	0000222201
講義区分	講義
基準単位数	2
【授業に関する問合せ先】	授業終了時教室にて
必選区分	必修(健康福祉)、選択(児童学、キャリア)
配当年次	3セメスター(2年次春学期)
受講者制限	なし

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科児童学コース	0000212601
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222201
ライフデザイン学科キャリアデザインコース	0000232702

担当教員

職種	氏名	所属
非常勤講師	日比 晴久	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① [児] 幼児教育・保育に関する基本的な知識・技能を修得している。 [健] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。 [キ] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	○
② [児] 幼児教育・保育の問題・課題を多面的・多角的に捉え、適切な対応を考察することができる。 [健] 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。 [キ] 日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	—
③ [児] 教育・保育活動に取り組むための、豊かな表現力を身につけている。 [健] 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。 [キ] 他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。	—
④ [児] 自己の目的を明確にし、その達成に向け、意欲をもって継続的な研鑽ができる。 [健] 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	○

[キ] 自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。	
⑤ [児] 専門職としての使命感・責任感と、人間関係を豊かに育てるコミュニケーション力を持ち、地域社会の一員として適切な行動ができる。 [健] 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。 [キ] 人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。	—

本科目の到達目標

- ① 時代の流れに伴う人間観の変化や多様な考え方を理解することができる。
- ② 人間の尊厳と自立を中心に、現代人として必要な倫理観、自立観を形成することができる。
- ③ 自分自身の倫理観に基づいた考え方を、他者に説明することができる。

授業概要

- ・ 演習形式の講義を行う。現代社会における家族、変貌する地域社会が抱える様々な課題について学生同士で議論し、多様な考え方を取り入れながら自らも発言することで、尊厳と自立を守るための支援のあり方を自分事として学ぶ。
- ・ 演習形式の授業なので遅刻、授業開始後の入室は認めない。
- ・ 授業中の携帯電話、スマートフォンの使用は一切認めない。発見した場合、当該日は欠席扱いにする。
- ・ 演習形式の授業なので、積極的に議論に参加すること。

授業計画表

	学習内容	ガイダンス（講義の進め方や成績の評価方法、この講義の基本的考えを説明する）
第1回	【キーワード】	【講義形式】 【成績評価法】
	学習課題（予習・復習）	予習：「尊厳」「自立」という言葉の意味を調べる(90分) 復習：自立することの意味を理解する(90分)
第2回	学習内容	尊厳、自立とは何か
	【キーワード】	【人間とは】
第3回	学習課題（予習・復習）	予習：人間とは何かを調べる(90分) 復習：社会的存在としての人間を理解する(90分)
	学習内容	人間らしい生活とは何か
第4回	【キーワード】	【自立と自律】
	学習課題（予習・復習）	予習：「自立」と「自律」の違いを調べる(90分) 復習：自立することの意味をまとめる(90分)
第5回	学習内容	尊厳の保持と自立支援
	【キーワード】	【自立支援】
第6回	学習課題（予習・復習）	予習：「自立」と「自律」の違いを考える(90分) 復習：どのような状態を自立と言うのかを考える(90分)
	学習内容	なぜ専門家は尊厳を大切にしなければならないのか
第7回	【キーワード】	【尊厳】
	学習課題（予習・復習）	予習：「尊厳」という言葉の意味を調べる(90分) 復習：なぜ尊厳を大切にしなければならないのかを考える(90分)
第8回	学習内容	災害時の尊厳について考える
	【キーワード】	【災害弱者】

	学習課題（予習・復習）	予習：災害弱者について調べる(90分) 復習：災害時の尊厳について考えをまとめる(90分)
第7回	学習内容	認知症高齢者の尊厳を守るために(1)
	【キーワード】	【認知症・高齢者虐待】
	学習課題（予習・復習）	予習：高齢者虐待について調べる（90分） 復習：高齢者虐待がなぜ起こるのかを考える(90分)
第8回	学習内容	認知症高齢者の尊厳を守るために(2)
	【キーワード】	【高齢者虐待・尊厳】
	学習課題（予習・復習）	復習：どうすれば高齢者虐待を防ぐことができるのかを考える(180分)
第9回	学習内容	子どもの尊厳、命を守るために(1)
	【キーワード】	【不登校・尊厳】
	学習課題（予習・復習）	予習：不登校や自殺がなぜ増えたのかを調べる(90分) 復習：なぜ学校に行かなければならないのかを考える(90分)
第10回	学習内容	子どもの尊厳、命を守るために(2)
	【キーワード】	【子どもの虐待・第三の居場所】
	学習課題（予習・復習）	予習：子どもの虐待について調べる(90分) 復習：子どもの虐待がなぜ起こるのかを考える(90分)
第11回	学習内容	重度障害児者の自立を考える
	【キーワード】	【重度障害児者】
	学習課題（予習・復習）	予習：重度障害児者について調べる(90分) 復習：重度障害児者の自立について考えをまとめる(90分)
第12回	学習内容	延命治療について考える
	【キーワード】	【延命・尊厳死】
	学習課題（予習・復習）	予習：延命治療について調べる(90分) 復習：延命治療について考えをまとめる(90分)
第13回	学習内容	平穏死について考える
	【キーワード】	【平穏死・尊厳死】
	学習課題（予習・復習）	予習：平穏死、尊厳死について調べる(90分) 復習：平穏死について考えをまとめる(90分)
第14回	学習内容	QOLを考える
	【キーワード】	【支援とQOL】
	学習課題（予習・復習）	予習：QOLの意味を調べる(90分) 復習：なぜQOLが大切なのかを考える(90分)
第15回	学習内容	まとめ
	【キーワード】	【尊厳と自立】
	学習課題（予習・復習）	復習：「尊厳」「自立」が人間にとって大切なのかを考える(180分)
第16回	学習内容	定期試験(レポート)
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	

テキスト

適宜、プリント、資料を配布する。

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法	
	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	50%
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	-
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	50%
その他	-
教材費用・実習費用等の負担費用	
特になし	
その他特記事項	
特になし	
備考	
実務家教員(社会福祉士)	
授業用E-mail	
h-hibi@biwakogakuin.ac.jp	

講義コード	0251007	
講義名	人間関係とコミュニケーション a	
代表ナンバリングコード	0000211301	
講義区分	講義	
基準単位数	2	
【授業に関する問合せ先】	研究室（山ノ井）	
必選区分	必修(児童学、キャリア)	
配当年次	1 Semester(1年次春学期)	
受講者制限	児童学コース・キャリアデザインコース	
ナンバリングコード		
所属名称	ナンバリングコード	
ライフデザイン学科児童学コース	0000211301	
ライフデザイン学科キャリアデザインコース	0000231301	
担当教員		
職種	氏名	所属
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① [児] 幼児教育・保育に関する基本的な知識・技能を修得している。 [健] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。 [キ] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	—
② [児] 幼児教育・保育の問題・課題を多面的・多角的に捉え、適切な対応を考察することができる。 [健] 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。 [キ] 日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	—
③ [児] 教育・保育活動に取り組むための、豊かな表現力を身につけている。 [健] 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。 [キ] 他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。	—

④	<p>[児] 自己の目的を明確にし、その達成に向け、意欲をもって継続的な研鑽ができる。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。</p> <p>[キ] 自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。</p>	○
⑤	<p>[児] 専門職としての使命感・責任感と、人間関係を豊かに育てるコミュニケーション力を持ち、地域社会の一員として適切な行動ができる。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。</p> <p>[キ] 人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。</p>	○

本科目の到達目標

少子高齢社会を生きるうえで必要となる福祉に対する基本的知識や、高齢者や障がい者に対する基本的なコミュニケーションの図り方について説明できる。また、自己理解を深め、主体的な自己の形成について学ぶことができる。

授業概要

基本的枠組みとして、コミュニケーション技術の基礎を体験や演習を通して学修します。また、少子高齢社会という現代的課題に対応するため、高齢者や障がい者との良好な人間関係の構築や維持のために必要なコミュニケーションについて学びます。

授業計画表

第1回	学習内容	オリエンテーション
	【キーワード】	【オリエンテーション】 【自己紹介・挨拶】
	学習課題（予習・復習）	予習：シラバスを読み授業概要を理解する。(50分) 復習：ノートを整理し、課題についてまとめる(90分)
第2回	学習内容	コミュニケーションの意義、目的
	【キーワード】	【コミュニケーションとは】
	学習課題（予習・復習）	予習：ノートの再読(90分) 復習：ノートを整理し、課題についてまとめる(90分)
第3回	学習内容	コミュニケーションの基本①
	【キーワード】	【自己覚知】
	学習課題（予習・復習）	予習：ノートの再読(90分) 復習：ノートを整理し、課題についてまとめる(90分)
第4回	学習内容	コミュニケーションの基本②
	【キーワード】	【他者理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：ノートの再読(90分) 復習：ノートを整理し、課題についてまとめる(90分)
第5回	学習内容	コミュニケーションの基本③
	【キーワード】	【バイステック】 【傾聴】
	学習課題（予習・復習）	予習：バイステックについて調べ、まとめる(90分) 復習：ノートを整理し、課題についてまとめる(90分)

第6回	学習内容	家族とのコミュニケーション
	【キーワード】	【現代社会における家族】
	学習課題（予習・復習）	予習：家族の定義や現代社会の家族の特徴について調べ、まとめる(90分) 復習：ノートを整理し、課題についてまとめる(90分)
第7回	学習内容	社会とのコミュニケーション
	【キーワード】	【社会関係】
	学習課題（予習・復習）	予習：ノートの再読(90分) 復習：ノートを整理し、課題についてまとめる(90分)
第8回	学習内容	授業内試験(レポート)
	【キーワード】	【振り返り】
	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの内容を整理し、ノートをまとめる(90分) 復習：授業テーマについて振り返り、課題を整理する(90分)
第9回	学習内容	障害のある人とのコミュニケーション
	【キーワード】	【コミュニケーションの実践】
	学習課題（予習・復習）	予習：ノートの再読(90分) 復習：ノートを整理し、課題についてまとめる(90分)
第10回	学習内容	視覚・聴覚障害のある人とのコミュニケーション
	【キーワード】	【非言語的コミュニケーション】
	学習課題（予習・復習）	予習：ノートの再読(90分) 復習：ノートを整理し、課題についてまとめる(90分)
第11回	学習内容	身体障害のある人とのコミュニケーション
	【キーワード】	【構音障害】 【傾聴】
	学習課題（予習・復習）	予習：ノートの再読(90分) 復習：ノートを整理し、課題についてまとめる(90分)
第12回	学習内容	知的障害のある人とのコミュニケーション
	【キーワード】	【受容】 【共感】
	学習課題（予習・復習）	予習：ノートの再読(90分) 復習：ノートを整理し、課題についてまとめる(90分)
第13回	学習内容	高齢者とのコミュニケーション
	【キーワード】	【生活】 【差別】 【偏見】
	学習課題（予習・復習）	予習：ノートの再読(90分) 復習：ノートを整理し、課題についてまとめる(90分)
第14回	学習内容	認知症のある人とのコミュニケーション
	【キーワード】	【受容】 【他者理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：認知症について調べ、まとめる(90分) 復習：語句を覚える、ノートの整理(120分)
第15回	学習内容	授業内試験(レポート)
	【キーワード】	【まとめ】
	学習課題（予習・復習）	予習：ノートの再読(90分) 復習：振り返り(100分)

テキスト	
適宜、プリント、資料を配布する。	
参考書・参考資料等	
上記到達目標の評価の方法	
	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	70%
課題（レポートなど）	10%
各回のコメントシート	10%
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	10%
その他	-
評価の方法（詳細）	
まとめ（筆記又はレポート）…40%	
中間まとめ（筆記又はレポート）…30%	
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法	
テストやレポート等について授業内にてフィードバックします。また、具体的・個別的に知りたい場合等については、研究室で対応します。	
教材費用・実習費用等の負担費用	
特になし	
その他特記事項	
授業終了前にミニッツペーパーを実施します。	
授業は知識の定着と理解の深まりを期待することから、進度や内容を変更することもあります。その際、授業等で連絡します。	
授業用E-mail	
yamanoi@newton.ac.jp	

講義コード	0252104							
講義名	人間関係とコミュニケーション演習 A							
代表ナンバリングコード	0000202108							
講義区分	演習							
基準単位数	1							
【授業に関する問合せ先】	授業終了時教室にて							
必選区分	必修(健康福祉)、選択(児童学、キャリア)							
配当年次	4セメスター-(2年次秋学期)							
受講者制限	なし							
ナンバリングコード								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>所属名称</th> <th>ナンバリングコード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライフデザイン学科</td> <td>0000202108</td> </tr> <tr> <td>ライフデザイン学科健康福祉コース</td> <td>0000222203</td> </tr> </tbody> </table>			所属名称	ナンバリングコード	ライフデザイン学科	0000202108	ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222203
所属名称	ナンバリングコード							
ライフデザイン学科	0000202108							
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222203							
担当教員								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常勤講師</td> <td>原田 直子</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> </tbody> </table>			職種	氏名	所属	非常勤講師	原田 直子	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
職種	氏名	所属						
非常勤講師	原田 直子	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科						
ディプロマポリシー								
		重要度						
① [児] 幼児教育・保育に関する基本的な知識・技能を修得している。 [健] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。 [キ] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		-						
② [児] 幼児教育・保育の問題・課題を多面的・多角的に捉え、適切な対応を考察することができる。 [健] 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。 [キ] 日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		-						
③ [児] 教育・保育活動に取り組むための、豊かな表現力を身につけている。 [健] 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。 [キ] 他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。		-						
④ [児] 自己の目的を明確にし、その達成に向け、意欲をもって継続的な研鑽ができる。 [健] 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。 [キ] 自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。		○						

⑤	<p>[児] 専門職としての使命感・責任感と、人間関係を豊かに育てるコミュニケーション力を持ち、地域社会の一員として適切な行動ができる。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。</p> <p>[キ] 人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。</p>	○
---	---	---

本科目の到達目標

- ① 聴覚障害者の基本的理解と、基本的コミュニケーション技術を習得できる。
- ② 聴覚障害者は見えない障害。説明してもわかりにくいので、聴覚障害者の生活の様子が見られるDVDを見て気付いたことをみんなで出し合ってまとめるなどして理解できる。
- ③ DVDを使って {聞こえ} を体験して、聞こえのタイプがあると理解し、聴覚障害者コミュニケーション手段(手話、指文字、身振り、指差しなど)を適切に選択して話すことができる。
- ④ 盲ろう者、中途失聴者などのコミュニケーション手段(触手話、プリスタ、筆談など)も含めて授業が始まってから普段交わされる言葉を換えられるあらゆる伝達手段について学び、さまざまな聴覚障害者に通じる伝達手段をさがして伝えることができる。

授業概要

社会生活を営む人間の間に行われる、視覚、文字、絵等を媒体として伝える形「ソフト面」と、聴覚障害者が安心して過ごせる設備、備品等の「ハード面」についても学ぶ。必要に応じて資料(コピー)を配布、ビデオやDVDも使う。

聴覚障害者施設現場の福祉、労働、教育に関する業務の理解を目的とする学外授業も実施する。

授業計画表

第1回	学習内容	オリエンテーション 自己紹介
	【キーワード】	【指文字】
	学習課題(予習・復習)	自分の名前の指文字を覚える(復習180分)
第2回	学習内容	聴覚障害について
	【キーワード】	【ビデオ】「耳の構造」 聞こえない人の「耳」を知る
	学習課題(予習・復習)	Eテレの番組「みんなの手話」「ハートネットTV」の中の「ろうなん」を毎回見て学習する(60分) 「たっちゃんと学ぼう」を読む(予習60分 復習60分)
第3回	学習内容	聴覚障害者のコミュニケーション
	【キーワード】	【ビデオ「聴覚障害者の生活」】を見て気付いたことを出し合ってまとめる
	学習課題(予習・復習)	「たっちゃんと学ぼう」を読む(予習60分 復習60分) Eテレの番組「みんなの手話」「ハートネットTV」の中の「ろうなん」を毎回見て学習する(60分)
第4回	学習内容	口話で話してみよう
	【キーワード】	【口話するときの注意点】
	学習課題(予習・復習)	身の回りにあるものや動きを観察する(毎日起床～就寝まで観察する計180分以上) Eテレの番組「みんなの手話」「ハートネットTV」の中の「ろうなん」を毎回見て学習する(60分)
第5回	学習内容	手話で話してみよう
	【キーワード】	実技【身振り】【表情】【指さし】
	学習課題(予習・復習)	Eテレの番組「みんなの手話」「ハートネットTV」の中の「ろうなん」を毎回見て学習する(60分) 歌を歌うまでの準備(タイトルを決める 表現を考える 手の振りを描く)をして練習する(予習60分 復習60分)

第6回	学習内容	手話で話してみましよう
	【キーワード】	実技【数字】【家族】
	学習課題(予習・復習)	Eテレの番組「みんなの手話」「ハートネットTV」の中の「ろうなん」を毎回見て学習する(60分) 実技「数字」「家族」(復習120分)
第7回	学習内容	手話で話してみましよう
	【キーワード】	実技【仕事】【いつ】
	学習課題(予習・復習)	Eテレの番組「みんなの手話」「ハートネットTV」の中の「ろうなん」を毎回見て学習する(60分) 実技「仕事」「いつ」(復習120分)
第8回	学習内容	手話で話してみましよう
	【キーワード】	実技【どこ】
	学習課題(予習・復習)	Eテレの番組「みんなの手話」「ハートネットTV」の中の「ろうなん」を毎回見て学習する(60分) 実技「どこ」(復習120分)
第9回	学習内容	手話で話してみましよう
	【キーワード】	実技【時の表し方】【歌】
	学習課題(予習・復習)	Eテレの番組「みんなの手話」「ハートネットTV」の中の「ろうなん」を毎回見て学習する(60分) 実技「時の表し方」(復習120分)
第10回	学習内容	絵描きで伝えてみましよう
	【キーワード】	【ビデオ】を見る 【絵描きの注意点】
	学習課題(予習・復習)	家にあるものを観察して描く(120分) Eテレの番組「みんなの手話」「ハートネットTV」の中の「ろうなん」を毎回見て学習する(60分)
第11回	学習内容	筆談で伝えてみましよう
	【キーワード】	【筆談方法】
	学習課題(予習・復習)	きれいに書く練習をする(120分) Eテレの番組「みんなの手話」「ハートネットTV」の中の「ろうなん」を毎回見て学習する(60分)
第12回	学習内容	中途失聴者、盲ろう者のコミュニケーション
	【キーワード】	【会話方法】 【通訳・介助の方法】について学習後 演習する
	学習課題(予習・復習)	図書室の手話本をみて覚える(120分) Eテレの番組「みんなの手話」「ハートネットTV」の中の「ろうなん」を毎回見て学習する(60分)
第13回	学習内容	福祉制度などについて 歌を歌う
	【キーワード】	【各種機器】の紹介 【歌(ビデオ撮り)】
	学習課題(予習・復習)	歌を練習する(120分) Eテレの番組「みんなの手話」「ハートネットTV」の中の「ろうなん」を毎回見て学習する(60分)
第14回	学習内容	学外授業(その他特記事項参照)
	【キーワード】	【施設見学】
	学習課題(予習・復習)	見学后感想文を書く180分)
第15回	学習内容	スピーチ
	【キーワード】	【「おさらい」(ビデオ撮り)】

	学習課題（予習・復習）	Eテレの番組「みんなの手話」「ハートネットTV」の中の「ろうなん」を毎回見て学習する(60分) 習ったことを使ってスピーチできるように スピーチの内容を考えて書いて練習する(120分)
第16回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第17回	学習内容	
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN（無いなし）	価格（税込）
1	たっちゃんとうまぼう	一般財団法人 全日本ろうあ連盟	日本印刷株式会社	-----	220円

参考書・参考資料等

必要に応じ、参考書籍・文献・資料等を紹介し、配布します。

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	60%
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	10%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	15%
授業への意欲・姿勢	15%
その他	-

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

グループワークの成果を振り返り、授業の中でコメントを返す。

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

手話は目で視る言葉です。授業中は講師の動きを見落とさないように集中すること。学外授業・・・場所や日程については後日連絡します。時間割の調整により、他の曜日になる場合があります。

学外授業のための交通費・・・自宅からJR草津駅までの交通費

授業用E-mail

naoco.happy@gmail.com

講義コード	0252105	
講義名	人間関係とコミュニケーション演習 B	
代表ナンバリングコード	0000202109	
講義区分	演習	
基準単位数	1	
【授業に関する問合せ先】	授業終了時教室にて	
必選区分	選択	
配当年次	4セメスター(2年次秋学期)	
受講者制限	なし	
ナンバリングコード		
所属名称	ナンバリングコード	
ライフデザイン学科	0000202109	
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222204	
担当教員		
職種	氏名	所属
非常勤講師	前田 眞里	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
ディプロマポリシー		
		重要度
①	<p>[児] 幼児教育・保育に関する基本的な知識・技能を修得している。</p> <p>[健] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。</p> <p>[キ] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。</p>	—
②	<p>[児] 幼児教育・保育の問題・課題を多面的・多角的に捉え、適切な対応を考察することができる。</p> <p>[健] 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。</p> <p>[キ] 日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。</p>	—
③	<p>[児] 教育・保育活動に取り組むための、豊かな表現力を身につけている。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協働しながら思考することができる。</p> <p>[キ] 他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。</p>	—
④	<p>[児] 自己の目的を明確にし、その達成に向け、意欲をもって継続的な研鑽ができる。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。</p> <p>[キ] 自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。</p>	○

⑤	<p>[児] 専門職としての使命感・責任感と、人間関係を豊かに育てるコミュニケーション力をもち、地域社会の一員として適切な行動ができる。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。</p> <p>[キ] 人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。</p>	○
---	---	---

本科目の到達目標

本講義では、初めて視覚障がい者への接し方を学ぶ人を対象とし、支援する上で必要とされる全般的な基礎知識と技術を身に着けるとともに、「相手に共感する気持ちや、多様性を認めよう」そじを育むことを目標としています。具体的には、

- ① 初級レベルの点字が読み書きできる。
- ② 点字に関する道具やパソコン関連機器が操作できる。
- ③ 同行援護・ガイドヘルプができる。
- ④ 文字を音声化する技術を身に着けることができる。

授業概要

ワークショップ、実技(学外実技を含む)を通して、触覚や聴覚を中心とした「五感機能」の役割について体験します。

授業計画表

	学習内容	見えない・見えにくいとは？
第1回	【キーワード】	【全盲と弱視】 【眼の病気】
	学習課題（予習・復習）	復習：(配布資料の読み返し(45分))
	学習内容	白杖とリハビリテーション
第2回	【キーワード】	【城杖】 【障害の受容】
	学習課題（予習・復習）	予習：配布資料の読み返し(30分) 復習：配布資料の読み返し(30分)
	学習内容	盲導犬ユーザーの生活と接し方
第3回	【キーワード】	【身体障害者補助犬法】 【障害者差別解消法】
	学習課題（予習・復習）	予習：配布資料の読み返し(30分) 復習：配布資料の読み返し(30分)
	学習内容	ロウビジョンとは。そのサポート
第4回	【キーワード】	【弱視】 【ロウビジョン】
	学習課題（予習・復習）	予習：配布資料の読み返し(30分) 復習：配布資料の読み返し(30分)
	学習内容	同行援護従業者の主な業務
第5回	【キーワード】	【情報提供支援】 【代筆・代読業務】
	学習課題（予習・復習）	予習：配布資料の読み返し(30分) 復習：配布資料の読み返し(30分)
	学習内容	同行援護従業者の実線 その1
第6回	【キーワード】	【移動支援業務】
	学習課題（予習・復習）	予習：資料の読み返し(30分) 復習：配布資料の読み返し(30分)
	学習内容	同行援護従業者の実践 その2
第7回	【キーワード】	【周囲の情報提供業務】
	学習課題（予習・復習）	予習：資料の読み返し(30分) 復習：配布資料の読み返し(30分)
	学習内容	同行援護従業者の実践 その3
第8回	学習内容	同行援護従業者の実践 その3

	【キーワード】	【応用】
	学習課題（予習・復習）	予習：資料の読み返し(30分) 復習：配布資料の読み返し(30分)
第9回	学習内容	点字の歴史と仕組みについて
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	予習：資料の読み返し(30分) 復習：点字の練習(30分)
第10回	学習内容	点字で数字とアルファベットを書こう
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	予習：資料の読み返し(30分) 復習：点字の練習(30分)
第11回	学習内容	点字で文章を書こう その1
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	予習：資料の読み返し(30分) 復習：点字の練習(30分)
第12回	学習内容	点字で文章を書こう その2
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	予習：資料の読み返し(30分) 復習：点字の練習(30分)
第13回	学習内容	点字でキャンパスのバリアフリー
	【キーワード】	【バリアフリー】
	学習課題（予習・復習）	予習：資料の読み返し(30分) 復習：点字の練習(30分)
第14回	学習内容	スポーツを通してのバリアフリー体験
	【キーワード】	【サウンドテーブルテニス】 【ブラインドマラソン】 【フ ロアバレーボール】
	学習課題（予習・復習）	予習：資料の読み返し(30分) 復習：配布資料の読み返し(30分)
第15回	学習内容	音楽、映画鑑賞など趣味を通してのバリアフリー体験
	【キーワード】	【カラオケ・歌唱教室】 【楽器演奏】 【副音声付映画】
	学習課題（予習・復習）	課題：感想文 予習：資料の読み返し(45分)
第16回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (ハフなし)	価格 (税込)
1	初めての点訳 第3版		読書工房	-----	770円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	30%
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-

授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	30%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	40%
その他	-
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法	
講義の最後に、内容について疑問点や理解した点について確認しあう	
教材費用・実習費用等の負担費用	
○点字定規、点字用紙等1,000円	
その他特記事項	
担当教員が視覚障がいのため、資料配布、移動介助等、学生のみなさんにはアシストいただきますよう宜しくお願いします。 講義中のスマホ・携帯電話の使用や、講義に無関係なおしゃべりをする学生はご遠慮ください。 アクティブラーニング(グループワーク、ロールプレイング、シミュレーション)	
授業用E-mail	
m-maeda@biwakogakuin.ac.jp	

講義コード	0251131
講義名	生活と福祉
代表ナンバリングコード	0000221206
講義区分	講義
基準単位数	2
【授業に関する問合せ先】	研究室（山ノ井）
必選区分	必修(健康福祉)、選択(児童学、キャリア)
配当年次	2 semester(1年次秋学期)
受講者制限	なし

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科児童学コース	0000211207
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221206
ライフデザイン学科キャリアデザインコース	0000231505
ライフデザイン学科	0000231706

担当教員

職種	氏名	所属
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
<p>①</p> <p>[児] 幼児教育・保育に関する基本的な知識・技能を修得している。</p> <p>[健] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。</p> <p>[キ] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。</p>	○
<p>②</p> <p>[児] 幼児教育・保育の問題・課題を多面的・多角的に捉え、適切な対応を考察することができる。</p> <p>[健] 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。</p> <p>[キ] 日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。</p>	—
<p>③</p> <p>[児] 教育・保育活動に取り組むための、豊かな表現力を身につけている。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。</p> <p>[キ] 他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。</p>	—

④ [児] 自己の目的を明確にし、その達成に向け、意欲をもって継続的な研鑽ができる。 [健] 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。 [キ] 自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。	○
⑤ [児] 専門職としての使命感・責任感と、人間関係を豊かに育てるコミュニケーション力を持ち、地域社会の一員として適切な行動ができる。 [健] 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。 [キ] 人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。	—

本科目の到達目標

- ① 生活と福祉との関係について理解し、基本的知識を習得することができる。
② 少子高齢社会など現代社会の課題を理解し、地域に貢献できる社会人としての基本的な姿勢・態度を身につけることができる。

授業概要

人間の生活において、福祉というのは大変重要な部分を占めていると考えられます。そこで、本講義では、これまでの人間の暮らしに関する社会福祉の理論や歴史等について学びつつ、現在までの生活や福祉に関わる社会制度のあり方や役割等について学びます。また、介護福祉士の資格試験に向けた対策も行う。そのため、振り返りシートの実施や、授業で取り組む課題について能動的な取り組みが必要となります。

授業計画表

第1回	学習内容	オリエンテーション
	【キーワード】	【授業概要】 【ルール】
	学習課題（予習・復習）	予習：シラバスを読み授業概要を理解する。(50分) 復習：ノートの再読(90分)
第2回	学習内容	生活と福祉
	【キーワード】	【福祉ニーズ】 【社会保障】 【生活】 【家族】 【地域社会】 【組織】
	学習課題（予習・復習）	予習：現代社会における福祉の課題を調べ、まとめる(90分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(90分)
第3回	学習内容	社会福祉の理論①社会福祉と社会保障
	【キーワード】	【社会福祉の制度】 【社会保障の考え方】 【社会保障制度の発達】
	学習課題（予習・復習）	予習：社会福祉の定義について調べ、まとめる(90分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(90分)
第4回	学習内容	社会福祉の理論②社会保障論
	【キーワード】	【日本の社会保障制度の仕組み】
	学習課題（予習・復習）	予習：社会保険制度について調べ、まとめる(90分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(90分)
第5回	学習内容	社会福祉の理論③相談支援

	【キーワード】	【相談援助の理論】 【ケースワーク】
	学習課題（予習・復習）	予習：ケースワークについて調べ、まとめる(90分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(90分)
第6回	学習内容	社会福祉の理論④相談支援
	【キーワード】	【権利擁護】 【利用者保護】
	学習課題（予習・復習）	予習：人権について考察し、課題をまとめる(90分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(90分)
第7回	学習内容	授業内試験(筆記)
	【キーワード】	【中間まとめ】
	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの学習の復習(90分) 復習：振り返り(90分)
第8回	学習内容	高齢者に対する支援①
	【キーワード】	【介護保険制度創設の背景・目的】 【介護保険制度の概要】
	学習課題（予習・復習）	予習：高齢者社会について調べ、まとめる(90分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(90分)
第9回	学習内容	高齢者に対する支援②
	【キーワード】	【介護保険制度の動向】 【介護保険制度にかかわる組織・専門職】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護保険制度について調べ、まとめる(90分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(90分)
第10回	学習内容	子どもに対する支援①
	【キーワード】	【少子化】 【子育て支援】
	学習課題（予習・復習）	予習：少子化の特徴について調べ、まとめる(90分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(90分)
第11回	学習内容	子どもに対する支援②
	【キーワード】	【障がいのある子ども】 【ソーシャルインクルージョン】
	学習課題（予習・復習）	予習：障がいのある子どもの生活について、新聞等から調べる(90分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(90分)
第12回	学習内容	福祉にかかわる諸制度①
	【キーワード】	【虐待】 【権利擁護】
	学習課題（予習・復習）	予習：虐待の状況について、新聞等から調べる(90分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(90分)
第13回	学習内容	福祉にかかわる諸制度②
	【キーワード】	【保険・医療】 【健康日本21】
	学習課題（予習・復習）	予習：健康について概念を整理し、自分の老後について考察する(90分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(90分)
第14回	学習内容	福祉にかかわる諸制度③
	【キーワード】	【生活保護】

	学習課題（予習・復習）	予習：生活保護について新聞等から調べ、まとめる(90分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(120分)
第15回	学習内容	授業内試験(レポート)
	【キーワード】	【振り返り】
	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの学習の復習(120分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(90分)

テキスト

適宜、プリント、資料を配布する。

参考書・参考資料等**上記到達目標の評価の方法**

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	70%
課題（レポートなど）	10%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	20%
その他	-

評価の方法（詳細）

まとめ（筆記又はレポート）…40%

中間まとめ（筆記又はレポート）…30%

福祉職としての専門性がキーワードになります。専門職倫理（授業態度や積極性、相互理解・交流など）及び知識の習熟度について評価します。

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

テストやレポート等のフィードバックは授業内にて実施します。

また、具体的・個別的に知りたい・教えてほしい等の場合は、研究室で対応します。

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

授業終了前にミニツツペーパーを実施します。

レポート課題等は適宜連絡します。

授業は知識の定着と理解の深まりを期待することから、進度や内容を変更することもあります（授業内で連絡します）。

授業用E-mail

yamanoi@newton.ac.jp

講義コード	0251035
講義名	社会保障制度総論
代表ナンバリングコード	0000221202
講義区分	講義
基準単位数	2
【授業に関する問合せ先】	授業終了時教室にて
必選区分	必修(健康福祉)、選択(児童学、キャリア)
配当年次	1 semester(1年次春学期)
受講者制限	なし

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科児童学コース	0000211601
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221202
ライフデザイン学科キャリアデザインコース	0000231703

担当教員

職種	氏名	所属
教授	烏野 猛	びわこ学院大学 教育福祉学部 子ども学科

ディプロマポリシー

	重要度
① [児] 幼児教育・保育に関する基本的な知識・技能を修得している。 [健] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。 [キ] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	○
② [児] 幼児教育・保育の問題・課題を多面的・多角的に捉え、適切な対応を考察することができる。 [健] 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。 [キ] 日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	-
③ [児] 教育・保育活動に取り組むための、豊かな表現力を身につけている。 [健] 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。 [キ] 他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。	-

④	<p>[児] 自己の目的を明確にし、その達成に向け、意欲をもって継続的な研鑽ができる。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。</p> <p>[キ] 自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。</p>	○
⑤	<p>[児] 専門職としての使命感・責任感と、人間関係を豊かに育てるコミュニケーション力を持ち、地域社会の一員として適切な行動ができる。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。</p> <p>[キ] 人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。</p>	—

本科目の到達目標

- ① 社会保障制度を体系的に理解ができる。
- ② 社会保険制度を理解し、社会資源の活用力をつける。
- ③ 社会の変化と社会保障制度の関係について理解できる。

授業概要

現代社会におけるセーフティーネットとしての社会保障の目的、機能を講義し、少子高齢社会のわが国の社会保障の課題について考察する。とりわけ、年金、医療、介護、福祉サービスを体系的に理解する力を獲得する。

授業計画表

第1回	学習内容	現代社会における社会保障の意義
	【キーワード】	【税と社会保障の一体改革・新自由主義】
	学習課題（予習・復習）	予習：社会保障とはなにかを調べる。(90分) 復習：自分自身が利用した社会保障制度を確認する。(90分)
第2回	学習内容	日本の社会保障の発達(1)戦前
	【キーワード】	【社会保障の目的】
	学習課題（予習・復習）	予習：戦前、どのように福祉課題を解決していたのかを調べる。(90分) 復習：戦前と戦後の制度の違いを調べる。(90分)
第3回	学習内容	日本の社会保障の発達(2)戦後
	【キーワード】	【社会の変化と社会保障】
	学習課題（予習・復習）	予習：戦前、戦後の社会の変化について調べておく。(90分) 復習：社会保障制度の変化と社会の変化の関連性を調べる。(90分)
第4回	学習内容	社会の変化と家族機能の変化(1)
	【キーワード】	【大家族・核家族・単身世帯の増加】
	学習課題（予習・復習）	予習：家族の変化について予習をする。(90分) 復習：居住地の家族形態について調べる。(90分)
第5回	学習内容	社会の変化と家族機能の変化(2)
	【キーワード】	【少子化・高齢化社会】
	学習課題（予習・復習）	予習：少子高齢化のメカニズムについて予習をする。(180分) 復習：少子高齢化にともなう身近な問題を考える。(180分)
第6回	学習内容	社会の変化と家族機能の変化(3)
	【キーワード】	【家族機能・地域機能】

	学習課題(予習・復習)	予習: 家族の機能とは何なのかを予習すること。(90分) 復習: 家族の機能にともなう身近な問題を考える。(90分)
第7回	学習内容	諸外国の社会保障制度(1)
	【キーワード】	【産業革命・社会保険の登場】
	学習課題(予習・復習)	予習: 社会保険が必要になってきた背景を調べる。(90分) 復習: 社会保険と自らの人生の関係を学ぶ。(90分)
第8回	学習内容	諸外国の社会保障制度(2)
	【キーワード】	【産業革命・社会保険の登場】
	学習課題(予習・復習)	予習: 資本主義の台頭と社会保障の関連について調べる。(90分) 復習: 社会体制の違いと社会保障の関連について調べる(90分)
第9回	学習内容	諸外国の社会保障制度(3)
	【キーワード】	【資本主義と社会保障】
	学習課題(予習・復習)	予習: 資本主義とは何かを調べる。(90分) 復習: 社会体制の種別について調べる。(90分)
第10回	学習内容	社会福祉と社会保障(1)
	【キーワード】	【社会保障と社会福祉】
	学習課題(予習・復習)	予習: 社会保障の社会的位置づけについて調べる。(90分) 復習: ライフコースにおける社会保障制度の意味を調べる。(90分)
第11回	学習内容	多重問題家族をどう救済するか① 医療
	【キーワード】	医療保険
	学習課題(予習・復習)	予習: 社会の変化と社会保険の関連について調べる。(90分) 復習: 社会の変化と社会保険の因果関係について調べる。(90分)
第12回	学習内容	多重問題家族をどう救済するか② 年金
	【キーワード】	【負担と給付】
	学習課題(予習・復習)	予習: 年金と社会保障費について予習する。(90分) 復習: 国民の負担と社会保障制度の関係について調べる。(90分)
第13回	学習内容	多重問題家族をどう救済するか③ 児童手当・児童扶養手当
	【キーワード】	【負担と給付】
	学習課題(予習・復習)	予習: 児童手当・児童扶養手当について予習する。(90分) 復習: 社会保障関係費の変化と社会の変化の関係について調べる。(90分)
第14回	学習内容	多重問題家族をどう救済するか④ 引きこもり
	【キーワード】	ひきこもり、家族
	学習課題(予習・復習)	予習: ひきこもりの原因と家族の関係について調べる。(90分) 復習: 家族の変化について調べる。(90分)
第15回	学習内容	まとめ
	【キーワード】	
	学習課題(予習・復習)	復習: 社会保障制度の必然性について、理解する。(180分)
第16回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キーワード】	

学習課題（予習・復習）					
テキスト					
	テキスト名	著者名	出版社	ISBN（ハイフなし）	価格（税込）
1	新・初めての社会保障論[第3版]	古橋エツ子編	法律文化社	9784589041739	2,530円
参考書・参考資料等					
上記到達目標の評価の方法					
	割合				
学期末試験（筆記）	-				
学期末試験（レポート）	60%				
実技テスト	-				
授業中のテスト	-				
課題（レポートなど）	-				
各回のコメントシート	-				
発表・プレゼンテーション	40%				
授業への意欲・姿勢	-				
その他	-				
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法					
講義内で追加説明や質問への回答を実施する。					
教材費用・実習費用等の負担費用					
特になし					
その他特記事項					
アクティブラーニングを行う。					
授業用E-mail					
karasuno@newton.ac.jp					

講義コード	0251036									
講義名	レクリエーション論									
代表ナンバリングコード	0000221204									
講義区分	講義									
基準単位数	2									
【授業に関する問合せ先】	研究室（山ノ井）									
必選区分	選択									
配当年次	1 semester(1年次春学期)									
受講者制限	なし									
ナンバリングコード										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>所属名称</th> <th>ナンバリングコード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライフデザイン学科児童学コース</td> <td>0000211602</td> </tr> <tr> <td>ライフデザイン学科健康福祉コース</td> <td>0000221204</td> </tr> <tr> <td>ライフデザイン学科キャリアデザインコース</td> <td>0000231704</td> </tr> </tbody> </table>			所属名称	ナンバリングコード	ライフデザイン学科児童学コース	0000211602	ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221204	ライフデザイン学科キャリアデザインコース	0000231704
所属名称	ナンバリングコード									
ライフデザイン学科児童学コース	0000211602									
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221204									
ライフデザイン学科キャリアデザインコース	0000231704									
担当教員										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講師</td> <td>山ノ井 勉</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> </tbody> </table>			職種	氏名	所属	講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科		
職種	氏名	所属								
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科								
ディプロマポリシー										
		重要度								
① [児] 幼児教育・保育に関する基本的な知識・技能を修得している。 [健] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。 [キ] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		○								
② [児] 幼児教育・保育の問題・課題を多面的・多角的に捉え、適切な対応を考察することができる。 [健] 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。 [キ] 日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		-								
③ [児] 教育・保育活動に取り組むための、豊かな表現力を身につけている。 [健] 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。 [キ] 他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。		○								

④	<p>[児] 自己の目的を明確にし、その達成に向け、意欲をもって継続的な研鑽ができる。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。</p> <p>[キ] 自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。</p>	-
⑤	<p>[児] 専門職としての使命感・責任感と、人間関係を豊かに育てるコミュニケーション力を持ち、地域社会の一員として適切な行動ができる。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。</p> <p>[キ] 人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。</p>	-

本科目の到達目標

- ① 現代社会におけるレクリエーションの意義および理念が理解できる。
- ② レクリエーション実践のための基礎的なスキルを習得することができる。

授業概要

社会または地域におけるレクリエーションの意義について、「なぜレクリエーションが必要なのか」を問いかけながら理解を深めていくと同時に、グループワークでの具体的なレクリエーション活動の計画・実践を通して、レクリエーション活動を展開する上での基礎的なスキルを習得します。

授業計画表

第1回	学習内容	オリエンテーション
	【キーワード】	【授業方針や授業内容および評価についての説明】 【自己紹介】
	学習課題（予習・復習）	予習：シラバスの確認(90分) 復習：授業計画の整理・確認(90分)
第2回	学習内容	レクリエーションの歴史と人間社会
	【キーワード】	【遊びとは】 【社会福祉におけるレクリエーションの歴史】
	学習課題（予習・復習）	予習：日常生活におけるレクリエーションについて調べる(90分) 復習：授業内容のまとめ・課題の整理(90分)
第3回	学習内容	レクリエーションの活動領域
	【キーワード】	【行政下のレクリエーション】
	学習課題（予習・復習）	予習：社会生活におけるレクリエーションについて調べる(90分) 復習：授業内容のまとめ・課題の整理(90分)
第4回	学習内容	日常生活とレクリエーション
	【キーワード】	【レクリエーションの社会化・日常化】 【グループワーク】 【運動の実際】
	学習課題（予習・復習）	予習：現代社会におけるレクリエーションとは何か調べる(90分) 復習：授業内容のまとめ・課題の整理(90分)
第5回	学習内容	レクリエーションの参加者と支援者の役割

	【キーワード】	【指導と支援】 【共生】 【指導案とは】
	学習課題（予習・復習）	予習：社会福祉におけるレクリエーションについて調べる(90分) 復習：授業内容のまとめ・課題の整理(90分)
第6回	学習内容	個人・集団のレクリエーション
	【キーワード】	【個人と集団】 【家族】 【嗜好と現実性】 【指導案の作成】
	学習課題（予習・復習）	予習：レクリエーション財について調べる(90分) 復習：授業内容のまとめ・課題の整理(90分)
第7回	学習内容	社会福祉におけるレクリエーション活動
	【キーワード】	【自立と自律】 【自己実現】 【子どもとレクリエーション】
	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの授業を復習する(90分) 復習：授業内容のまとめ・課題の整理(90分)
第8回	学習内容	授業内試験(レポート)
	【キーワード】	【レポート】
	学習課題（予習・復習）	予習：前授業の復習をする(90分) 復習：課題を整理し、調べ、まとめる(90分)
第9回	学習内容	レクリエーションの企画と実際
	【キーワード】	【指導案の作成】 【グループディスカッション】
	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの学修の整理・まとめ・振り返り(90分) 復習：課題のまとめ・振り返り(90分)
第10回	学習内容	近年の動向におけるレクリエーションの位置づけと実践①
	【キーワード】	【レクリエーション活動の展開・企画】 【グループワーク】
	学習課題（予習・復習）	予習：対象者に応じたレク財を調べ、まとめる(90分) 復習：授業内容の整理・まとめ(90分)
第11回	学習内容	近年の動向におけるレクリエーションの位置づけと実践②
	【キーワード】	【レクリエーション活動の展開・企画】 【グループワーク】
	学習課題（予習・復習）	予習：対象者に応じたレク財を調べ、まとめる (90分) 復習：授業内容の整理・まとめ(90分)
第12回	学習内容	レクリエーション活動の実際①
	【キーワード】	【レクリエーション活動の展開】 【計画または実践・振り返り】 【プレゼンテーション】
	学習課題（予習・復習）	予習：レクリエーション活動の企画・準備(90分) 復習：レクリエーション活動の振り返り・レポート(90分)
第13回	学習内容	レクリエーション活動の実際②
	【キーワード】	【レクリエーション活動の展開】 【計画または実践・振り返り】 【プレゼンテーション】

	学習課題（予習・復習）	予習：レクリエーション活動の企画・準備(90分) 復習：レクリエーション活動の振り返り・レポート(90分)
第14回	学習内容	レクリエーション活動の実際③
	【キーワード】	【レクリエーション活動の展開】 【計画または実践・振り返り】 【プレゼンテーション】
	学習課題（予習・復習）	予習：レクリエーション活動の企画・準備(90分) 復習：レクリエーション活動の振り返り・レポート(90分)
第15回	学習内容	授業内試験(計画書の作成)
	【キーワード】	【振り返りとまとめ】
	学習課題（予習・復習）	予習：全授業の復習(90分) 復習：レクリエーション活動における課題の整理(90分)

テキスト

適宜、プリント、資料を配布する。

参考書・参考資料等

必要に応じ、参考書籍・文献・資料等を紹介し、配布します。

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	30%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	40%
授業への意欲・姿勢	-
その他	30%

評価の方法（詳細）

レクリエーションの授業であるため、授業態度を意欲や姿勢、プレゼンテーション、レポート等により評価します。

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

レポートやプレゼンテーションに対して、授業内で説明します。
また、具体的・個別的な内容に関しては、研究室で対応します。

教材費用・実習費用等の負担費用

レクリエーションの実践において、物品等の購入が必要となる場合があります

その他特記事項

ディスカッション、グループワーク、プレゼンテーション、ミニッツペーパー

授業用E-mail

yamanoi@newton.ac.jp

講義コード	0251001	
講義名	現代基礎教養（社会）A	
代表ナンバリングコード	0000201101	
講義区分	講義	
基準単位数	2	
【授業に関する問合せ先】	研究室（光川）	
必選区分	選択	
配当年次	1 semester(1年次春学期)	
受講者制限	なし	
ナンバリングコード		
所属名称	ナンバリングコード	
ライフデザイン学科	0000201101	
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221203	
担当教員		
職種	氏名	所属
教授	光川 康雄	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
ディプロマポリシー		
		重要度
① [児] 幼児教育・保育に関する基本的な知識・技能を修得している。 [健] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。 [キ] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		○
② [児] 幼児教育・保育の問題・課題を多面的・多角的に捉え、適切な対応を考察することができる。 [健] 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。 [キ] 日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		-
③ [児] 教育・保育活動に取り組むための、豊かな表現力を身につけている。 [健] 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協働しながら思考することができる。 [キ] 他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。		-
④ [児] 自己の目的を明確にし、その達成に向け、意欲をもって継続的な研鑽ができる。 [健] 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。 [キ] 自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。		-

⑤ [児] 専門職としての使命感・責任感と、人間関係を豊かに育てるコミュニケーション力を持ち、地域社会の一員として適切な行動ができる。 [健] 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。 [キ] 人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。	-
---	---

本科目の到達目標

- ① 社会分野における基礎的な用語・知識を理解し、社会人としての教養を身につけることができる。
- ② キャリアデザインについての知識を身につけることができる。

授業概要

- ・短期大学において学修を進める際に習得しておくべき事項、とりわけ現代社会人の教養として必要な社会分野に即して講義する。
- ・授業で取り上げたテーマについてグループ討議を行い、他者の考えを知るとともに自らの考えを深める。
- ・原則として、講義(70分)、前時間の復習(10分)、講義振り返りレポートの作成(10分)とする。

授業計画表

第1回	学習内容	ガイダンス(進め方、総論) 自己紹介 図書館の活用方法(情報の収集と整理)
	【キーワード】	【授業方針や授業内容等についての説明】 【新聞・雑誌の記事】【マスコミ情報や関心・興味のあるテーマと話題】 【SDGsなど】
	学習課題(予習・復習)	予習: 新聞等で時事のニュースを確認する(30分) 復習: 講義内容を整理し今後の計画を立てる(30分)
第2回	学習内容	私たちの暮らしと法律 (ディスカッション)
	【キーワード】	【日本国憲法】【立憲主義】【法治国家】【三権分立】【国会の立法権】 【裁判制度】【裁判員裁判】【公務員(国家)(地方)】
	学習課題(予習・復習)	予習: 新聞等で時事のニュースを確認する(60分) キーワードについて事前に調べる(30分) 復習: 講義内容の整理(90分)
第3回	学習内容	政治・国の施策と税金 (ディスカッション)
	【キーワード】	【主権在民(国民主権)】【議員(衆議院・参議院)(県・市町)】 【民主(主義)政治】 【国民の義務】【納税と税の分担】【直接税】【間接税】【国債】
	学習課題(予習・復習)	予習: 新聞等で時事のニュースを確認する(60分) キーワードについて事前に調べる(30分) 復習: 講義内容の整理(90分)
第4回	学習内容	「キャリアデザイン」とはなんでしょう (ディスカッション)
	【キーワード】	【キャリアデザイン】【キャリア】【生き方のプロデュース】 【自分のもの】

	学習課題 (予習・復習)	予習：新聞等で時事のニュースを確認する(60分) キーワードについて事前に調べる(30分) 復習：講義内容の整理(90分)
第5回	学習内容	ライフコースを知ろう（学ぶ・働く・愛する・暮らす） (ディスカッション)
	【キーワード】	【個人の人生と社会】 【多様なライフコースの存在】 【少子高齢化、グローバル化時代のライフコース】 【自分について振り返ってみよう】
	学習課題 (予習・復習)	予習：「教科書」 p 2～p 20 を熟読する、新聞等で時事のニュースを確認する(60分) キーワードについて事前に調べる(30分) 復習：講義内容の整理(90分)
第6回	学習内容	「大人になる」ことの意味 (ディスカッション)
	【キーワード】	【「大人になることの意味」と「成熟拒否」】 【社会に出ていくことの意味】 【青年期の課題と成人期のつまずき】 【自分の心のなかをのぞいてみよう】
	学習課題 (予習・復習)	予習：「教科書」 p 22～p 36 を熟読する、新聞等で時事のニュースを確認する(60分) キーワードについて事前に調べる(30分) 復習：講義内容の整理とまとめ(120分)
第7回	学習内容	働くことを考える (ディスカッション)
	【キーワード】	【働く理由と働くことの意味】 【時代や状況で異なる働く意識】 【若者の働く意識】 【「適職」「やりたいこと志向」を考え直そう】 【人生を通じたキャリア形成】 【やりたいことの実現にむかって考えてみよう】
	学習課題 (予習・復習)	予習：「教科書」 p 38～p 52 を熟読する、新聞等で時事のニュースを確認する(60分) キーワードについて事前に調べる(30分) 復習：講義内容の整理(90分)
第8回	学習内容	変化のなかの若者と意識 (ディスカッション)
	【キーワード】	【若者の意識の変遷】 【「自分と仕事の一致」への思い】 【複数のフィールドをもつこと】 【働くことについての自分の考えを探ってみよう】
	学習課題 (予習・復習)	予習：「教科書」 p 54～p 70 を熟読する、新聞等で時事のニュースを確認する(60分) キーワードについて事前に調べる(30分) 復習：講義内容の整理(90分)
第9回	学習内容	大学から労働への移行 (ディスカッション)
	【キーワード】	【新規大卒就職はなぜ・どのように難しくなったのか】 【無防備な大学生たち】 【働くためのサバイバル・センスを磨くヒント】 【生きた労働法を学ぼう】
	学習課題 (予習・復習)	予習：「教科書」 p 72～p 84 を熟読する、新聞等で時事のニュースを確認する(60分) キーワードについて事前に調べる(30分) 復習：講義内容の整理(90分)
第10回	学習内容	企業のフレキシビリティと労働者のキャリア (ディスカッション)

	【キーワード】	【なぜ歴史を振り返る必要があるのか】 【日本的雇用関係の形成】 【日本の経営のフレキシビリティ】 【外部労働市場の拡大へ】
	学習課題 (予習・復習)	予習：「教科書」 p 86～p 105 を熟読する、新聞等で時事のニュースを確認する(60分) キーワードについて事前に調べる(30分) 復習：講義内容の整理とまとめ(120分)
第11回	学習内容	ワーク・ライフ・バランス (ディスカッション)
	【キーワード】	【ワーク・ライフ・バランスとは何か】 【男女で異なる働き方】 【「イクメン」は働き方を変えられるか】 【ワーク・ライフ・バランス型社会の実現に向けて】 【インターネットでもっと調べてみよう】
	学習課題 (予習・復習)	予習：「教科書」 p 108～p 124 を熟読する、新聞等で時事のニュースを確認する(60分) キーワードについて事前に調べる(30分) 復習：講義内容の整理(90分)
第12回	学習内容	世界をみすえたキャリアのあり方 (ディスカッション)
	【キーワード】	【グローバル化時代のキャリア不安】 【世界を体験する】 【グローバル化時代のキャリア創造】 【日常生活に「海外」を見つけてみよう】
	学習課題 (予習・復習)	予習：「教科書」 p 126～143 を熟読する、新聞等で時事のニュースを確認する(60分) キーワードについて事前に調べる(30分) 復習：講義内容の整理とまとめ(120分)
第13回	学習内容	学びをいかし深める (ディスカッション)
	【キーワード】	【大学での学びと自分の将来】 【企業が大学生に期待すること】 【学びを深めるには】 【学校で学んだことをいかそう】
	学習課題 (予習・復習)	予習：「教科書」 p 146～p 160 を熟読する、新聞等で時事のニュースを確認する(60分) キーワードについて事前に調べる(30分) 復習：講義内容の整理(90分)
第14回	学習内容	人生のロールモデルを探す (ディスカッション)
	【キーワード】	【ロールモデルとは】 【事例を分析してみよう】 【ロールモデルにインタビューしてみよう】 【あなたも誰かのロールモデルに】 【キャリア年表をつくってみよう】
	学習課題 (予習・復習)	予習：「教科書」 p 145～p 178 を熟読する、新聞等で時事のニュースを確認する(60分) キーワードについて事前に調べる(30分) 復習：講義内容の整理(90分)
第15回	学習内容	講義の「まとめ」・なぜいま「キャリアデザイン」か (ディスカッション)
	【キーワード】	【個人化するライフコース：「標準」の相対化】 【ライフコース選択における若者の困惑】 【「自分の」キャリアデザインの必要性】 【ワークシートに、あなたのキャリアデザインを描いてみよう】 【各年後には・・・】 【これからの目標】
	学習課題 (予習・復習)	予習：教科書・講義ノートをすべて読み返して確認する(60分) 自分の気になったワードについて事前に調べる(30分) 復習：講義内容の整理とまとめ(120分)

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (17桁なし)	価格 (税込)
1	大学生のためのキャリアデザイン入門	岩上真珠・大槻奈巳	有斐閣	9784641174009	1,980円

参考書・参考資料等

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (17桁なし)	価格 (税込)
1	教育の原理－歴史・哲学・心理学からのアプローチ	光川康雄・中川吉晴・井上智義	樹村房	9784883672615	2090円

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験 (筆記)	-
学期末試験 (レポート)	60%
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題 (レポートなど)	10%
各回のコメントシート	30%
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	-

課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックの方法

講義で扱った項目について、教科書を熟読させて一層の把握を図らせるように努める。

教材費用・実習費用等の負担費用

費用が必要な場合は学生の自己負担とします。

その他特記事項

- ・授業ではグループワークやディスカッションを行ないます。
- ・授業は知識の定着と理解の深まりを期待することから、講義の進め方や内容、計画を変更することもあります。
- ・座席指定、受講条件がある場合は事前に申し出ること

授業用E-mail

mitsukawa@newton.ac.jp

参考E-mail 1

y-mitsukawa@biwakogakuin.ac.jp

講義コード	0251101							
講義名	現代基礎教養（数学）							
代表ナンバリングコード	0000201106							
講義区分	講義							
基準単位数	2							
【授業に関する問合せ先】	研究室（長嶺）							
必選区分	選択							
配当年次	2セメスター(1年次秋学期)							
受講者制限	なし							
ナンバリングコード								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>所属名称</th> <th>ナンバリングコード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライフデザイン学科</td> <td>0000201106</td> </tr> <tr> <td>ライフデザイン学科健康福祉コース</td> <td>0000221207</td> </tr> </tbody> </table>			所属名称	ナンバリングコード	ライフデザイン学科	0000201106	ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221207
所属名称	ナンバリングコード							
ライフデザイン学科	0000201106							
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221207							
担当教員								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教授</td> <td>長嶺 共全</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> </tbody> </table>			職種	氏名	所属	教授	長嶺 共全	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
職種	氏名	所属						
教授	長嶺 共全	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科						
ディプロマポリシー								
		重要度						
① [児] 幼児教育・保育に関する基本的な知識・技能を修得している。 [健] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。 [キ] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		○						
② [児] 幼児教育・保育の問題・課題を多面的・多角的に捉え、適切な対応を考察することができる。 [健] 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。 [キ] 日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		○						
③ [児] 教育・保育活動に取り組むための、豊かな表現力を身につけている。 [健] 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。 [キ] 他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。		—						
④ [児] 自己の目的を明確にし、その達成に向け、意欲をもって継続的な研鑽ができる。 [健] 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		—						

[キ] 自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。	
⑤ [児] 専門職としての使命感・責任感と、人間関係を豊かに育てるコミュニケーション力を持ち、地域社会の一員として適切な行動ができる。 [健] 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。 [キ] 人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。	—

本科目の到達目標

- ① 日常生活にも卒業後の仕事にも「数学的な考え方」が必要であることを理解することができる。
② 数学の基本的な概念と技能を用いて論理的な思考ができる。

授業概要

数の計算、代数の基礎、方程式と不等式、図形などの学習を通して、数の本質を学び、関連する演習問題を解くことで、これまで身につけてきた「数学的な考え方」についての理解を深めるとともに、公務員試験や企業の入社試験などで頻繁に出題されている問題なども講義に取り入れ、様々な場面において「数学的な考え方」を主体的に活用することの有用性に気づかせる。

授業計画表

第1回	学習内容	授業オリエンテーション 数について
	【キーワード】	【授業方針の説明】【自然数】【整数】【分数】【小数】【正の数】【負の数】【有理数】【無理数】【進法】【実数】
	学習課題（予習・復習）	復習：学習したところの教科書再読(90分)
第2回	学習内容	数の計算
	【キーワード】	【四則】【加法・減法・乗法・除法】【計算の順序】【素数】【最小公倍数】
	学習課題（予習・復習）	復習：学習したところの教科書再読と授業内課題の見直し(90分)
第3回	学習内容	数の計算
	【キーワード】	【最小公倍数】
	学習課題（予習・復習）	復習：学習したところの教科書再読と授業内課題の見直し(90分)
第4回	学習内容	代数の基礎
	【キーワード】	【比率】【逆数】【文字式】【指数】【単位】
	学習課題（予習・復習）	復習：学習したところの教科書再読と授業内課題の見直し(90分)
第5回	学習内容	方程式と不等式
	【キーワード】	【1次不等式】【数直線】
	学習課題（予習・復習）	復習：学習したところの教科書再読と授業内課題の見直し(90分)
第6回	学習内容	方程式と不等式

	【キーワード】	【1次方程式】 【解】
	学習課題 (予習・復習)	復習：学習したところの教科書再読と授業内課題の見直し(90分)
第7回	学習内容	方程式と不等式
	【キーワード】	【グラフと領域】
	学習課題 (予習・復習)	復習：学習したところの教科書再読と授業内課題の見直し(90分)
第8回	学習内容	方程式と不等式
	【キーワード】	【2次方程式】 【因数分解】
	学習課題 (予習・復習)	復習：学習したところの教科書再読と授業内課題の見直し(90分)
第9回	学習内容	方程式と不等式
	【キーワード】	【2次関数】 【多項式】
	学習課題 (予習・復習)	復習：学習したところの教科書再読と授業内課題の見直し(90分)
第10回	学習内容	連立方程式～計算問題～
	【キーワード】	【連立方程式】
	学習課題 (予習・復習)	復習：学習したところの教科書再読と授業内課題の見直し(90分)
第11回	学習内容	連立方程式～文章問題～1
	【キーワード】	【文章問題】
	学習課題 (予習・復習)	復習：学習したところの教科書再読と授業内課題の見直し(90分)
第12回	学習内容	連立方程式～文章問題～2
	【キーワード】	【割合】 【濃度】
	学習課題 (予習・復習)	復習：学習したところの教科書再読と授業内課題の見直し(90分)
第13回	学習内容	特殊な計算
	【キーワード】	【鶴亀算】 【植木算】 【年齢算】 【濃度】 【旅人算】
	学習課題 (予習・復習)	復習：学習したところの教科書再読と授業内課題の見直し(90分) 理解度小試験(筆記)対策のため教科書と配布プリントの再学習(270分)
第14回	学習内容	まとめ1(理解度確認小試験)
	【キーワード】	【理解度確認小試験(筆記)】
	学習課題 (予習・復習)	予習：理解度小試験(筆記)対策のため教科書と配布プリントの再学習(500分) 復習：理解度小試験(筆記)の振り返り(180分)
第15回	学習内容	まとめ2(理解度確認小試験)
	【キーワード】	【理解度確認小試験(筆記)】

学習課題（予習・復習）		予習：理解度小試験(筆記)対策のため教科書と配布プリントの再学習(580分)			
テキスト					
	テキスト名	著者名	出版社	ISBN（バーコードなし）	価格（税込）
1	数学の基本	小林敬子、松原望	ベレ出版	9784860641672	1,650円
参考書・参考資料等					
上記到達目標の評価の方法					
					割合
	学期末試験（筆記）				-
	学期末試験（レポート）				-
	実技テスト				-
	授業中のテスト				60%
	課題（レポートなど）				35%
	各回のコメントシート				-
	発表・プレゼンテーション				-
	授業への意欲・姿勢				5%
	その他				-
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法					
学生が作成した課題を使って、口頭及び筆記による直接指導を実施し、課題指導の理解度を確認する必要性があれば再提出させる。					
教材費用・実習費用等の負担費用					
特になし					
その他特記事項					
本授業では、新たな学習内容に対して、その内容を確認する課題演習や理解度確認小試験を行いながら、授業を進めるアクティブラーニングの手法を取り入れていく。					
授業用E-mail					
biwakogaku.joho.openadd0129@gmail.com					

講義コード	0251011
講義名	ライフデザイン基礎
代表ナンバリングコード	0000221205
講義区分	演習
基準単位数	2
【授業に関する問合せ先】	研究室（吉原・山ノ井）
必選区分	必修
配当年次	1.2セメスター(1年次春～秋学期)
受講者制限	健康福祉コース

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221205

担当教員

職種	氏名	所属
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① [児] 幼児教育・保育に関する基本的な知識・技能を修得している。 [健] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。 [キ] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	—
② [児] 幼児教育・保育の問題・課題を多面的・多角的に捉え、適切な対応を考察することができる。 [健] 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。 [キ] 日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	○
③ [児] 教育・保育活動に取り組むための、豊かな表現力を身につけている。 [健] 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。 [キ] 他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。	—
④ [児] 自己の目的を明確にし、その達成に向け、意欲をもって継続的な研鑽ができる。 [健] 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。 [キ] 自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。	○

⑤	<p>[児] 専門職としての使命感・責任感と、人間関係を豊かに育てるコミュニケーション力を持ち、地域社会の一員として適切な行動ができる。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。</p> <p>[キ] 人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。</p>	-
---	---	---

本科目の到達目標

- ① 対人援助や人材育成のあり方を理解することができる。
- ② 現代社会の基礎的問題を学び、考える力を養うことができる。また介護実践に必要な社会保障の制度、施策についての基礎的な知識を理解することができる。
- ③ 家族・福祉・衣食住・消費生活等に関する基本的な知識と技術を習得できる。

授業概要

社会・福祉・衣食住に関する基本的知識を講義を通して理解する。
 また演習を通して対人援助や衣食住に必要な基本的技術を習得する。
 学習内容に応じて個人・グループで課題に取り組み、よりよい方法を考える。レポートの作成やグループ発表を行いアクティブラーニングの授業を行う。
 この授業は2人の教員が受け持つ。

授業計画表

第1回	学習内容	オリエンテーション
	【キーワード】	【自己紹介・年間計画・個人面接】 【学修の記録】
	学習課題（予習・復習）	復習:学修の記録の個人面談の記録、目標達成のための学習計画を立案する。(30分)
第2回	学習内容	食を考える①
	【キーワード】	【献立・調理法・予算・買物】
	学習課題（予習・復習）	予習：作りたいメニューと作り方を調べてレポート作成(30分) 復習：メニュー表・調理表の作成 (30分)
第3回	学習内容	調理実習
	【キーワード】	【献立に応じた調理法】
	学習課題（予習・復習）	予習：買物・食材準備(120分)
第4回	学習内容	調理実習
	【キーワード】	【献立に応じた調理法】
	学習課題（予習・復習）	復習：調理後の考察レポート(60分)
第5回	学習内容	社会と人間①
	【キーワード】	【人材育成 対人援助】
	学習課題（予習・復習）	予習：話題を考えてくる(30分) 復習：振り返り(30分)
第6回	学習内容	社会と人間②
	【キーワード】	【現代社会・社会構造・社会問題】
	学習課題（予習・復習）	予習：新聞等から現代社会の問題を考える(30分) 復習：振り返り(30分)
第7回	学習内容	大規模災害と社会保障
	【キーワード】	【東日本大震災・社会保障・災害弱者】

	学習課題（予習・復習）	予習：東日本大震災について調べる(30分) 復習：振り返りまとめ(30分)
第8回	学習内容	現代社会と法
	【キーワード】	【福祉・理想と現実・まとめ】
	学習課題（予習・復習）	復習：これまでの授業内容の復習(60分)
第9回	学習内容	中間まとめ
	【キーワード】	【学修の記録】
	学習課題（予習・復習）	復習：課題レポート(60分)
第10回	学習内容	生活とアロマ
	【キーワード】	【手浴・ハンドトリートメント】
	学習課題（予習・復習）	予習：上肢の筋肉・皮膚の確認(30分) 復習：ハンドトリートメントを実施した 考察レポート (30分)
第11回	学習内容	暮らしとアロマ
	【キーワード】	【芳香】 【創香】
	学習課題（予習・復習）	予習：アロマセラピーを応用した生活用品は どのような物があるか考えてくる(30分) 復習：作品の完成(30分)
第12回	学習内容	食について考える②
	【キーワード】	【献立・買い物・予算】
	学習課題（予習・復習）	予習：作りたいメニューと作り方を調べてくる(30分) 復習：メニュー表・調理表の作成(30分)
第13回	学習内容	調理実習
	【キーワード】	【献立に応じた調理法】
	学習課題（予習・復習）	予習：買物・食材準備(120分)
第14回	学習内容	調理実習
	【キーワード】	【献立に応じた調理法】
	学習課題（予習・復習）	復習：調理後の考察レポート(60分)
第15回	学習内容	前期まとめ
	【キーワード】	【学修の記録】
	学習課題（予習・復習）	復習：まとめのレポート作成(60分)
第16回	学習内容	オリエンテーション
	【キーワード】	【秋学期の予定・計画表の確認・個別面談】
	学習課題（予習・復習）	
第17回	学習内容	食について考える③
	【キーワード】	【献立・調理法・予算・買物】
	学習課題（予習・復習）	予習：作りたいメニューと作り方を調べて レポート作成(30分) 復習：メニュー表・調理表の作成 (30分)
第18回	学習内容	調理実習
	【キーワード】	【献立に応じた調理法】

	学習課題（予習・復習）	予習：買物・食材準備(120分)
第19回	学習内容	調理実習
	【キーワード】	【献立に応じた調理法】
	学習課題（予習・復習）	復習：調理後の考察レポート(60分)
第20回	学習内容	衣について①手縫いの基本技術
	【キーワード】	【並縫い・返し縫い・玉止め】
	学習課題（予習・復習）	予習：以前に家庭科で学んだ縫い方を復習してくる（30分） 復習：作りたい作品を調べ、考えてくる(30分)
第21回	学習内容	衣について②小物の作製
	【キーワード】	【縫い方の応用】
	学習課題（予習・復習）	復習：作品づくり(60分)
第22回	学習内容	衣について③小物の作製
	【キーワード】	【縫い方の応用】
	学習課題（予習・復習）	復習：作品づくり完成(60分)
第23回	学習内容	中間まとめ
	【キーワード】	【学修の記録】
	学習課題（予習・復習）	課題レポート(60分)
第24回	学習内容	生活と家事① はき掃除
	【キーワード】	【はたき】 【ほうき】 【掃除機】
	学習課題（予習・復習）	予習(30分)自宅で行っている方法について調べる。 復習(60分)授業後に自宅実践しレポート作成
第25回	学習内容	生活と家事② 拭き掃除
	【キーワード】	【雑巾】 【畳】 【窓拭き】
	学習課題（予習・復習）	予習(30分)自宅で行っている方法について調べる。 復習(60分)授業後に自宅実践しレポート作成
第26回	学習内容	生活と家事③ 洗濯・アイロンがけ
	【キーワード】	【洗濯機】 【手洗い】 【たたみもの】 【収納】
	学習課題（予習・復習）	予習(30分)自宅で行っている方法について調べる。 復習(60分)授業後に自宅実践しレポート作成
第27回	学習内容	社会保障とライフステージ①
	【キーワード】	【ライフステージ・生きるとは・リーダーシップ】
	学習課題（予習・復習）	復習：まとめのレポート作成(60分)
第28回	学習内容	社会保障とライフステージ②
	【キーワード】	【社会保険・年金・医療】
	学習課題（予習・復習）	復習：まとめのレポート作成(60分)
第29回	学習内容	社会保障とライフステージ③
	【キーワード】	【児童福祉・労働法制・まとめ】
	学習課題（予習・復習）	復習：まとめのレポート作成(60分)
第30回	学習内容	後期まとめ
	【キーワード】	【学修の記録】

	学習課題（予習・復習）	予習：介護実習評価・成績・ボランティア・学習計画の評価を記入してくる(60分) 復習：個人面談表の記入や成績をグラフ化する。(60分)
テキスト		
適宜、プリント、資料を配布する。		
参考書・参考資料等		
上記到達目標の評価の方法		
		割合
学期末試験（筆記）		-
学期末試験（レポート）		-
実技テスト		-
授業中のテスト		-
課題（レポートなど）		50%
各回のコメントシート		-
発表・プレゼンテーション		-
授業への意欲・姿勢		50%
その他		-
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法		
社会・食・衣・生活・住まい等の課題レポート等は添削し、各自にフィードバックします。学修の記録を使い、前期・後期の振り返りをします。		
教材費用・実習費用等の負担費用		
特になし		
その他特記事項		
・ワークショップ		
授業用E-mail		
yoshihara@newton.ac.jp		

講義コード	0252010	
講義名	ライフデザイン研究	
代表ナンバリングコード	0000222202	
講義区分	演習	
基準単位数	2	
【授業に関する問合せ先】	研究室（山ノ井・吉原）	
必選区分	必修	
配当年次	3.4セメスター(2年次春～秋学期)	
受講者制限	健康福祉コース	
ナンバリングコード		
所属名称	ナンバリングコード	
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222202	
担当教員		
職種	氏名	所属
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
ディプロマポリシー		
		重要度
① [児] 幼児教育・保育に関する基本的な知識・技能を修得している。 [健] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。 [キ] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		—
② [児] 幼児教育・保育の問題・課題を多面的・多角的に捉え、適切な対応を考察することができる。 [健] 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。 [キ] 日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		—
③ [児] 教育・保育活動に取り組むための、豊かな表現力を身につけている。 [健] 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協働しながら思考することができる。 [キ] 他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。		○
④ [児] 自己の目的を明確にし、その達成に向け、意欲をもって継続的な研鑽ができる。 [健] 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。 [キ] 自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。		—

⑤ [児] 専門職としての使命感・責任感と、人間関係を豊かに育てるコミュニケーション力を持ち、地域社会の一員として適切な行動ができる。 [健] 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。 [キ] 人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。	○
---	---

本科目の到達目標

- ① 対人援助や人材育成のあり方を理解することができる。
- ② 現代社会の基礎的問題を学び、考える力を養うことができる。また介護実践に必要な社会保障の制度、施策についての基礎的な知識を理解することができる。
- ③ 家族・福祉・衣食住・消費生活等に関する基本的な知識と技術を習得できる。

授業概要

ライフデザイン基礎で学んだことを基に、興味のあるテーマ(対人援助、社会保障制度、社会・福祉、衣・食・住等)を1つ選び、先行研究を調べ、課題に取りくむ。論文を作成し、プレゼンテーションを行う。

授業計画表

	学習内容	オリエンテーション
第1回	【キーワード】	【年間計画・個人面接】
	学習課題（予習・復習）	
	学習内容	研究の意義・目的・方法
第2回	【キーワード】	【アイデア・問題意識】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 配布した資料を読む。アイデアの抽出・検討
	学習内容	研究の意義・計画書の作成
第3回	【キーワード】	【先行研究・文献・資料収集】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 配布した資料を読む。アイデアの抽出・検討
	学習内容	研究の意義・計画書の作成
第4回	【キーワード】	【倫理・プライバシーの保護】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 配布した資料を読む。アイデアの抽出・検討
	学習内容	先行研究を調べる
第5回	【キーワード】	【先行研究・文献】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 先行研究を調べ・資料を作成する
	学習内容	先行研究を調べる
第6回	【キーワード】	【先行研究・文献】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 先行研究を調べ・資料を作成する
	学習内容	先行研究を調べる
第7回	【キーワード】	【先行研究・文献】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 先行研究を調べ・資料を作成する
	学習内容	中間報告：計画書の提出・発表
第8回	【キーワード】	【発表・個別指導】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分
	学習内容	

		研究活動計画書の立案
第9回	学習内容	中間報告：計画書の提出・発表
	【キーワード】	【発表・個別指導】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 研究活動計画書の立案
第10回	学習内容	フィールドワーク準備
	【キーワード】	【研究方法・質問】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 フィールドワーク準備
第11回	学習内容	フィールドワーク
	【キーワード】	【データ収集】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 研究活動の整理・まとめ
第12回	学習内容	フィールドワーク
	【キーワード】	【データ収集】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 研究活動の整理・まとめ
第13回	学習内容	フィールドワーク
	【キーワード】	【データ収集】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 研究活動の整理・まとめ
第14回	学習内容	フィールドワークの資料作成
	【キーワード】	【分析・個別指導】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 研究資料をまとめる
第15回	学習内容	フィールドワークの資料作成
	【キーワード】	【分析・個別指導】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 研究資料をまとめる
第16回	学習内容	ガイダンス フィールドワークの成果の発表
	【キーワード】	【発表・質疑応答】
	学習課題（予習・復習）	予習・45分 発表準備
第17回	学習内容	フィールドワークの成果の発表
	【キーワード】	【発表・質疑応答】
	学習課題（予習・復習）	予習・45分 発表準備・
第18回	学習内容	論文作成
	【キーワード】	【個別指導】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 個別指導を踏まえて復習：論文の執筆
第19回	学習内容	論文作成
	【キーワード】	【個別指導】
	学習課題（予習・復習）	予習・復習90分 別指導を踏まえて復習：論文の執筆
第20回	学習内容	論文作成
	【キーワード】	【個別指導】

	学習課題 (予習・復習)	予習・復習90分 個別指導を踏まえて復習：論文の執筆
第21回	学習内容	論文作成
	【キーワード】	【個別指導】
	学習課題 (予習・復習)	予習・復習90分 個別指導を踏まえて復習：論文の執筆
第22回	学習内容	論文作成
	【キーワード】	【個別指導】
	学習課題 (予習・復習)	予習・復習90分 個別指導を踏まえて復習：論文の執筆
第23回	学習内容	論文作成
	【キーワード】	【個別指導】
	学習課題 (予習・復習)	予習・復習90分 個別指導を踏まえて復習：論文の執筆
第24回	学習内容	論文作成
	【キーワード】	【個別指導】
	学習課題 (予習・復習)	予習・復習90分 個別指導を踏まえて復習：論文の執筆・完成
第25回	学習内容	研究発表・準備
	【キーワード】	【プレゼンテーション】
	学習課題 (予習・復習)	予習90分 発表練習・パワーポイント作成 プレゼンテーション準備
第26回	学習内容	研究発表
	【キーワード】	【プレゼンテーション】
	学習課題 (予習・復習)	予習(60分) 発表練習・パワーポイント作成 プレゼンテーション準備
第27回	学習内容	研究発表
	【キーワード】	【プレゼンテーション】
	学習課題 (予習・復習)	予習(60分) 発表練習・パワーポイント作成 プレゼンテーション準備
第28回	学習内容	研究発表
	【キーワード】	【プレゼンテーション】
	学習課題 (予習・復習)	予習(60分) 発表練習・パワーポイント作成 プレゼンテーション準備
第29回	学習内容	研究発表
	【キーワード】	【プレゼンテーション】
	学習課題 (予習・復習)	予習(60分) 発表練習・パワーポイント作成 プレゼンテーション準備
第30回	学習内容	研究発表 まとめ
	【キーワード】	【プレゼンテーション】
	学習課題 (予習・復習)	

テキスト

適宜、プリント、資料を配布する。	
参考書・参考資料等	
上記到達目標の評価の方法	
	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	60%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	40%
その他	-
評価の方法（詳細）	
興味のあるテーマ(対人援助、社会保障制度、社会・福祉、衣・食・住等)に対する論文の作成し、ゼミ毎でプレゼンテーションや発表を行う。	
教材費用・実習費用等の負担費用	
特になし	
その他特記事項	
学生の希望に応じて、資格取得の学習を行う場合もあります。また福祉関連などのボランティアに個人的に参加してレポートを作成する場合もあります。	
備考	
・ディベート	
授業用E-mail	
yamanoi@newton.ac.jp	

講義コード	0251037	
講義名	介護の基本 I	
代表ナンバリングコード	0000221301	
講義区分	講義	
基準単位数	4	
【授業に関する問合せ先】	研究室（山ノ井）	
必選区分	必修(健康福祉)	
配当年次	1 semester-(1年次春学期)	
受講者制限	健康福祉コース	
ナンバリングコード		
所属名称		ナンバリングコード
ライフデザイン学科児童学コース		0000221301
担当教員		
職種	氏名	所属
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
ディプロマポリシー		
		重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		○
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		-
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		-
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		○
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		-
本科目の到達目標		
① 介護福祉士として介護とは何か考え、生活支援の意味や介護を取り巻く状況について理解できる。		
② 幸福に生きるために、その人らしい生活とはどのようなものか考察し理解できる。		
③ 介護福祉士として基礎的な専門知識を修得し、自分の考えを伝えることができる。		
授業概要		
テキストに準拠しつつも、常に社会の動きを視野にいれ、その求めに応じるべき使命を自覚しつつ学ぶ。積極的に社会生活・日常生活上の課題について情報を収集し、発信できる積極性が授業には求められる。		
授業計画表		
第1回	学習内容	何を学ぶか、なぜ学ぶか、どのように学ぶか、学びの結果
	【キーワード】	【オリエンテーション】
	学習課題（予習・復習）	予習：シラバスの確認（90分） 復習：学習課題の整理(90分)
第2回	学習内容	介護福祉の歴史と介護福祉サービスの社会化
	【キーワード】	【介護の歴史】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)

第3回	学習内容	高齢社会と介護サービスの社会化
	【キーワード】	【介護保険制度】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第4回	学習内容	介護福祉士の役割と機能
	【キーワード】	【社会福祉士及び介護福祉士法・専門職倫理】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第5回	学習内容	介護における自立支援とは（様々な自立の概念）
	【キーワード】	【自立とは？】 【生活とは・社会とは】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第6回	学習内容	介護における自立支援とは（障害のある人の自立）
	【キーワード】	【障害の理解】 【ノーマライゼーション】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第7回	学習内容	介護におけるノーマライゼーションの理念
	【キーワード】	【その人らしさを考える】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第8回	学習内容	介護におけるリハビリテーションの概念(介護予防・潜在能力の活用他)
	【キーワード】	【介護予防・リハビリテーション】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第9回	学習内容	生活を支える介護 ① 生活の捉え方
	【キーワード】	【暮らしの継続性】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第10回	学習内容	生活を支える介護 ② 高齢者の特徴と生活
	【キーワード】	【生活環境の捉え方】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第11回	学習内容	生活を支える介護 ③ 障害のある人々の生活
	【キーワード】	【障害をもつということ】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第12回	学習内容	生活を支える介護 ④ 介護福祉士と生活支援
	【キーワード】	【「くつろぎの場」「安心できる生活の場」について考える】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第13回	学習内容	生活を支える介護 ⑤ 日常生活支援の原則
	【キーワード】	【生活習慣と生活障害について】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第14回	学習内容	生活を支える介護 ⑥ 日常生活支援の方法
	【キーワード】	【認知症の人・障害を持つ人の生活を考える】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第15回	学習内容	尊厳を支える介護 ① 自立を支える介護
	【キーワード】	【自立支援とは】

	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第16回	学習内容	尊厳を支える介護 ② 個を支える介護
	【キーワード】	【利用契約制度】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第17回	学習内容	授業内試験(レポート)
	【キーワード】	【レポート】
	学習課題（予習・復習）	予習：講義の復習(90分) 復習：テーマに対する振り返りとまとめ(90分)
第18回	学習内容	介護を支える環境 ① 環境と人間
	【キーワード】	【生活環境の捉え方】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第19回	学習内容	介護を支える環境 ② プライバシーとコミュニティー
	【キーワード】	【プライバシー・人権を考える】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第20回	学習内容	介護を支える環境 ③ 住環境整備の在り方
	【キーワード】	【食寝分離】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第21回	学習内容	介護を支える環境 ④ 地域包括ケアシステム
	【キーワード】	【地域包括ケアの視点】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第22回	学習内容	高齢者虐待の防止
	【キーワード】	【グループワーク】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第23回	学習内容	プライバシーの保護
	【キーワード】	【プライバシーを守ること】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第24回	学習内容	措置制度から契約へ
	【キーワード】	【社会全体で介護を考える】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第25回	学習内容	介護従事者の倫理
	【キーワード】	【事例検討】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第26回	学習内容	尊厳を支える支援とは①(人権尊重とノーマライゼーション)
	【キーワード】	【尊厳とは何かを考える】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第27回	学習内容	尊厳を支える支援とは②(QOL)演習
	【キーワード】	【事例検討】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第28回	学習内容	自立に向けた介護①(ICFの考え方とリハビリテーション)
	【キーワード】	【介護におけるICFの捉え方】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習：講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)

第29回	学習内容	自立に向けた介護②(ICFの考え方とリハビリテーション)
	【キーワード】	【介護におけるICFの捉え方】
	学習課題(予習・復習)	予習: 学習内容をテキストで読み、疑問点を調べる(90分) 復習: 講義内容を振り返り、疑問点を調べ、まとめる(90分)
第30回	学習内容	授業内試験(筆記)
	【キーワード】	【まとめ】
	学習課題(予習・復習)	予習: これまでの復習(90分) 復習: 回答の確認・復習(90分)

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (11桁なし)	価格(税込)
1	最新 介護福祉士養成講座3 「介護の基本I」	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805883921	2,420円

参考書・参考資料等

必要に応じ、参考書籍・文献・資料等を紹介し、配布します。

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験(筆記)	-
学期末試験(レポート)	-
実技テスト	-
授業中のテスト	70%
課題(レポートなど)	15%
各回のコメントシート	15%
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	-

評価の方法(詳細)

まとめ…40%

中間まとめ…30%

国家試験対応科目であるため、専門性への理解・態度(専門職倫理)、知識の習熟度について評価します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法

テストやレポート等の講評は授業内にて実施します。

また、具体的・個別的に教えてほしい場合は、研究室で対応します。

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

授業終了時にミニツツペーパーを実施します。事例検討など適宜実施します。

レポート課題等は適宜連絡します。

授業は知識の定着と理解の深まりを期待することから、進度や内容を変更することがあります。(講義内にて連絡します)。内容に応じて外部講師等が担当することもあります。

授業用E-mail

yamanoi@newton.ac.jp

講義コード	0251132	
講義名	介護の基本Ⅱ	
代表ナンバリングコード	0000221308	
講義区分	講義	
基準単位数	4	
【授業に関する問合せ先】	研究室（山ノ井）	
必選区分	必修(健康福祉)	
配当年次	2 Semester(1年次秋学期)	
受講者制限	健康福祉コース	
ナンバリングコード		
所属名称		
ライフデザイン学科健康福祉コース		ナンバリングコード
		0000221308
担当教員		
職種		
氏名	所属	
講師	山ノ井 勉 びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科	
ディプロマポリシー		
		重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		○
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		-
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		-
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		-
本科目の到達目標		
① 介護福祉士として、基本的な介護サービスの内容や特徴を学び、また介護福祉士の役割を理解できる。		
② 介護の質の向上を図るために、多職種連携の意義と目的について理解できる。		
③ 介護に携わる人として、人権の意味や職業倫理が理解できる。		
授業概要		
介護福祉士として、主体的な学修を行うために、振り返りシートへの記入を実施する。また、レポートなど論理的思考を学ぶための学修も行う。そのため、授業内容は、教科書に準拠しつつも、社会の動静を視野に入れ、そこから発生した要請に応えるべき介護福祉士としての使命の自覚を促すものとなる。 また、介護福祉士国家試験の対策も実施する。		
授業計画表		

第1回	学習内容	自らの使命を自覚し、学ぶ意欲を新たなものとする
	【キーワード】	【オリエンテーション】 【振り返り】
	学習課題（予習・復習）	予習：シラバス・教科書を読み、授業の展開を理解する(90分) 復習：前期の復習をし、課題を明確にする(90分)
第2回	学習内容	介護福祉士をとりまく状況(介護問題の背景と介護福祉士制度)
	【キーワード】	【生活の理解】 【生活者の理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：生活や生活習慣について調べ、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第3回	学習内容	介護福祉士の役割と機能を支えるしくみ
	【キーワード】	【介護福祉士の専門性】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容を教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第4回	学習内容	社会福祉士および介護福祉士法について
	【キーワード】	【資格の法的根拠】
	学習課題（予習・復習）	予習：社会福祉士及び介護福祉士法について調べ、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第5回	学習内容	介護関連法規
	【キーワード】	【関連制度】
	学習課題（予習・復習）	予習：老人福祉法、高齢者虐待防止法について調べ、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第6回	学習内容	高齢者の生活①
	【キーワード】	【生活習慣】 【生活歴】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容を教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第7回	学習内容	高齢者の生活②
	【キーワード】	【家族介護】 【社会参加】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容を教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第8回	学習内容	高齢者の生活③
	【キーワード】	【事例検討】 【グループワーク】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容を教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第9回	学習内容	障害のある人の生活①
	【キーワード】	【障害のある人の理解】 【障害関連の法律・制度】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容を教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第10回	学習内容	障害のある人の生活②
	【キーワード】	【障害のある人の生活】 【障害のある人とのかかわり】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容を教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第11回	学習内容	介護保険制度における介護サービスの概要①

	【キーワード】	【訪問系介護サービス】 【通所系サービス】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護保険制度のサービスを教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第12回	学習内容	介護保険制度における介護サービスの概要②
	【キーワード】	【入所系サービス】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護保険制度のサービスを教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第13回	学習内容	介護保険制度における介護サービスの概要③
	【キーワード】	【チームアプローチ】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容を教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第14回	学習内容	障害者総合支援法①
	【キーワード】	【サービスの利用と概要】
	学習課題（予習・復習）	予習：障害者総合支援法を教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第15回	学習内容	障害者総合支援法②
	【キーワード】	【地域社会と障害】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容を教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第16回	学習内容	授業内試験(レポートまたは筆記)
	【キーワード】	【振り返りと中間まとめ】
	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの学習を振り返り、まとめる(90分) 復習：授業内容の振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第17回	学習内容	介護実践における連携 多職種との連携①
	【キーワード】	【チームアプローチ】 【カンファレンス】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容を教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第18回	学習内容	介護実践における連携 多職種との連携②
	【キーワード】	【協働・連携】 【介護と医療職】
	学習課題（予習・復習）	予習：医療の専門職について教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第19回	学習内容	介護実践における連携 地域との連携①
	【キーワード】	【地域包括支援センター】
	学習課題（予習・復習）	予習：地域包括支援センターについて教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第20回	学習内容	介護実践における連携 地域との連携②
	【キーワード】	【インフォーマルサービスとの連携】 【市町村・都道府県との連携】
	学習課題（予習・復習）	予習：フォーマルサービス、インフォーマルサービスについて、教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第21回	学習内容	介護における安全の確保①

	【キーワード】	【尊厳の確保】 【安全の考え方】 【ヒヤリハット】 【ハインリッヒの法則】
	学習課題（予習・復習）	予習：ヒヤリハットについて調べ、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第22回	学習内容	介護における安全の確保②
	【キーワード】	【介護ストレス】 【心の健康管理】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容を教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第23回	学習内容	介護における安全の確保③(連携)
	【キーワード】	【信頼関係】 【記録】 【プロセスレコード】
	学習課題（予習・復習）	予習：プロセスレコードについて調べ、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第24回	学習内容	リスクマネジメント①
	【キーワード】	【リスクマネジメントの視点】 【リスク回避と尊厳の保持】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容を教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第25回	学習内容	リスクマネジメント②
	【キーワード】	【事故防止】 【安全生活を守る仕組み】
	学習課題（予習・復習）	予習：学習内容を教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第26回	学習内容	介護者の健康管理(感染症対策)
	【キーワード】	【心身の健康管理の意義と目的】 【感染症対策】
	学習課題（予習・復習）	予習：感染症について教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第27回	学習内容	介護労働に関する法律
	【キーワード】	【安心して働ける環境】
	学習課題（予習・復習）	予習：労働基準法について教科書で確認し、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第28回	学習内容	介護福祉士を目指すということ①(外部講師予定：卒業生)
	【キーワード】	【専門職倫理・職業倫理】 【介護を取り巻く状況の変化】 【専門職業人としての自覚】 【グループワーク】
	学習課題（予習・復習）	予習：実習に臨む心構えについて、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第29回	学習内容	介護福祉士を目指すということ②(外部講師予定：卒業生)
	【キーワード】	【生活】【人生】【過去・現在・未来】 【ディベート】
	学習課題（予習・復習）	予習：実習に臨む心構えについて、まとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第30回	学習内容	これまでのまとめと振り返り
	【キーワード】	【振り返りとまとめ】

	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの講義を振り返り、課題をまとめる(90分) 復習：講義内容を振り返り、課題をまとめ、調べる(90分)
第31回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN（バーコードなし）	価格（税込）
1	最新 介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805883921	2,420円

参考書・参考資料等

必要に応じ、参考書籍・文献・資料等を紹介し、配布します。

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	40%
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	30%
課題（レポートなど）	15%
各回のコメントシート	15%
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	-

評価の方法（詳細）

定期試験（筆記）…40%
中間まとめ…30%
国家試験対応の科目であるため、授業態度（専門職倫理）及び知識の習熟度について評価します。

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

授業内にて講評します。また、具体的・個別的に知りたい場合は、研究室で対応します。

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

授業終了前にミニツツペーパーを実施します
グループワーク、ディベート、外部講師
レポート課題等は適宜連絡する。
授業は知識の定着と理解の深まりを期待することから、進度や内容を変更することもある(講義内にて連絡する)。

授業用E-mail

yamanoi@newton.ac.jp

講義コード	0252131
講義名	介護の基本Ⅲ
代表ナンバリングコード	0000222305
講義区分	講義
基準単位数	4
【授業に関する問合せ先】	研究室（吉原、山、山ノ井）
必選区分	必修(健康福祉)
配当年次	4セメスター(2年次秋学期)
受講者制限	健康福祉コース

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222305

担当教員

職種	氏名	所属
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
准教授	山 和美	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	○
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	-
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	-
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	-
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	○

本科目の到達目標

- ① 介護福祉士として、介護の考え方を理解し、「介護を必要とする人」を生活の観点からとらえることができる。
- ② 介護の専門性を理解し、介護実践の基本となる知識を修得することができる。

授業概要

信頼できる介護の実現のためには、国家資格の取得が必要となる。そのため、12月の学力評価試験において70%の取得率を目指す。国家試験出題範囲に関する問題を(ワークブック、模擬問題など)を解き、解説を行う。

学生が各問題に取り組み、テキスト等で調べ、ワークショップまたは個人で解説を発表する形式をとる。学習内容によって方法は異なるが、到達目標達成のために、アクティブラーニングを用いた授業を行う。

授業計画表		
第1回	学習内容	オリエンテーション
	【キーワード】	【講義の概要説明】 【自己紹介など】
	学習課題（予習・復習）	予習：シラバスの理解および課題の整理(90分)
第2回	学習内容	障害の理解
	【キーワード】	【身体障害】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第3回	学習内容	障害の理解
	【キーワード】	【精神障害】 【知的障害】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第4回	学習内容	障害の理解
	【キーワード】	【知的障害】 【発達障害】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第5回	学習内容	障害の理解
	【キーワード】	【内部障害】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第6回	学習内容	こころとからだのしくみ
	【キーワード】	【からだのしくみの理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第7回	学習内容	こころとからだのしくみ
	【キーワード】	【からだのしくみの理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第8回	学習内容	こころとからだのしくみ
	【キーワード】	【からだのしくみの理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第9回	学習内容	こころとからだのしくみ
	【キーワード】	【こころのしくみのまとめ】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第10回	学習内容	医療的ケア
	【キーワード】	【経管栄養】 【吸引】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第11回	学習内容	発達と老化の理解
	【キーワード】	【人間の成長と発達】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)

第12回	学習内容	発達と老化の理解
	【キーワード】	【老年期の発達と成熟】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第13回	学習内容	発達と老化の理解
	【キーワード】	【老化にともなうところとからだの変化】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第14回	学習内容	まとめ
	【キーワード】	【振り返り】 【模擬問題 1回目】
	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの授業を振り返り課題に対して模擬問題を解く(90分) 復習：課題に対して、調べ、まとめる(90分)
第15回	学習内容	まとめ
	【キーワード】	【振り返り】 【模擬問題 1回目】
	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの授業を振り返り課題に対して模擬問題を解く(90分) 復習：課題に対して、調べ、まとめる(90分)
第16回	学習内容	認知症の理解
	【キーワード】	【認知症の基礎】 【認知症を取り巻く状況】 【認知症の症状】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第17回	学習内容	認知症の理解
	【キーワード】	【認知症にともなうところとからだの変化】 【連携と協働】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第18回	学習内容	介護の基本
	【キーワード】	【介護福祉士の役割と機能を支えるしくみ】 【介護従事者の倫理】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第19回	学習内容	介護の基本
	【キーワード】	【尊厳を支える介護】 【自立に向けた介護】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第20回	学習内容	生活支援技術
	【キーワード】	【移動・食事・排泄・入浴・居住環境】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第21回	学習内容	生活支援技術
	【キーワード】	【移動・食事・排泄・入浴・居住環境】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)

第22回	学習内容	介護保険法
	【キーワード】	【介護保険制度の基礎的理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第23回	学習内容	介護保険法
	【キーワード】	【介護サービス】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第24回	学習内容	障害者総合支援法
	【キーワード】	【障害者支援の仕組みの基礎的理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第25回	学習内容	障害者総合支援法
	【キーワード】	【障害福祉サービス】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第26回	学習内容	社会保障の仕組み
	【キーワード】	【社会保障制度の基礎的理解】 【保険・年金】 【生活保護】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第27回	学習内容	社会保障の仕組み
	【キーワード】	【社会保障制度の基礎的理解】 【保険・年金】 【生活保護】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第28回	学習内容	総合問題対策
	【キーワード】	【事例問題】
	学習課題（予習・復習）	予習：参考書および模擬問題を解く(90分) 復習：課題を明確にし、調べ、まとめる(90分)
第29回	学習内容	まとめ
	【キーワード】	【振り返り】 【模擬問題 2回目】
	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの授業を振り返り課題に対して模擬問題を解く(90分) 復習：課題に対して、調べ、まとめる(90分)復習：振り返りシート作成(90分)
第30回	学習内容	まとめ
	【キーワード】	【振り返り】 【模擬問題 2回目】
	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの授業を振り返り課題に対して模擬問題を解く(90分) 復習：課題に対して、調べ、まとめる(90分)復習：振り返りシート作成(90分)
テキスト		

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (バーコードなし)	価格 (税込)
1	見て覚える！介護福祉士国試ナビ	いとう総研資格取得支援センター【編】	中央法規出版	9784805883167	2,640円
参考書・参考資料等					
上記到達目標の評価の方法					
					割合
	学期末試験 (筆記)				-
	学期末試験 (レポート)				-
	実技テスト				-
	授業中のテスト				100%
	課題 (レポートなど)				-
	各回のコメントシート				-
	発表・プレゼンテーション				-
	授業への意欲・姿勢				-
	その他				-
課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックの方法					
<p>模擬試験の結果から各自、国家試験合格目標を設定していく。</p> <p>模擬試験終了後、解説集で正誤を自己採点して、問題を再度解いてフィードバックします。目標到達度を中間と最後に自己評価します。</p>					
教材費用・実習費用等の負担費用					
<p>介護福祉士全国統一模擬試験 2回 中央法規 8,000円+税</p> <p>学力評価試験 日本介護福祉士養成協会 2,000円+税</p>					
その他特記事項					
<p>授業は知識の定着と理解の深まりを期待することから、進度や内容を変更することもある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解促進テスト法 ・質問法 					
備考					
<p>実務家教員(看護師)</p> <p>実務家教員(介護福祉士)</p>					
授業用E-mail					
yoshihara@newton.ac.jp					

講義コード	0251038
講義名	コミュニケーション技術
代表ナンバリングコード	0000221302
講義区分	講義
基準単位数	2
【授業に関する問合せ先】	研究室（片山）
必選区分	必修(健康福祉)
配当年次	1セメスター(1年次春学期)
受講者制限	健康福祉コース

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221302

担当教員

職種	氏名	所属
教授	片山 弘紀	びわこ学院大学 教育福祉学部 子ども学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	○
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	-
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協働しながら思考することができる。	-
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	-
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	○

本科目の到達目標

- ① 介護を必要とする者の理解や援助的関係、援助的コミュニケーションについて理解できる。
- ② 利用者や利用者家族、あるいは多職種協働におけるコミュニケーション能力を身につけることができる。

授業概要

介護における基本的なコミュニケーション技術を学ぶとともに、必要な自己理解、他者理解についての学習を中心に行う。また、ペアワークや振り返りのテストなどを通じて定着をはかる。

授業計画表

第1回	学習内容	オリエンテーション
	【キーワード】	【講義の進め方】
	学習課題（予習・復習）	予習：シラバスを熟読(90分) 復習：オリエンテーション内容を覚える(90分)
第2回	学習内容	介護におけるコミュニケーションの基本
	【キーワード】	【コミュニケーションとは】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護におけるコミュニケーションの基本について文献、インターネット等で調べる(90分) 復習：介護におけるコミュニケーションの基本についての語句を覚える(90分)
第3回	学習内容	介護におけるコミュニケーションの意義、役割
	【キーワード】	【自己理解】 【他者理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護におけるコミュニケーションの意義、役割について文献、インターネット等で調べる(90分) 復習：介護におけるコミュニケーションの意義、役割についての語句を覚える(90分)
第4回	学習内容	介護を必要とする利用者の理解
	【キーワード】	【利用者理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護を必要とする利用者について文献、インターネット等で調べる(90分) 復習：介護を必要とする利用者についての語句を覚える(90分)
第5回	学習内容	介護を利用する利用者の家族の理解
	【キーワード】	【家族理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護を必要とする利用者の家族について文献、インターネット等で調べる(90分) 復習：介護を必要とする利用者の家族についての語句を覚える(90分)
第6回	学習内容	認知症の利用者とのコミュニケーション
	【キーワード】	【認知症の利用者との関わりの基本】
	学習課題（予習・復習）	予習：認知症の利用者とのコミュニケーションについて文献、インターネット等で調べる(90分) 復習：認知症の利用者とのコミュニケーションについての語句を覚える(90分)
第7回	学習内容	失語症の利用者とのコミュニケーション
	【キーワード】	【失語症の利用者との関わりの基本】
	学習課題（予習・復習）	予習：失語症の利用者について文献、インターネット等で調べる(90分) 復習：失語症の利用者についての語句を覚える(90分)
第8回	学習内容	家族とのコミュニケーション
	【キーワード】	【家族との関わりの基本】
	学習課題（予習・復習）	予習：家族とのコミュニケーションの方法について文献、インターネット等で調べる(90分) 復習：家族とのコミュニケーション方法についての語句を覚える(90分)
第9回	学習内容	利用者、家族に対する傾聴の基本
	【キーワード】	【聴き方】

	学習課題（予習・復習）	予習：利用者、家族に対する傾聴の基本について文献、インターネット等で調べる(90分) 復習：利用者、家族に対する傾聴の基本についての語句を覚える(90分)
第10回	学習内容	利用者、家族に対する伝え方の基本
	【キーワード】	【伝え方】
	学習課題（予習・復習）	予習：利用者、家族に対する伝え方について文献、インターネット等で調べる(90分) 復習：利用者、家族に対する伝え方についての語句を覚える(90分)
第11回	学習内容	チームのコミュニケーション①(目的、方法)
	【キーワード】	【目的】 【方法】
	学習課題（予習・復習）	予習：チームのコミュニケーション(目的、方法)について文献、インターネット等で調べる(90分) 復習：チームのコミュニケーション(目的、方法)についての語句を覚える(90分)
第12回	学習内容	チームのコミュニケーション②(報告、連絡、相談)
	【キーワード】	【連絡】 【報告】 【相談】
	学習課題（予習・復習）	予習：チームのコミュニケーション(連絡、報告、相談)について文献、インターネット等で調べる(90分) 復習：チームのコミュニケーション(連絡、報告、相談)についての語句を覚える(90分)
第13回	学習内容	チームのコミュニケーション③(会議、記録)
	【キーワード】	【ケアカンファレンス】 【記録の意義】
	学習課題（予習・復習）	予習：チームのコミュニケーション(会議、記録)について文献、インターネット等で調べる(90分) 復習：チームのコミュニケーション(会議、記録)についての語句を覚える(90分)
第14回	学習内容	相談援助職のあり方
	【キーワード】	【相談援助職】
	学習課題（予習・復習）	予習：相談援助職のあり方について文献、インターネット等で調べる(90分) 復習：相談援助職のあり方についての語句を覚える(90分)
第15回	学習内容	まとめ
	【キーワード】	【振り返り】
	学習課題（予習・復習）	予習：半年間のノートの熟読(100分) 復習：半年間のノートで覚えていないところを覚える。(90分)

テキスト

適宜、プリント、資料を配布する。

参考書・参考資料等

必要に応じ、参考書籍・文献・資料等を紹介し、配布します。

上記到達目標の評価の方法

割合

学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	60%
課題（レポートなど）	20%
各回のコメントシート	10%
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	10%
その他	-
評価の方法（詳細）	
<p>授業中の小テストを60%とする。 課題レポートは20%とする。 コメントシートは10%とする。 授業活動の取り組みは10%とする。</p>	
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法	
試験やレポートについては採点やコメントをつけてフィードバックしている。	
教材費用・実習費用等の負担費用	
特になし	
その他特記事項	
A L(ロールプレイ、ブレインストーミングなど)を実施する。	
備考	
実務家教員(社会福祉士、介護福祉士)	
授業用E-mail	
katayama@newton.ac.jp	

講義コード	0251133	
講義名	コミュニケーション技術演習	
代表ナンバリングコード	0000221309	
講義区分	演習	
基準単位数	1	
【授業に関する問合せ先】	研究室（山ノ井）	
必選区分	必修(健康福祉)	
配当年次	2 Semester(1年次秋学期)	
受講者制限	健康福祉コース	
ナンバリングコード		
所属名称		
ライフデザイン学科健康福祉コース		ナンバリングコード
		0000221309
担当教員		
職種		
氏名	所属	
講師	山ノ井 勉 びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科	
ディプロマポリシー		
		重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		-
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		-
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		○
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		-
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		○
本科目の到達目標		
① 介護実践のために必要な人間の理解や、他者への情報伝達に必要な基礎的なコミュニケーション技術を活用し実践できる。		
② 多職種協働におけるコミュニケーション技術について理解できる。		
授業概要		
介護現場で必要となるコミュニケーション技術の基礎について体験的に学習を行います。そのため、授業終了時に振り返りシートの記入や演習用プリントなどを実施します。積極的な姿勢や主体的な学習態度が必要になります。		
授業計画表		
第1回	学習内容	オリエンテーション
	【キーワード】	【本授業の説明】

	学習課題（予習・復習）	予習：人間関係とコミュニケーションbについて復習する。(45分) 復習：コミュニケーション技術の基本について、概要を理解し、まとめる(45分)
第2回	学習内容	介護福祉士のコミュニケーション技術①コミュニケーションの基本
	【キーワード】	【コミュニケーションの意義・目的】 【ラポール】 【人間関係の形成】
	学習課題（予習・復習）	予習：信頼関係とは何か考察し、まとめる(45分) 復習：感情表現や態度など学習したことを実践する(45分)
第3回	学習内容	介護福祉士のコミュニケーション技術②利用者家族との関係
	【キーワード】	【利用者・家族との関係づくり】 【転移・逆転移】 【専門的介護関係の形成】
	学習課題（予習・復習）	予習：転移・逆転移について調べ、まとめる(45分) 復習：感情のコントロールについて、考察し実践する(45分)
第4回	学習内容	対人支援の実際①
	【キーワード】	【バ이스テック】 【グループワーク】
	学習課題（予習・復習）	予習：バ이스テックについて調べ、まとめる(45分) 復習：学びの実践、受容・自己決定の実践(45分)
第5回	学習内容	対人支援の実際②
	【キーワード】	【エコマップ】 【ジェノグラム】 【情報の共有化】
	学習課題（予習・復習）	予習：エコマップ、ジェノグラムについて調べ、まとめる(45分) 復習：家族との対話を通し、感想をまとめる(450分)
第6回	学習内容	対人支援の実際③
	【キーワード】	【プロセスレコード】 【支援関係の構築】
	学習課題（予習・復習）	予習：ボランティア・実習場面などを記録する(45分) 復習：コミュニケーション場면을言葉や文章で説明する(45分)
第7回	学習内容	授業内試験(筆記またはレポート)
	【キーワード】	【中間まとめ】
	学習課題（予習・復習）	予習：ノートの再読(45分) 復習：まとめについて復習し、課題を整理する(45分)
第8回	学習内容	個別に対するコミュニケーション①
	【キーワード】	【コミュニケーション障害】 【コミュニケーションを阻害する要因】
	学習課題（予習・復習）	予習：コミュニケーション障害について調べ、まとめる(45分) 復習：ノートを整理し、課題を調べまとめる(45分)
第9回	学習内容	個別に対するコミュニケーション②
	【キーワード】	【意欲】 【受容・共感・傾聴】
	学習課題（予習・復習）	予習：意欲低下の場面を振り返り、どのようにして立ち直ったかまとめる(45分) 復習：学びの実践、意識的に態度を変える(45分)
第10回	学習内容	集団に対するコミュニケーション①

	【キーワード】	【グループワークとは】 【集団の特徴】
	学習課題（予習・復習）	予習：グループワークについて調べ、まとめる(45分) 復習：主体性・協調性について意識し、実践する(45分)
第11回	学習内容	集団に対するコミュニケーション②チームアプローチ
	【キーワード】	【傾聴】 【主体性】 【連携】 【グループワーク】
	学習課題（予習・復習）	予習：リーダーシップについて調べ、まとめる(45分) 復習：積極的に行動する(45分)
第12回	学習内容	地域に対するコミュニケーション①チームアプローチ
	【キーワード】	【地域福祉】 【報告・連絡・相談】 【情報の共有化】 【事例検討】
	学習課題（予習・復習）	予習：地域の福祉施設について調べる(45分) 復習：報告・連絡・相談の実践(45分)
第13回	学習内容	地域に対するコミュニケーション②情報の共有化
	【キーワード】	【カンファレンス】 【記録・司会】 【グループワーク】 【事例検討】
	学習課題（予習・復習）	予習：カンファレンス・会議について調べ、まとめる(45分) 復習：ノートを整理し、課題をまとめる(45分)
第14回	学習内容	介護福祉士のコミュニケーション技術
	【キーワード】	【専門性】 【実践家の熟成過程】 【事例検討】
	学習課題（予習・復習）	予習：プロとアマチュアの違いについて、まとめる(45分) 復習：容量について意識する、受容の実践(45分)
第15回	学習内容	授業内試験(レポート)
	【キーワード】	【全体の振り返り】
	学習課題（予習・復習）	予習：ノートの再読(90分) 復習：振り返り(90分)

テキスト

適宜、プリント、資料を配布する。

参考書・参考資料等

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (ハフなし)	価格 (税込)
1	対人援助とコミュニケーション (第2版)	諏訪茂樹	中央法規	978480583249	2,090円

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験 (筆記)	-
学期末試験 (レポート)	-

実技テスト	-
授業中のテスト	70%
課題（レポートなど）	15%
各回のコメントシート	15%
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	-
評価の方法（詳細）	
まとめ（40%） 中間まとめ（30%）	
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法	
テストやレポート等の講評は授業内にて実施します。 また、具体的・個別的に知りたい・教えてほしい等の場合は、研究室で対応します。	
教材費用・実習費用等の負担費用	
特になし	
その他特記事項	
ミニツツペーパー、グループワーク、事例検討 レポート課題等は適宜連絡します。 授業は、知識及び技術の定着と理解に深まりを期待することから、進度や内容を変更することがあります。（講義内で連絡します）	
備考	
授業内容等に応じて外部講師が担当することもあります。	
授業用E-mail	
yamanoi@newton.ac.jp	

講義コード	0251039										
講義名	生活支援技術概論 A										
代表ナンバリングコード	0000221303										
講義区分	講義										
基準単位数	2										
【授業に関する問合せ先】	授業終了時教室にて										
必選区分	必修(健康福祉)										
配当年次	1～2 Semester(1年次通年)←1 Semester(1年次春学期)										
受講者制限	健康福祉コース										
ナンバリングコード											
<table border="1"> <tr> <th>所属名称</th> <th>ナンバリングコード</th> </tr> <tr> <td>ライフデザイン学科健康福祉コース</td> <td>0000221302</td> </tr> </table>			所属名称	ナンバリングコード	ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221302					
所属名称	ナンバリングコード										
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221302										
担当教員											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常勤講師</td> <td>脇 淳子</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> <tr> <td>非常勤講師</td> <td>前田 芳孝</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> </tbody> </table>			職種	氏名	所属	非常勤講師	脇 淳子	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科	非常勤講師	前田 芳孝	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
職種	氏名	所属									
非常勤講師	脇 淳子	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科									
非常勤講師	前田 芳孝	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科									
ディプロマポリシー											
		重要度									
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		○									
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		○									
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		—									
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		—									
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		—									
本科目の到達目標											
【家庭・衣分野】											
① 日常生活を構成する上で基本となる家庭生活の基礎的な事柄について説明できる。											
② 衣生活について基礎的な知識を習得し、介護の現場で問題点を見つけ改善策を提案できる。											
【住分野】											
① 福祉住環境について概要と基本的用語を把握できる。											
② 簡単な住宅調査ができる。											
授業概要											

【家庭・衣分野】

- ・家庭生活の特質や、変動する社会における家族機能や家庭管理のあり方について学習する。
- ・被服の役割、素材、管理方法を理解し、高齢者がより快適な衣生活を送ることができる方法を考察する。

【住分野】

- ・テキストを中心に福祉住環境の基礎と基本的用語を学ぶ
- ・住宅調査の基礎的方法を学ぶ

授業計画表

第1回	学習内容	【家①】生活支援の基本的な考え方について理解する。
	【キーワード】	【高齢者】 【ライフサイクル】 【生活の豊かさ】 【生活支援】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキスト p 2～8 を読み要点をまとめる。まとめた要点は提出する(9～15回とも同様)(90分) 資料も調べること 復習：ワークシート作成(90分)
第2回	学習内容	【家②】高齢社会の現状と課題 家族・健康、経済生活、生きがいなどを考える。
	【キーワード】	【高齢者】 【安全確保】 【高齢者の家庭内の事故】 【福祉用具の使用の意義】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキスト p 8～12、 p 13～28、 p 64～71 を読み要点まとめ(90分) 資料も調べること 復習：ワークシート作成(90分)
第3回	学習内容	【家③】家庭経済 高齢者・障害者の経済生活について知る。家事支援の基本となる知識と技術を学ぶ。 p 263「演習5-1」を用いて意見交流を行う
	【キーワード】	【家計の管理】 【買い物の方法と支援】 【消費者問題】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキスト p 248～254 を読み要点まとめ(90分) 新聞などから関連する記事を読み貼付(60分) 復習：ワークシート作成(90分)
第4回	学習内容	【衣①】高齢者にとって、家事の重要性について考える 家事の介護における介護福祉職の役割について考える
	【キーワード】	【実行機能障害】 【ニーズとデマンド】 【自立支援】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキスト p 220～225 を読み要点まとめ(90分) 復習：ワークシート作成(90分)
第5回	学習内容	【衣②】洗濯の介護の意義やその介助の方法（概略）を知る。
	【キーワード】	【洗濯の目的】 【洗濯の介助方法】 【衣類の取り扱い絵表示】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキスト p 233～235 を読み要点まとめ(90分) 復習：ワークシート作成(90分)
第6回	学習内容	【衣③】裁縫の介護、しみ抜き、衣類の補修の内容や方法について知る。 p 264 演習5-3 衣服のシミの取り方について考える。
	【キーワード】	【サイズ表示】 【素材表示】 【取扱い絵表示】 【洗剤】 【洗濯】 【しみ抜き】

	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト p 239～241を読み要点まとめ(90分) 復習：ボタン付け、まつり縫い、ほころびの補修などを練習する(90分)
第7回	学習内容	【衣④】衣類・寝具の衛生管理の介護について、その意義と方法を知る。
	【キーワード】	【衣類・寝具の管理】 【整理整頓】 【防虫】 【保管と廃棄】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト p 241～248を読み要点まとめ(90分) 復習：ワークシート作成(90分)
第8回	学習内容	【衣⑤】高齢者にとって着心地のよい衣服について考える
	【キーワード】	【ユニバーサルデザイン】 【高齢者の特徴を踏まえた衣服】
	学習課題 (予習・復習)	予習：高齢者の特徴を踏まえた衣服について調べる。材質、形態、デザインなど資料について準備する。(120分)
第9回	学習内容	後半の7回は調整が済み次第更新します。
	【キーワード】	
	学習課題 (予習・復習)	
第10回	学習内容	
	【キーワード】	
	学習課題 (予習・復習)	
第11回	学習内容	
	【キーワード】	
	学習課題 (予習・復習)	
第12回	学習内容	
	【キーワード】	
	学習課題 (予習・復習)	
第13回	学習内容	
	【キーワード】	
	学習課題 (予習・復習)	
第14回	学習内容	
	【キーワード】	
	学習課題 (予習・復習)	

第15回	学習内容	
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN（川つなし）	価格（税込）
1	福祉住環境コ-ディネ-タ-3級公式テキスト（改訂6版）	東京商工会議所（編）	東京商工会議所	9784924547650	2,750円
2	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術Ⅰ」	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805883952	2,420円

参考書・参考資料等

必要に応じ、参考書籍・文献・資料等を紹介し、配布します。

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	70%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	30%
授業への意欲・姿勢	-
その他	-

評価の方法（詳細）

【家・衣】8回予習レポートと振り返り（80%）、最終講義で実施する試験（20%）の合計で評価する。

【住】

その他特記事項

各分野ごとの成績が100点中60点以上を合格とする。

【家庭・衣分野】… 脇 淳子(全8回)

【住分野】… 前田 芳孝(全7回)

備考

実務家教員(中学校教諭)

実務家教員(社会福祉士・介護福祉士)

講義コード	0251134
講義名	生活支援技術概論B
代表ナンバリングコード	0000221310
講義区分	講義
基準単位数	2
【授業に関する問合せ先】	授業終了時教室にて
必選区分	必修(健康福祉)
配当年次	2 Semester(1年次秋学期)
受講者制限	健康福祉コース

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221310

担当教員

職種	氏名	所属
非常勤講師	赤田 みゆき	びわこ学院大学 教育福祉学部 子ども学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	○
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	-
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	-
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	-

本科目の到達目標

- ① 食物を栄養素の視点で理解することができる。
- ② 病気予防につながる生活上の注意を理解することができる。
- ③ 「生活支援」に関わる情報を自発的に探索・説明することができる。

授業概要

食生活を支援するために必要な栄養学の基礎的知識や、食物摂取と関わる病気の予防について解説する。その結果の1つとして、食生活支援に関わる情報に興味・関心を持つ態度を育てる。

授業計画表

	学習内容	
第1回		生活における食事の役割
	【キーワード】	【栄養,消化,吸収】
	学習課題(予習・復習)	予習: 配布プリントを読む(90分) 復習: ノートの見直し(90分)

第2回	学習内容	食事と栄養(1)：糖質
	【キーワード】	【代謝,糖質】
	学習課題(予習・復習)	予習：配布プリントを読む(90分) 復習：ノートの見直し(90分)
第3回	学習内容	食事と栄養(2)：蛋白質
	【キーワード】	【代謝,蛋白質】
	学習課題(予習・復習)	予習：配布プリントを読む(90分) 復習：ノートの見直し(90分)
第4回	学習内容	食事と栄養(3)：脂質
	【キーワード】	【代謝,脂質】
	学習課題(予習・復習)	予習：配布プリントを読む(90分) 復習：ノートの見直し(90分)
第5回	学習内容	食事と栄養(4)：ビタミン, ミネラル
	【キーワード】	【酵素,ビタミン,ミネラル】
	学習課題(予習・復習)	予習：配布プリントを読む(90分) 復習：ノートの見直し(90分)
第6回	学習内容	調理の科学(1)：「切る」, 「刻む」, 「つぶす」, 「すりおろす」, 「和える」, …
	【キーワード】	【消化,酸化】
	学習課題(予習・復習)	予習：配布プリントを読む(90分) 復習：ノートの見直し(90分)
第7回	学習内容	調理の科学(2)：「煮る」, 「蒸す」, 「揚げる」, 「炒める」, 「焼く」, …
	【キーワード】	【熱変性,熱分解,抽出】
	学習課題(予習・復習)	予習：配布プリントを読む(90分) 復習：ノートの見直し(90分)
第8回	学習内容	病気と予防(1)：感染症
	【キーワード】	【細菌,ウイルス】
	学習課題(予習・復習)	予習：配布プリントを読む(90分) 復習：ノートの見直し(90分)
第9回	学習内容	病気と予防(2)：食中毒
	【キーワード】	【腐敗,発酵】
	学習課題(予習・復習)	予習：配布プリントを読む(90分) 復習：ノートの見直し(90分)
第10回	学習内容	病気と予防(3)：循環器疾患
	【キーワード】	【動脈硬化,梗塞】
	学習課題(予習・復習)	予習：配布プリントを読む(90分) 復習：ノートの見直し(90分)
第11回	学習内容	病気と予防(4)：生活習慣病
	【キーワード】	【カロリー,アルコール】
	学習課題(予習・復習)	予習：配布プリントを読む(90分) 復習：ノートの見直し(90分)
第12回	学習内容	病気と予防(5)：アレルギー疾患
	【キーワード】	【抗原,免疫】
	学習課題(予習・復習)	予習：配布プリントを読む(90分) 復習：ノートの見直し(90分)
第13回	学習内容	食品と安全
	【キーワード】	【安全,基準】

	学習課題（予習・復習）	予習：配布プリントを読む(90分) 復習：ノートの見直し(90分)
第14回	学習内容	事例調査(1)
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	復習：レポート作成(90分)
第15回	学習内容	事例調査(2)
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	復習：レポート作成(90分)

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN（ハフナシ）	価格（税込）
1	新・介護福祉士養成講座6 生活支援技術Ⅰ（第3版）	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805839409	2,420円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	30%
課題（レポートなど）	40%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	30%
その他	-

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

毎回の授業後にミニツツペーパーの記載を行い、理解度、質問等を確認後
次回の授業でフィードバックを行う

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

特になし

備考

実務家教員(管理栄養士、スポーツ栄養士)

授業用E-mail

tsmd30675@iris.eonet.ne.jp

講義コード	0251040		
講義名	生活支援技術演習 A		
代表ナンバリングコード	0000221304		
講義区分	演習		
基準単位数	2		
【授業に関する問合せ先】	研究室（山）		
必選区分	必修(健康福祉)		
配当年次	1セメスター(1年次春学期)		
受講者制限	健康福祉コース		
ナンバリングコード			
所属名称	ナンバリングコード		
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221304		
担当教員			
職種	氏名	所属	
准教授	山 和美	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科	
非常勤講師	北川 享子	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科	
ディプロマポリシー			
			重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。			－
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。			○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。			－
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。			－
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。			○
本科目の到達目標			
① 生活支援に資する介護を、他の職種と連携し適切に実施できる。			
② 介護技術を用いて、安全に安楽に援助できる技術や知識を習得する。			
③ 利用者が主体的に生活できるような、個別ケアが理解できる。			
授業概要			
どのような状態であっても、その人の自立・自律を尊重し、潜在能力を引き出したり、見守ることも含めた適切な介護技術を用いて、安全に援助できる技術や知識について学習する。			
授業計画表			

第1回	学習内容	オリエンテーション、生活理解
	【キーワード】	【生活支援とは】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストP2～12を読み理解する(90分)
第2回	学習内容	I C Fの考え方とアセスメントの意味
	【キーワード】	【自立支援に立った身体介護】
	学習課題（予習・復習）	予習：高齢者の身体的特徴を調べる(90分)
第3回	学習内容	I C Fの考え方とアセスメントの意味
	【キーワード】	【I C Fの意味】
	学習課題（予習・復習）	復習：テキストP14～42を読み理解する(90分)
第4回	学習内容	ボディメカニクス・移動・移乗の意義と目的
	【キーワード】	【ボディメカニクスの理解】
	学習課題（予習・復習）	4～7 予習：テキストP1～22まで(90分)
第5回	学習内容	体位変換の方法 ① 起居動作
	【キーワード】	【ボディメカニクス】
	学習課題（予習・復習）	演習課題1～4レポート提出(90分)
第6回	学習内容	体位変換の方法 ② 起居動作
	【キーワード】	【ボディメカニクス】
	学習課題（予習・復習）	復習：起居動作の練習(90分)
第7回	学習内容	体位変換の方法 ③ 安楽な体位
	【キーワード】	【ボディメカニクス】
	学習課題（予習・復習）	復習：安楽な体位の練習(90分)
第8回	学習内容	身支度の支援 ① 生活環境とアセスメント
	【キーワード】	【生活環境とアセスメント】
	学習課題（予習・復習）	復習：介護過程のアセスメントを理解する(90分)
第9回	学習内容	身支度の支援 ② ベッドメイキングの方法 洗面・整容
	【キーワード】	【自立した身支度の方法】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストP22～27読む(30分)
第10回	学習内容	身支度の支援 ③ 衣服の着脱方法
	【キーワード】	【身支度の意義と目的】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストP22～27読む(60分)
第11回	学習内容	身支度の支援 ④ 衣服の着脱方法
	【キーワード】	【自立生活を支える】
	学習課題（予習・復習）	復習：身支度における演習の振り返り(30分)
第12回	学習内容	身支度の支援 ⑤ 衣服の着脱方法
	【キーワード】	【自立生活を支える身支度の介護】
	学習課題（予習・復習）	復習：身支度における演習の振り返り(30分)
第13回	学習内容	移動・移乗の介助 ①
	【キーワード】	【移動・移乗におけるアセスメント】
	学習課題（予習・復習）	復習：移動・移乗の介助方法の練習(30分)
第14回	学習内容	移動・移乗の介助 ②
	【キーワード】	【移動・移乗の介助】
	学習課題（予習・復習）	予習：移動・移乗の介助方法の練習(30分)
第15回	学習内容	移動・移乗の介助 ③

	【キーワード】	【移動・移乗の介助】
	学習課題（予習・復習）	予習：移動・移乗の介助方法の練習(90分)
第16回	学習内容	移動・移乗の介助 ④
	【キーワード】	【移動・移乗の介助】
	学習課題（予習・復習）	予習：移動・移乗の介助 方法の練習(90分)
第17回	学習内容	歩行介助の方法
	【キーワード】	【杖歩行・白杖】
	学習課題（予習・復習）	予習：P 159～164(90分)
第18回	学習内容	ベッドメイキングの方法 ①
	【キーワード】	【ベッドメイキングの方法】
	学習課題（予習・復習）	復習：ベッドメイキングの練習(30分)
第19回	学習内容	ベッドメイキングの方法 ②
	【キーワード】	【ベッドメイキングの方法】
	学習課題（予習・復習）	復習：ベッドメイキングの練習(30分)
第20回	学習内容	ベッドメイキングの方法 ③
	【キーワード】	【ベッドメイキングの方法】
	学習課題（予習・復習）	復習：生活環境における演習の振り返り(30分)
第21回	学習内容	衣服の着脱とシーツ交換の方法 ①
	【キーワード】	【衣服の着脱とシーツ交換】
	学習課題（予習・復習）	復習：衣服の着脱とシーツ交換の練習(30分)
第22回	学習内容	衣服の着脱とシーツ交換の方法 ②
	【キーワード】	【衣服の着脱とシーツ交換】
	学習課題（予習・復習）	復習：衣服の着脱とシーツ交換の練習(30分)
第23回	学習内容	衣服の着脱とシーツ交換の方法 ③
	【キーワード】	【衣服の着脱とシーツ交換】
	学習課題（予習・復習）	予習：衣服の着脱とシーツ交換の練習(90分)
第24回	学習内容	感染症の予防方法
	【キーワード】	【感染症】
	学習課題（予習・復習）	予習：感染症についてのレポート作成(120分)
第25回	学習内容	入浴介助の意義と目的
	【キーワード】	【入浴介助】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストP 222～247まで読む(30分)
第26回	学習内容	入浴介助の方法 ①
	【キーワード】	【入浴介助】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストP 176～184まで読む(30分)
第27回	学習内容	入浴介助の方法 ②
	【キーワード】	【入浴介助】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストP 222～255まで読む(90分)
第28回	学習内容	入浴介助の方法 ③
	【キーワード】	【入浴介助】
	学習課題（予習・復習）	復習：入浴における演習の振り返り(30分)
第29回	学習内容	自立に向けた入浴・清潔保持の介護
		入浴介助演習 男子

	【キーワード】	【部分浴の介助】
	学習課題（予習・復習）	復習：入浴における演習の振り返り(30分)
第30回	学習内容	自立に向けた入浴・清潔保持の介護 入浴介助演習 女子
	【キーワード】	【清潔保持の介助とまとめ】
	学習課題（予習・復習）	復習：入浴における演習の振り返り(30分)
第31回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (ハフなし)	価格(税込)
1	最新 介護福祉士養成講座6 「生活支援技術Ⅰ」	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805883952	2,420円
2	最新 介護福祉士養成講座7 「生活支援技術Ⅱ」	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805883969	2,420円

参考書・参考資料等

--	--

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	50%
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	30%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	20%

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

授業の中で、アクティブラーニングを用いた授業の実施を計画し実施する

備考

実務家教員(介護福祉士)

授業用E-mail

yama@newton.ac.jp

講義コード	0251135
講義名	生活支援技術演習 B
代表ナンバリングコード	0000221311
講義区分	演習
基準単位数	2
【授業に関する問合せ先】	研究室（山）
必選区分	必修(健康福祉)
配当年次	2 Semester(1年次秋学期)
受講者制限	健康福祉コース

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221311

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	山 和美	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
非常勤講師	北川 享子	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
非常勤講師	渡邊 美菜子	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	—
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	—
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	—
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	○

本科目の到達目標

- 生活支援に資する介護を、他の職種と連携し適切に実施できる。
- 介護技術を用いて、安全に安楽に援助できる技術や知識を習得する。
- 利用者が主体的に生活できるような、個別ケアが理解できる。

授業概要

どのような状態であっても、その人の自立・自律を尊重し、潜在能力を引き出したり、見守ることも含めた適切な介護技術を用いて、安全に援助できる技術や知識について習得する学習とする。

授業計画表

第1回	学習内容	福祉用具の活用

	【キーワード】	【福祉用具】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護保険・福祉用具についてレポート(120分)
第2回	学習内容	福祉用具を使った移動・移乗の介助方法 ①
	【キーワード】	【福祉用具】
	学習課題（予習・復習）	復習：福祉用具の使用方法を学ぶ(90分)
第3回	学習内容	福祉用具を使った移動・移乗の介助方法 ②
	【キーワード】	【自立した移動・移乗】
	学習課題（予習・復習）	復習：移動・移乗の介助方法の練習(90分)
第4回	学習内容	福祉用具を使った移動・移乗の介助方法 ③
	【キーワード】	【移動・移乗のまとめ】
	学習課題（予習・復習）	復習：移動・移乗の介助の振り返り(90分)
第5回	学習内容	自立に向けた排泄の介護① 講義
	【キーワード】	【排泄の意義と目的】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキスト P 270～326読む(90分)
第6回	学習内容	自立に向けた排泄の介護② 演習
	【キーワード】	【自立を支える排泄介助】
	学習課題（予習・復習）	復習：排泄介助の振り返り(90分)
第7回	学習内容	自立に向けた排泄の介護③ 演習
	【キーワード】	【排泄におけるアセスメント】
	学習課題（予習・復習）	復習：排泄介助の振り返り(90分)
第8回	学習内容	自立に向けた排泄の介護④ 演習
	【キーワード】	【排泄介助】
	学習課題（予習・復習）	復習：排泄介助の振り返り(90分)
第9回	学習内容	自立に向けた排泄の介護⑤ 演習
	【キーワード】	【尿器・差し込み便器を使った介助】
	学習課題（予習・復習）	復習：排泄介助の振り返り(90分)
第10回	学習内容	自立に向けた排泄の介護⑥ 演習
	【キーワード】	【頻尿・尿失禁・便秘・下痢・便失禁への対応】復習：
	学習課題（予習・復習）	排泄介助の振り返り(60分)
第11回	学習内容	自立に向けた排泄の介護⑦ 演習
	【キーワード】	【その他の排泄に関する様々な介助】
	学習課題（予習・復習）	復習：排泄介助の振り返り(90分)
第12回	学習内容	自立に向けた排泄の介護⑧ 演習
	【キーワード】	【排泄介助のまとめ】
	学習課題（予習・復習）	復習：排泄介助の振り返り(90分)
第13回	学習内容	自立に向けた排泄の介護⑨ 演習
	【キーワード】	【排泄介助のまとめ】
	学習課題（予習・復習）	復習：排泄介助の振り返り(90分)
第14回	学習内容	家事介護の基本 ①
	【キーワード】	【家事介護の基本的視点】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキスト P 182～203を読む(90分)
第15回	学習内容	家事介護の基本 ②
	【キーワード】	【家事介護の基本的視点】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキスト P 274～333を読む(90分)
第16回	学習内容	調理実習 ①
	【キーワード】	【調理実習】

	学習課題 (予習・復習)	予習：献立を考える(120分)
第17回	学習内容	調理実習 ②
	【キーワード】	【調理実習】
	学習課題 (予習・復習)	復習：調理実習のレポート作成(120分)
第18回	学習内容	食事介助の方法 ①
	【キーワード】	【食事介助】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストP 188～213まで読む(120分)
第19回	学習内容	食事介助の方法 ②
	【キーワード】	【食事介助】
	学習課題 (予習・復習)	予習：食事介助チェックリスト作成(60分)
第20回	学習内容	食事介助の方法 ③
	【キーワード】	【復習とまとめ】
	学習課題 (予習・復習)	復習：食事介助のチェックリスト作成(120分)
第21回	学習内容	医療との連携方法
	【キーワード】	【多職種連携】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストP 346～352を読む(60分)
第22回	学習内容	終末期のケア
	【キーワード】	【ターミナルケア】
	学習課題 (予習・復習)	復習：テキスト366～399まで読む(60分)
第23回	学習内容	バイタルチェックの方法 ①
	【キーワード】	【バイタルチェック】
	学習課題 (予習・復習)	復習：血圧測定の練習(120分)
第24回	学習内容	バイタルチェックの方法 ②
	【キーワード】	【バイタルチェック】
	学習課題 (予習・復習)	復習：血圧測定の練習(90分)
第25回	学習内容	バイタルチェックの方法 ③
	【キーワード】	【バイタルチェック】
	学習課題 (予習・復習)	復習：血圧測定の練習(90分)
第26回	学習内容	バイタルチェックの方法 ④
	【キーワード】	【バイタルチェック】
	学習課題 (予習・復習)	復習：血圧測定の練習(120分)
第27回	学習内容	睡眠の意義と目的
	【キーワード】	【睡眠の介護】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストP 334～359を読む(120分)
第28回	学習内容	後期のまとめ
	【キーワード】	【まとめ】
	学習課題 (予習・復習)	復習：苦手な生活支援技術を練習(60分)
第29回	学習内容	Ⅱ期実習にくけて生活支援技術の復習
	【キーワード】	【生活支援技術】 【Ⅱ期実習】
	学習課題 (予習・復習)	復習：不得手な生活支援技術の復習(90分)
第30回	学習内容	後期の振り返りとまとめ
	【キーワード】	【振り返り】
	学習課題 (予習・復習)	復習：生活支援技術の振り返りと練習
第31回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キーワード】	
	学習課題 (予習・復習)	

テキスト					
	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (ハイフなし)	価格(税込)
1	最新 介護福祉士養成講座6 「生活支援技術Ⅰ」	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805883952	2,420円
2	最新 介護福祉士養成講座7 「生活支援技術Ⅱ」	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805883969	2,420円
参考書・参考資料等					
上記到達目標の評価の方法					
	割合				
学期末試験(筆記)	40%				
学期末試験(レポート)	-				
実技テスト	-				
授業中のテスト	-				
課題(レポートなど)	30%				
各回のコメントシート	-				
発表・プレゼンテーション	-				
授業への意欲・姿勢	-				
その他	30%				
履修しておくべきことが望まれる科目					
生活支援技術演習A					
教材費用・実習費用等の負担費用					
特になし					
その他特記事項					
テキストは、「生活支援技術演習A」で使用したテキストと同じものです 授業の中で、アクティブラーニングを用いた授業を計画し実施する。					
備考					
実務家教員(介護福祉士)					
授業用E-mail					
yama@newton.ac.jp					

講義コード	0252132	
講義名	生活支援技術演習 C	
代表ナンバリングコード	0000222306	
講義区分	演習	
基準単位数	2	
【授業に関する問合せ先】	研究室（山）	
必選区分	必修(健康福祉)	
配当年次	4セメスター-(2年次秋学期)	
受講者制限	健康福祉コース	
ナンバリングコード		
所属名称		
ナンバリングコード		
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222306	
担当教員		
職種	氏名	所属
准教授	山 和美	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	-
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	-
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	-
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	○

本科目の到達目標

介護を必要とする様々な利用者の特性を理解し、介護の視点や支援の在り方について具体的に理解できる。

授業概要

介護を必要とする利用者は、様々な状態・状況で圧という事を学ぶ
また、介護の原則は個別ケアであり、生き方や価値観、生活の仕方もそれぞれに違う
利用者の疾病や障害によって起こる生活の不自由さをどのように支援することができるのかを学ぶ
また、利用者の課題解決をするためにアクティブラーニングを取り入れた授業を行う

授業計画表

第1回	学習内容	オリエンテーション 障害がある人への支援
	【キーワード】	【障害の種類】

	学習課題（予習・復習）	予習：テキストを読む p2～6（90分）
第2回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ① 視覚障害 実際にアイマスクや白状を使って演習を行い、レポート課題に向け話し合いレポート作成する
	【キーワード】	【視覚障害】 【白杖】 【生活支援】
	学習課題（予習・復習）	予習：演習事例 視覚障害に応じた生活支援の実際のレポート作成（90分）
第3回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ② 聴覚障害・言語障害
	【キーワード】	【聴覚障害】 【重複障害】 【言語障害】 【コミュニケーション】
	学習課題（予習・復習）	復習：演習事例 聴覚障害に応じた生活支援の実際についてのレポート作成（90分）
第4回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ③ 重複障害 盲ろう
	【キーワード】	【盲ろう】 【重複障害】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストp.63～73を読み理解し、事例 重複障害に応じた生活支援の実際についてレポート作成（90分）
第5回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ④ 知的障害 知的障害者へのレクリエーションを考え実施し評価する
	【キーワード】	【知的障害】 【生活の理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：知的障害について調べる（90分）
第6回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ⑤ 精神障害
	【キーワード】	【総合失調症】 【気分障害】
	学習課題（予習・復習）	予習：演習事例 統合失調症に応じた生活支援の実際についてのレポート作成（90分）
第7回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ⑥ 高次脳機能障害
	【キーワード】	【高次脳機能】 【失語症】
	学習課題（予習・復習）	予習：高次機能障害について調べる（90分）
第8回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ⑦ 発達障害各グループで、発達障害者に合ったレクリエーションを考え実施し評価する
	【キーワード】	【アスペルガー症候群】 【ADHD】 【LD】
	学習課題（予習・復習）	予習：発達障害について調べる（90分）
第9回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ⑧ 発達障害 発達障害各グループで、発達障害者に合ったレクリエーションを考え実施し評価する
	【キーワード】	【パニック症候群】 【発達障害】 【自閉症スペクトラム障害】 【ADHD注意欠陥多動性障害】 【こだわり行動】
	学習課題（予習・復習）	復習：演習事例 発達障害に応じた生活支援についてのレポート作成（90分）
第10回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ⑨ 重症心身障害

	【キーワード】	【重症心身障害】 【医療的ケア】 【肢体不自由】 【自律支援】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストp183～186演習2-1から10まで記入する（90分）
第11回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ⑩ 認知症 認知症の高齢者に合ったレクリエーションを考え、実施し評価する
	【キーワード】	【特別養護老人ホーム】 【小規模多機能施設】 【グループホーム】
	学習課題（予習・復習）	復習：認知症について調べレポート作成(90分)
第12回	学習内容	障害別レクリエーション ① 知的障害を持つ人へのレクリエーションの企画
	【キーワード】	【知的障害】 【レクリエーション】
	学習課題（予習・復習）	復習：レクリエーションの企画を立てる(90分)
第13回	学習内容	4. 障害に応じた生活支援技術 ① 知的障害に応じたレクリエーション
	【キーワード】	【知的障害】
	学習課題（予習・復習）	予習：レクリエーションの企画を立てる(90分)
第14回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ② レクリエーションの企画
	【キーワード】	【コミュニケーション】
	学習課題（予習・復習）	予習：レクリエーションの企画を立て、練習(90分)
第15回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ③ レクリエーションの発表
	【キーワード】	【知的障害】 【レクリエーション】
	学習課題（予習・復習）	予習：レクリエーションの発表90分)
第16回	学習内容	5. 障害に応じた生活支援技術 ④ 精神障害
	【キーワード】	【精神障害】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストp161～172を読み理解する（90分）
第17回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ② 生活の理解
	【キーワード】	【統合失調症】
	学習課題（予習・復習）	予習：疾患の内容を調べる（90分）
第18回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ③ 生活支援と環境整備
	【キーワード】	【特性】 【社会参加】
	学習課題（予習・復習）	予習：多職種協同について、どのような職種と連携しているのか調べ、レポート作成（90分） 復習：（90分）
第19回	学習内容	6. 障害に応じた生活支援技術 ① 高次脳機能障害
	【キーワード】	【高次脳機能障害】 【失語】 【失認】 【失行】 【記憶障害】

	学習課題（予習・復習）	予習：テキストp217～228読み理解し、高次脳機能障害に応じた生活支援の実際についてレポート作成（90分）
第20回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ② 高次脳機能障害の人の生活の理解
	【キーワード】	【失語】 【失認】 【失行】
	学習課題（予習・復習）	予習：高次脳機能障害の人を支援するにあたっての、支援の工夫やポイントについてレポート作成（90分）
第21回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ③ 高次脳機能障害の人の生活支援と環境整備
	【キーワード】	【生活環境】 【生活リズム】
	学習課題（予習・復習）	予習：p216の事例を読んで、介護福祉士としての対応についてレポート作成（90分）
第22回	学習内容	7. 障害に応じた生活支援技術 ① 発達障害
	【キーワード】	【アスペルガー症候群】 【ADHD】 【LD】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストp229～245読み理解する（90分）
第23回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ② 発達障害の人の生活の理解
	【キーワード】	【発達障害の特性】
	学習課題（予習・復習）	予習：広汎性発達障害について調べる（90分）
第24回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ③ 発達障害の人の生活支援と環境整備
	【キーワード】	【生活支援】 【自閉症スペクトラム】
	学習課題（予習・復習）	予習：事例を読んで、介護福祉士としての対応についてレポート作成(90分)
第25回	学習内容	8. 障害に応じた生活支援技術 ① 重症心身障害
	【キーワード】	【重症心身障害】
	学習課題（予習・復習）	予習：重症心身障害について調べる（90分）
第26回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ② 重症心身障害者の生活の理解
	【キーワード】	【強度行動障害】 【自閉症】 【重複障害】
	学習課題（予習・復習）	予習：重症心身障害について調べる（90分）
第27回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ③ 重症心身障害者の生活支援技術と環境整備
	【キーワード】	【生活環境】 【生活支援技術】 【安全安楽】
	学習課題（予習・復習）	予習：演習事例を読み介護福祉士としての対応をまとめ、レポート作成（90分） 復習：（90分）
第28回	学習内容	9. 障害に応じた生活支援技術 ① 認知症
	【キーワード】	【認知症】
	学習課題（予習・復習）	予習：認知症について調べる（90分）
第29回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ② 認知症の人の生活の理解

	【キーワード】	【特別養護老人ホーム】 【老人保健施設】 【グループホーム】
	学習課題（予習・復習）	予習：生活の場について調べる（90分）
第30回	学習内容	障害に応じた生活支援技術 ③ 認知症の人の生活支援技術と環境整備
	【キーワード】	【小規模多機能型】 【訪問介護】 【在宅・施設】
	学習課題（予習・復習）	予習：在宅での介護についてレポート作成（90分）
第31回	学習内容	定期試験(レポート)
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN（バーコードなし）	価格（税込）
1	最新 介護福祉士養成講座8「生活支援技術Ⅲ」	介護福祉士養成講座編集委員会【編】	中央法規出版	9784805883976	2,420円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	50%
実技テスト	-
授業中のテスト	30%
課題（レポートなど）	-
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	20%

履修しておくべきことが望まれる科目

認知症の理解 I

障害の理解 I

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

特になし

備考

実務家教員(介護福祉士)

授業用E-mail

yama@newton.ac.jp

講義コード	0252042													
講義名	生活支援技術演習 D													
代表ナンバリングコード	0000222301													
講義区分	演習													
基準単位数	2													
【授業に関する問合せ先】	授業終了時教室にて													
必選区分	必修(健康福祉)													
配当年次	3セメスター(2年次春学期)													
受講者制限	健康福祉コース													
ナンバリングコード														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>所属名称</th> <th>ナンバリングコード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライフデザイン学科健康福祉コース</td> <td>0000222301</td> </tr> </tbody> </table>			所属名称	ナンバリングコード	ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222301								
所属名称	ナンバリングコード													
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222301													
担当教員														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常勤講師</td> <td>赤田 みゆき</td> <td>びわこ学院大学 教育福祉学部 子ども学科</td> </tr> <tr> <td>非常勤講師</td> <td>脇 淳子</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> <tr> <td>非常勤講師</td> <td>前田 芳孝</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> </tbody> </table>			職種	氏名	所属	非常勤講師	赤田 みゆき	びわこ学院大学 教育福祉学部 子ども学科	非常勤講師	脇 淳子	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科	非常勤講師	前田 芳孝	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
職種	氏名	所属												
非常勤講師	赤田 みゆき	びわこ学院大学 教育福祉学部 子ども学科												
非常勤講師	脇 淳子	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科												
非常勤講師	前田 芳孝	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科												
ディプロマポリシー														
		重要度												
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		—												
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		○												
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		—												
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		—												
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		○												
本科目の到達目標														
【衣】 家事支援の個別性・多様性を理解し、高齢者・障害者の衣生活についての知識・技術が現場で応用実践できる。														
【食】 栄養の基礎知識を理解し高齢者、障害者に適した食事管理が実践できる。														
【住】 高齢者や障がいのある人にとって、より好ましい住まいのあり方について総合的に判断できる。														
授業概要														

【衣】

高齢者や障害者の家庭生活と課題を考える。健康・安全・快適性の観点から衣生活に必要な知識・技術を実習をとおして学ぶ。

【食】

「食べること」の意義を十分理解し、高齢者や障害者の身体機能の変化に即した栄養・食生活のあり方や衛生管理等について講義・実習・演習を行う。

【住】

住まいに求められるさまざまな要件を整理し、高齢者や障害のある人の特性を踏まえた住まいとは何かについて学ぶ。

授業計画表

第1回	学習内容	(家)家庭生活の経営 高齢者のくらしを家族・経済などの観点から考える。 生活技術支援演習Dについてオリエンテーションを行う。 準備物を知る。10回分の内容に対して見通しをもつ。
	【キーワード】	【高齢社会と経済】について復習、前年度学習したことを思い出す。
	学習課題 (予習・復習)	復習：レポート作成(60分)
第2回	学習内容	(衣)手縫いの基礎 なみぬい、玉結び、たまどめなど技能の定着をめざす 模様をなみぬいで縫いとることによってふきんの使いやすさが増すことを知る。
	【キーワード】	【手縫いの基礎】 【木綿の布の特生】 さらしを用いる 平織りであること、天然繊維の面であること、吸湿性が高いことなどを 知る。
	学習課題 (予習・復習)	復習：はなふきんの製作。(60分) 持参：筆記用具、定規、裁縫用具(はさみ、縫い糸、縫い針、まち針、 チャコペンシル)
第3回	学習内容	(衣)衣服の役割を理解する。「着心地のよい」「吸湿性がよい」「通気性がよい」の意味を理解し、高齢者等に適切な衣服の素材、デザイン、形などについて知る。
	【キーワード】	【バリアフリーの衣生活】
	学習課題 (予習・復習)	復習：レポート作成(60分)
第4回	学習内容	(衣)手縫いの基礎：花ふきんの製作
	【キーワード】	【手縫いの基礎】
	学習課題 (予習・復習)	復習：花ふきんの製作。(120分) 持参：第2回と同様の持参物、¥300位(花布巾用布代)
第5回	学習内容	(衣)被服の管理：洗濯・繕い・補修・しみ抜き 食品や泥などのしみ抜き、ボタン付け、まつり縫い
	【キーワード】	【被服の洗濯】 【被服の保管】

	学習課題 (予習・復習)	復習：レポート作成(60分)
第6回	学習内容	(衣)高齢者福祉施設などのできる手芸について知る 手芸の目的を知る。 指先を使う。制作することの楽しみを持ち、生活の張りや生きがいとする目的があることを知る。
	【キーワード】	マグネット入り掲示物を作成する。 麻紐を、ペットボトルキャップに巻き付けボンドで固定する。マグネットを内側にいれ、白ボール紙に貼り付ける。 指先を動かすことの意味を考える。
	学習課題 (予習・復習)	復習：高齢者にとって手芸の意味をまとめる(60分) 持参：第2回と同様の持参物
第7回	学習内容	(衣)小物の製作：リハビリに役立つ物作り：リサイクルの布を用いた簡単なリースづくり 古着の着物をほどこことを体験し、着物のリサイクルについて考える。
	【キーワード】	正バイヤスについて知る バイヤスに布を切ることで、縫い代の始末が不要になることを知る 古着の着物のリサイクルについて知る。
	学習課題 (予習・復習)	予習：必要なものの準備 復習：作品を完成させる。(60分) 持参：布、手芸用ボンド、つまようじ、筆記用具、布きりばさみ、定規、チャコペンシル等
第8回	学習内容	(衣)小物の製作：リハビリに役立つ物作り リースづくり
	【キーワード】	【リースづくり】
	学習課題 (予習・復習)	復習：作品を完成させる。(60分) 持参：ものさし、はさみ、ボンド、つまようじ、古着の着物のはぎれ等
第9回	学習内容	(衣)小物の製作とパッケージング&ディスプレイ 物作りを通して、高齢者・障害者の生きがいのある暮らし方について、また、グループ(施設等)でのもの作りについて考察する。
	【キーワード】	【生きがいのある暮らし】
	学習課題 (予習・復習)	持参：製作した小物等
第10回	学習内容	(衣)相互評価 作品をお互いに評価し、メッセージを送る 10時間の授業を振り返り、考えたことや身に付けたことなどをまとめる
	【キーワード】	リースづくりを通して、手指を動かす活動を体験し高齢者の生きがいや楽しみについて理解を深める
	学習課題 (予習・復習)	持参：製作したリース、花ふきん等
第11回	学習内容	(食)栄養の基礎知識とバランス食とは何かを認識し、 高齢者・障害者の食生活の現状と問題点を知り、正しい栄養・食事の在り方、留意点について考察する。

	【キーワード】	【栄養の基礎知識】
	学習課題 (予習・復習)	復習：レポート作成(60分)
第12回	学習内容	(食)「日本人の食事摂取基準」・「メタボリックシンドローム」について理解し、食生活の評価法を習得する。「BMI指数」の算定とその判定区分法を行い、自らの食生活を課題に評価する。
	【キーワード】	【栄養状態の評価法】
	学習課題 (予習・復習)	復習：レポート作成(60分)
第13回	学習内容	(食)「食事バランスガイド」に基づくバランス食の実際 (高齢者のための日常食について)
	【キーワード】	【食事バランスガイドの概要】
	学習課題 (予習・復習)	復習：レポート作成(60分)
第14回	学習内容	(食)高齢者・障害者の低栄養予防対策について－低栄養予防、改善のための栄養・食事ケアと栄養確保のための具体策を考察する。－
	【キーワード】	【低栄養の意味と改善策】
	学習課題 (予習・復習)	復習：レポート作成(60分)
第15回	学習内容	(食)生活習慣病予防・改善のための食事の実際 (食塩制限のための調理上の工夫について)
	【キーワード】	【生活習慣病予防の食事】
	学習課題 (予習・復習)	復習：レポート作成(60分)
第16回	学習内容	(食)衛生管理(施設・食品等)について・・・ 食器具類の汚染度測定の実際を通して、食中毒予防等衛生管理の重要性を認識する。
	【キーワード】	【食に関する衛生管理の実際】
	学習課題 (予習・復習)	復習：レポート作成(60分)
第17回	学習内容	(食)嚥下・そしゃく等口腔障害のある場合の調理形態についての実際(調理上の工夫やその種類について)
	【キーワード】	【口腔障害に対応する調理形態】
	学習課題 (予習・復習)	復習：レポート作成(60分)
第18回		

	学習内容	(食)糖尿病食事療法のための「食品交換表」の正しい見方、使い方を習得する。食品交換表を用い、実際の献立について食品分類・単位計算等を行い、食内容の問題点を検索する。
	【キーワード】	【食品交換表の概要】
	学習課題 (予習・復習)	復習：レポート作成(60分)
第19回	学習内容	(食)食事体験を通して食べ方、食べさせ方、調理上の工夫、食器具類の選び方など検索する。(糖尿病予防・治療のためのバランス食について)
	【キーワード】	【糖尿病に対応する食事】
	学習課題 (予習・復習)	復習：レポート作成(60分)
第20回	学習内容	(食)給食と食事援助、栄養食事指導等について各分野での役割について学習する。
	【キーワード】	【栄養に関連する仕事と役割】
	学習課題 (予習・復習)	復習：レポート作成(60分)
第21回	学習内容	(住)住まいの構造を学ぶ(1)
	【キーワード】	【基礎】 【地盤】
	学習課題 (予習・復習)	復習：講義内容の振り返り(45分) 予習：耐震壁の予習(90分)
第22回	学習内容	(住)住まいの構造を学ぶ(2)
	【キーワード】	【耐震壁】 【非耐震壁】 【筋かい】
	学習課題 (予習・復習)	復習：講義内容の振り返り(45分) 予習：軸組構造の予習(60分)
第23回	学習内容	(住)住まいの構造を学ぶ(3)
	【キーワード】	【通風】 【換気】
	学習課題 (予習・復習)	復習：講義内容の振り返り(45分) 予習：結露の予習(90分)
第24回	学習内容	(住)住まいの構造を学ぶ(4)
	【キーワード】	【結露】 【断熱材】 【熱伝導】
	学習課題 (予習・復習)	復習：講義内容の振り返り(45分) 予習：建材の化学物質の予習(90分)
第25回	学習内容	(住)住まいの構造を学ぶ(5)
	【キーワード】	【断面】 【階段】

	学習課題 (予習・復習)	復習：講義内容の振り返り(45分) 予習：ユニバーサルデザインの予習(90分)
第26回	学習内容	(住)バリアフリー・ユニバーサルデザインをまなぶ
	【キーワード】	【バリアフリー】 【ユニバーサルデザイン】
	学習課題 (予習・復習)	復習：講義内容の振り返り(45分) 予習：住宅の化学物質の予習(90分)
第27回	学習内容	(住)住宅建材の化学物質の影響をまなぶ
	【キーワード】	【住宅建材】 【化学物質】
	学習課題 (予習・復習)	復習：講義内容の振り返り(45分) 予習：ハウスダストの予習(90分)
第28回	学習内容	(住)ハウスダスト、ダニ、カビをまなぶ
	【キーワード】	【ハウスダスト】 【ダニ】 【カビ】
	学習課題 (予習・復習)	復習：講義内容の振り返り(45分) 予習：高齢者用住宅プランの予習(90分)
第29回	学習内容	(住)高齢者のための住まいについて、条件にあったプランを作成する①
	【キーワード】	【生活様式】 【ライフスタイル】 【条件の整理】
	学習課題 (予習・復習)	予習：エスキース手法の再確認(90分) 復習：講義内容の見直し(45分)
第30回	学習内容	(住)高齢者のための住まいについて、条件にあったプランを作成する②
	【キーワード】	【生活様式】 【ライフスタイル】 【条件の整理】
	学習課題 (予習・復習)	復習：エスキース結果のチェック(45分)

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (バーコード)	価格 (税込)
1	最新 介護福祉士養成講座6 「生活支援技術 I」	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805883952	2,420円

参考書・参考資料等

必要に応じ、参考書籍・文献・資料等を紹介し、配布します。

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-

授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	30%
各回のコメントシート	30%
発表・プレゼンテーション	10%
授業への意欲・姿勢	-
その他	30%
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法	
毎回の授業後にミニッツペーパーの記載を行い、理解度、質問等を確認後 次回の授業でフィードバックを行う	
教材費用・実習費用等の負担費用	
【衣】 裁縫道具を各自で準備すること。 材料代1000円～2000円程度	
【食】 実習費用(食材費)(約2,000円)	
その他特記事項	
三分野の総合評価…【衣】【食】【住】各分野合計で60%以上の特点が単位修得条件 ※分野により授業日程が異なることに注意(各10回、授業日程は別途案内) 【住】AL（講義中にミニッツペーパーを利用して講義内容の理解促進につとめる）座席指定、 受講条件がある学生は申し出ること	
備考	
実務家教員(管理栄養士、スポーツ栄養士) 実務家教員(中学校教員) 実務家教員(社会福祉士、介護福祉士)	

講義コード	0251041
講義名	介護過程 I
代表ナンバリングコード	0000221305
講義区分	演習
基準単位数	1
【授業に関する問合せ先】	研究室（山）
必選区分	必修(健康福祉)
配当年次	1 Semester(1年次春学期)
受講者制限	健康福祉コース

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221305

担当教員

職種	氏名	所属
准教授	山 和美	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	—
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	—
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	—
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	○

本科目の到達目標

- ① 介護過程の意義と目的が理解できる。
- ② ICFの基本理念が理解できる。
- ③ ニーズの把握と情報収集・アセスメントが理解できる。

授業概要

他の科目で学んだ事を活かし、個別ケアを具体的に実践する方法を身に着ける
他の科目で学習した知識や技術を統合し、介護過程を展開できる能力を養う
介護過程 I では、「介護過程の意義と目的」「介護における目標・ICFの基本理念」「ニーズの把握と上表収集・アセスメント」等を学習し、介護者としての判断力を養ない、自立に向けた介護過程の展開を学習する
また、課題解決に向けてアクティブラーニングを取り入れた授業を行う

授業計画表		
第1回	学習内容	オリエンテーション・介護過程とは
	【キーワード】	【介護過程】
	学習課題（予習・復習）	予習：自分の生活を考え、p5のワークシートに記入する。(90分)
第2回	学習内容	生活支援の考え方と介護過程の必要性 ① アクティブラーニングを用い、お互いの生活について話し合い、発表する
	【キーワード】	【個別ケア】 【生活支援】
	学習課題（予習・復習）	予習：個々の暮らしについて考える(90分)
第3回	学習内容	生活支援の考え方と介護過程の必要性 ② アクティブラーニングを用い、個別ケアとはどのようなものか話し合い、発表する
	【キーワード】	【個別ケア】 【生活支援】 【介護過程での気づき】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストp5から7を読んでくる(90分)
第4回	学習内容	介護過程の意義と目的
	【キーワード】	【利用者の実像に近づく】
	学習課題（予習・復習）	予習：P8～9ワークシート記入(90分)
第5回	学習内容	対象者の理解 ① 認知症の症状を理解し、症状に合った支援方法を学ぶ
	【キーワード】	【認知症】
	学習課題（予習・復習）	復習：認知症の理解のテキストを読んでくる(90分)
第6回	学習内容	対象者の理解 ② 障害別支援方法を学ぶ
	【キーワード】	【障害の理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：障害の理解のテキストを読む(90分)
第7回	学習内容	対象者の理解 ③ 高齢者の特徴と支援方法
	【キーワード】	【高齢者】
	学習課題（予習・復習）	予習：高齢者の生活を調べる(90分)
第8回	学習内容	中間まとめ
	【キーワード】	【まとめ】
	学習課題（予習・復習）	復習：テキストP20を読みp23を記入(90分)
第9回	学習内容	介護過程の理解・全体像
	【キーワード】	【ICF】 【介護過程の展開方法】
	学習課題（予習・復習）	予習：p36のシートを記入し、p39を読む(90分)
第10回	学習内容	アセスメントについて
	【キーワード】	【アセスメント】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストP40～51を読む(90分)
第11回	学習内容	情報の収集

	【キーワード】	【何を情報収集するのか】
	学習課題（予習・復習）	予習：課題レポートの作成(90分)
第12回	学習内容	情報の解釈・関連付け・統合 アクティブラーニングを用い、事例について話し合い、レポートのまとめる
	【キーワード】	【情報の分析】 【情報の解釈】 【情報の統合】
	学習課題（予習・復習）	予習：課題レポートの作成(90分) 復習：事例を使ったレポート作成
第13回	学習内容	課題の明確化
	【キーワード】	【課題の抽出】
	学習課題（予習・復習）	復習：事例を使いレポート作成(90分)
第14回	学習内容	春学期のまとめ
	【キーワード】	【アセスメント】 【事例の展開】
	学習課題（予習・復習）	復習：事例を使いレポート作成(90分)
第15回	学習内容	春学期のまとめ
	【キーワード】	【振り返り】
	学習課題（予習・復習）	復習：アセスメントについてのレポート作成(90分)
第16回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第17回	学習内容	
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (バーコードなし)	価格 (税込)
1	介護過程ワークブック	川廷宗之・永野淳子 編	株式会社みらい	9784860153908	2,310円
2	最新介護福祉士養成講座9「介護過程」		中央法規出版	9784805883983	2,420円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	50%
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	30%

各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	20%
履修しておくべきことが望まれる科目	
必修科目に含まれているので、特になし	
教材費用・実習費用等の負担費用	
特になし	
備考	
実務家教員(介護福祉士)	
授業用E-mail	
yama@newton.ac.jp	

講義コード	0251136	
講義名	介護過程Ⅱ	
代表ナンバリングコード	0000221312	
講義区分	演習	
基準単位数	2	
【授業に関する問合せ先】	研究室（山）	
必選区分	必修(健康福祉)	
配当年次	1.2セメスタ(1年次春～秋学期)	
受講者制限	健康福祉コース	
ナンバリングコード		
所属名称		
ライフデザイン学科健康福祉コース	ナンバリングコード	
	0000221312	
担当教員		
職種	氏名	所属
准教授	山 和美	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	—
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	—
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	—
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	○

本科目の到達目標

- ① 介護過程の意義と目的が理解できる。
- ② ICFの基本概念が理解できる。
- ③ 利用者のニーズの把握と情報収集・アセスメントが理解できる。
- ④ 利用者のニーズに合った個別介護計画の立案・実施・修正・評価ができる。

授業概要

他の科目で学習した知識や技術を統合し、介護過程を展開し、適切なサービスの提供が出来る能力を養う。

介護の基本的知識の理解と基本的技術の習得に努め利用者の立場、自己支援の視点に立って介護過程の展開を学ぶ。

介護過程Ⅱでは、介護過程の実践的展開を学び、「生活支援の課題・目標の捉え方」「自立に向けた介護過程の展開の実際」「利用者の状況・状態に応じた介護過程の展開の実際」を学び、個別介護計画の立案・介護サービスの実施・個別介護計画の修正・評価を、事例を交え学

習する。

また、利用者の課題解決の為にアクティブラーニングを取り入れた授業を行う

授業計画表

第1回	学習内容	情報収集の意義と方法
	【キーワード】	【情報収集の方法】
	学習課題（予習・復習）	復習：アセスメント方法について振り返る(90分)
第2回	学習内容	情報の分析・課題の明確化 各グループで、アクティブラーニングを用いCさんの事例に基づき情報の分析をしてみる
	【キーワード】	【情報分析の方法】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストP2～9読んでくる(90分)
第3回	学習内容	介護計画の立案 介護計画とは 各グループで、Cさんの事例をもとにアクティブラーニングを用い、計画の立案をする
	【キーワード】	【介護計画の立案方法】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストp10の演習課題の記入(90分)
第4回	学習内容	目標の設定 Cさんの事例をもとに、各グループでアクティブラーニングを用い、目標を設定する
	【キーワード】	【長期目標】 【短期目標】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストP59～66を読んでくる(90分)
第5回	学習内容	支援の内容・支援方法の決定 Cさんの事例をもとにアクティブラーニングを用い、各グループで支援内容について話し合い支援方法を決める
	【キーワード】	【具体的な介護内容】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストp59～p66の理解(90分)
第6回	学習内容	介護計画実施のための準備
	【キーワード】	【アセスメント】 【介護内容】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストp58～66の個別介護計画書を理解する(90分)
第7回	学習内容	個別介護計画実施時の留意点
	【キーワード】	【利用者の望む生活】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストp60～66の留意点を理解する(90分)
第8回	学習内容	個別介護計画実施状況の把握
	【キーワード】	【介護の方向性】
	学習課題（予習・復習）	復習：アセスメントから計画の立案の理解(90分)
第9回	学習内容	記録の意義 各自の実習記録を振り返り、よりよい記録になるようにする
	【キーワード】	【事実と考察】
	学習課題（予習・復習）	復習：事例からレポート作成(90分)
第10回	学習内容	記録について

	【キーワード】	【記録の書き方】
	学習課題（予習・復習）	復習：事例からレポート作成(90分)
第11回	学習内容	評価の目的
	【キーワード】	【評価の必要性】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキスト75～79を読む(90分) 復習：演習2-7 介護過程における評価の確認
第12回	学習内容	評価の内容と方法
	【キーワード】	【評価のポイント】
	学習課題（予習・復習）	予習：P82～83の個別介護計画書を評価する(90分)
第13回	学習内容	個別介護計画の修正
	【キーワード】	【計画の見直し】
	学習課題（予習・復習）	予習：P82～83の個別介護計画を評価する(90分)
第14回	学習内容	再アセスメントと計画の修正
	【キーワード】	【目標が達成されなかった原因や理由】
	学習課題（予習・復習）	予習：P82～83の個別介護計画を評価する(90分)
第15回	学習内容	カンファレンスの意義と目的
	【キーワード】	【カンファレンス】
	学習課題（予習・復習）	
第16回	学習内容	中間まとめ
	【キーワード】	【中間まとめ】
	学習課題（予習・復習）	
第17回	学習内容	事例の展開とケアカンファレンス
	【キーワード】	【事例の展開】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護過程をどう理解したか、事例の展開とレポート作成(90分)
第18回	学習内容	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開
	【キーワード】	【利用者の特性】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護過程をどう理解したか、事例の展開とレポート作成
第19回	学習内容	アセスメントの実際【事例1】 事例の1の利用者のアセスメントを、アクティブラーニングを用い各グループで検討する
	【キーワード】	【事例】
	学習課題（予習・復習）	事例1～4・事例1～6までを読みレポート作成 予習：事例を読みレポート作成
第20回	学習内容	アセスメントの実際【事例2】 Yさんの事例を通して課題の解決策を見つけるために、話し合う
	【キーワード】	【Yさんの事例】
	学習課題（予習・復習）	
第21回	学習内容	アセスメントの実際【事例3】 Eさんの事例を通して、課題解決策を見つけるために話し合う

	【キーワード】	【Eさんの事例】
	学習課題（予習・復習）	
第22回	学習内容	アセスメントの実際【事例4】 Hさんの事例を通して、課題解決策を見つけるために話し合う
	【キーワード】	【Hさんの事例】
	学習課題（予習・復習）	
第23回	学習内容	アセスメントの実際【事例1】 Mさんの事例を通して課題解決策を見つけるために話し合う
	【キーワード】	【Mさんの事例】
	学習課題（予習・復習）	
第24回	学習内容	アセスメントの実際【事例2】 Oさんの事例を通して、課題解決策を見つけるために話し合う
	【キーワード】	【Oさんの事例】
	学習課題（予習・復習）	
第25回	学習内容	アセスメントの実際【事例3】 Sさんの事例を通して、課題解決策を見つけるために話し合う
	【キーワード】	【Sさんの事例】
	学習課題（予習・復習）	
第26回	学習内容	アセスメントの実際【事例4】 Fさんの事例を通して、課題解決策を見つけるために話し合う
	【キーワード】	【Fさんの事例】
	学習課題（予習・復習）	
第27回	学習内容	アセスメントの実際【事例5】 Kさんの事例を通して、課題解決策を見つけるために話し合う】
	【キーワード】	【Kさんの事例】
	学習課題（予習・復習）	
第28回	学習内容	アセスメントの実際【事例6】 精神障害がある人の在宅生活を支えるための支援策を、アクティブラーニングを用い各グループで考える
	【キーワード】	【精神障害のある人の在宅生活を支える支援】

	学習課題（予習・復習）	
第29回	学習内容	まとめ
	【キーワード】	【事例展開】
	学習課題（予習・復習）	復習：「事例を展開してみよう」のレポート課題(90分)
第30回	学習内容	小テスト 振り返り・Ⅱ期実習に向けての留意点
	【キーワード】	【Ⅱ期実習】 【小テスト】
	学習課題（予習・復習）	復習：Ⅱ期実習に向けての振り返り(90分)
第31回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (バーコード)	価格(税込)
1	最新 介護福祉士養成講座9 「介護過程」	介護福祉士養成講座 編集委員会	中央法規 出版	9784805883983	2,420円
2	介護過程ワークブック		みらい	9784860153908	2,310円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	50%
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	30%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	20%

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

特になし

備考

実務家教員(介護福祉士)

授業用E-mail

yama@newton.ac.jp

講義コード	0252043
講義名	介護過程Ⅲ
代表ナンバリングコード	0000222302
講義区分	演習
基準単位数	1
【授業に関する問合せ先】	研究室（山ノ井）
必選区分	必修(健康福祉)
配当年次	3セメスター(2年次春学期)
受講者制限	健康福祉コース

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222302

担当教員

職種	氏名	所属
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	—
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	—
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	—
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	○

本科目の到達目標

- ① 介護過程の基礎理論を学修し、介護福祉士として利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開ができる。
- ② 介護実習Ⅳのために、チームアプローチにおける介護福祉士の役割が理解できる。

授業概要

介護実習Ⅱを振り返り、自分自身の課題を明確化します。授業内で振り返りシート等の作成を行い、話し合いなどから多様な思考過程について学び、また、課題に取り組みながら、介護実習Ⅳにおける介護過程の展開に向けて、介護過程の実践的展開について学修します。

授業計画表

第1回	学習内容	オリエンテーション
	【キーワード】	【介護実習Ⅱの振り返り】 【ストーリーを描く】

	学習課題（予習・復習）	
第2回	学習内容	アセスメントとケアプラン
	【キーワード】	【介護過程の全体像】 【情報の収集・分析・統合】
	学習課題（予習・復習）	予習：前回授業のまとめ(30分) 復習：実際に展開したアセスメントと授業内容を振り返り、まとめる(60分)
第3回	学習内容	ICFを基盤にした高齢者ケア
	【キーワード】	【ICF】 【アセスメントの理解】
	学習課題（予習・復習）	予習：ICFの復習をし、理解を深める(60分)
第4回	学習内容	高齢者の特性に応じたアセスメント
	【キーワード】	【高齢者と障害】 【障害受容】
	学習課題（予習・復習）	予習：受容・共感について復習し、理解を深める(60分)
第5回	学習内容	認知症ケアと介護過程
	【キーワード】	【中核症状】 【BPSD】
	学習課題（予習・復習）	予習：認知症の症状など復習し、理解を深める(60分) 復習：コミュニケーション技術について復習する(60分)
第6回	学習内容	介護過程の実践的展開 事例検討①
	【キーワード】	【アセスメント：情報の分析・統合】 【グループワーク】
	学習課題（予習・復習）	予習：情報の収集・分析・統合について復習し、理解を深める(30分)
第7回	学習内容	介護過程の実践的展開 事例検討②
	【キーワード】	【アセスメント：情報の分析・統合】 【グループワーク】
	学習課題（予習・復習）	予習：情報の収集・分析・統合について復習し、理解を深める(30分)
第8回	学習内容	授業内試験(筆記)
	【キーワード】	【中間まとめ】
	学習課題（予習・復習）	復習：これまでの学習内容を復習し、理解を深める(90分)
第9回	学習内容	介護過程の実践的展開 事例検討③
	【キーワード】	【情報の分析と計画の立案】 【グループワーク】 【国家試験対策】
	学習課題（予習・復習）	予習：目標の設定、計画の立案について復習し、理解を深める(30分)
第10回	学習内容	介護過程の実践的展開 事例検討④
	【キーワード】	【情報の分析と計画の立案】 【グループワーク】 【国家試験対策】

	学習課題（予習・復習）	予習：目標の設定、計画の立案について復習し、理解を深める(30分)
第11回	学習内容	ICFに基づく具体的な認知症ケア
	【キーワード】	【認知症高齢者の生活支援】
	学習課題（予習・復習）	復習：授業内容を振り返り、課題をまとめる(30分)
第12回	学習内容	自立支援のケアマネジメント①
	【キーワード】	【介護過程とケアマネジメント】
	学習課題（予習・復習）	予習：ケアマネジメントについて教科書を読み、まとめる(30分)
第13回	学習内容	自立支援のケアマネジメント②
	【キーワード】	【個別介護計画とケアプラン】 【グループワーク】
	学習課題（予習・復習）	復習：授業内容を振り返り、課題をまとめる(30分)
第14回	学習内容	自立支援のケアマネジメント③
	【キーワード】	【専門職としての視点】
	学習課題（予習・復習）	復習：授業内容を振り返り、課題をまとめる(30分)
第15回	学習内容	授業内試験(筆記)
	【キーワード】	【振り返り・まとめ】
	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの学習内容を振り返り、まとめる(90分)

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (バーコードなし)	価格(税込)
1	最新 介護福祉士養成講座9「介護過程」	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805883983	2,420円

参考書・参考資料等

必要に応じ、参考書籍・文献・資料等を紹介し、配布します。

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	70%
課題（レポートなど）	10%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	20%

評価の方法（詳細）

中間まとめ…30% 最終まとめ…40% 国家試験対応の科目であるため、専門性への態度・理解（専門職倫理）及び知識の習熟度・定着度について評価します。
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法
授業内で講評・講義します。また、具体的・個別的に知りたい場合などは、研究室で対応します。
教材費用・実習費用等の負担費用
特になし
その他特記事項
事例検討等グループワークをします。 授業終了15分前にミニツツペーパーを実施します。 レポート課題等は適宜連絡します。 授業は知識の定着と理解の深まりを期待することから、進捗や内容を変更することもある。また、国家試験の模擬試験を実施する場合があります。(講義内にて連絡します)また、講義内容によっては、外部講師が担当する場合があります。
授業用E-mail
yamanoi@newton.ac.jp

講義コード	0252133	
講義名	介護過程Ⅳ	
代表ナンバリングコード	0000222307	
講義区分	演習	
基準単位数	1	
【授業に関する問合せ先】	研究室（山ノ井）	
必選区分	必修(健康福祉)	
配当年次	4 semester(2年次秋学期)	
受講者制限	健康福祉コース	
ナンバリングコード		
所属名称		
ライフデザイン学科健康福祉コース		ナンバリングコード
		0000222307
担当教員		
職種		
氏名	所属	
講師	山ノ井 勉	
	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科	
ディプロマポリシー		
		重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		—
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		—
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		—
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		○
本科目の到達目標		
① 介護福祉士として利用者が望む「よりよい生活」、「よりよい人生」を実現するために専門的知識を活用できるよう、介護過程の展開の基本的視点が理解できる。		
② 介護福祉士として介護過程の展開に必要な知識・技術・倫理について理解できる。		
授業概要		
利用者の生活課題の解決と自己実現を目指し、介護過程の知識・技術を小テストなどを通して振り返ります。自分自身の課題に取り組みながら、専門職として利用者にかかわる関係職種との連携や協働などのチームアプローチについて学びます。 また、本科目と関連する介護福祉士国家試験の対策を実施します。		
授業計画表		
第1回	学習内容	介護実習の振り返り

	【キーワード】	【ケアプラン】 【ICF】 【コミュニケーション技術】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護実習Ⅳの介護過程の展開における課題の整理(90分)
第2回	学習内容	利用者の立場に立つために
	【キーワード】	【利用者との関わり】 【自己覚知】
	学習課題（予習・復習）	復習：自分の人間観・人生観について整理する(90分)
第3回	学習内容	医学モデルと社会モデル
	【キーワード】	【医学モデルと社会モデルの検討】
	学習課題（予習・復習）	予習：医学モデルおよび社会モデルについて調べる(60分)
第4回	学習内容	介護過程とケアマネジメント①
	【キーワード】	【介護保険】 【ストレングス視点】
	学習課題（予習・復習）	復習：授業内容のまとめ・課題の整理(60分)
第5回	学習内容	介護過程とケアマネジメント②
	【キーワード】	【エコロジカル視点】
	学習課題（予習・復習）	復習：授業内容のまとめ・課題の整理(60分)
第6回	学習内容	介護過程とチームアプローチ①
	【キーワード】	【多職種連携】
	学習課題（予習・復習）	予習：教科書を読み、理解する(30分) 復習：授業内容のまとめ・課題の整理(30分)
第7回	学習内容	介護過程とチームアプローチ②
	【キーワード】	【支援者としての枠組】 【国家試験対策】
	学習課題（予習・復習）	復習：授業内容のまとめ・課題の整理(30分)
第8回	学習内容	授業内試験(筆記)
	【キーワード】	【レポートまたは筆記】
	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの授業内容をまとめる(90分) 復習：課題の整理・まとめ(30分)
第9回	学習内容	事例検討①
	【キーワード】	【グループワーク】 【国家試験対策】
	学習課題（予習・復習）	復習：授業内容の整理・まとめ(30分)
第10回	学習内容	事例検討②
	【キーワード】	【グループワーク】 【国家試験対策】
	学習課題（予習・復習）	復習：授業内容の整理・まとめ(30分)
第11回	学習内容	事例検討③
	【キーワード】	【グループワーク】 【国家試験対策】
	学習課題（予習・復習）	復習：授業内容の整理・まとめ(30分)

第12回	学習内容	介護福祉士とは
	【キーワード】	【介護福祉士の仕事】 【介護福祉士の専門性】 【国家試験対策】
	学習課題（予習・復習）	
第13回	学習内容	職業倫理
	【キーワード】	【介護福祉士の現在と未来】 【国家試験対策】
	学習課題（予習・復習）	
第14回	学習内容	介護福祉士としての第一歩
	【キーワード】	【介護福祉士としての私の課題】 【国家試験対策】
	学習課題（予習・復習）	
第15回	学習内容	振り返りとまとめ
	【キーワード】	【介護過程の展開】 【専門知識・技術】 【国家試験対策】
	学習課題（予習・復習）	予習：これまでの授業の振り返り・まとめ(60分)
第16回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (17桁なし)	価格(税込)
1	最新 介護福祉士養成講座9「介護過程」	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805883983	2,420円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	50%
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	30%
課題（レポートなど）	10%
各回のコメントシート	10%
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	-

評価の方法（詳細）
定期試験…50% 中間まとめ（筆記又はレポート）…30%
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法
国家試験対策が中心となるので、授業内で対応します。また、個別の対策を希望する場合は、研究室で実施します。
教材費用・実習費用等の負担費用
特になし
その他特記事項
ミニッツレポート、グループワーク、事例検討 レポート課題等は適宜連絡します。 授業は知識の定着と理解の深まりを期待することから、進度や内容を変更することがあります。また、国家試験対策として模擬試験等実施する場合があります（講義内にて連絡します）
授業用E-mail
yamanoi@newton.ac.jp

講義コード	0251042
講義名	介護総合演習 I
代表ナンバリングコード	0000221306
講義区分	演習
基準単位数	1
【授業に関する問合せ先】	研究室（吉原）
必選区分	必修(健康福祉)
配当年次	1 Semester(1年次春学期)
受講者制限	健康福祉コース

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221306

担当教員

職種	氏名	所属
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	—
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	—
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	—
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	○

本科目の到達目標

介護実習Ⅲ（訪問介護5日間）に必要とされる理論・知識・介護技術・コミュニケーション技術等を身につけることができる。

授業概要

この介護総合演習Ⅰは介護福祉士として必要な専門知識と技術を実習によって習得できるよう学習する。グループワークを取り入れ、学生が主体的に福祉施設の職員に実習の注意事項や内容を聞き取り、実習Ⅲの準備をする。

授業計画表

第1回	学習内容	オリエンテーション
	【キーワード】	【介護実習】

	学習課題 (予習・復習)	テキストを読み、これから実習にどのように取り組む必要があるのかを考えてくる。 復習(60分)
第2回	学習内容	介護福祉士の仕事 Ⅱ期実習報告会の説明
	【キーワード】	【介護福祉士倫理綱領】
	学習課題 (予習・復習)	予習：(60分) 復習：(60分) テキスト読み、介護福祉士の仕事について調べる。授業終了後、自分の考える介護福祉像についてレポートする。
第3回	学習内容	Ⅱ期実習報告会参加
	【キーワード】	【実習】 【報告会】
	学習課題 (予習・復習)	復習：2年生からⅡ期実習の報告を聞き、 ①全体的な感想 ②介護とはどのようなものと認識したか ③特に興味をもった報告と発表者 ④疑問に思ったこと ⑤今後の介護実習の授業に対する自らの取り組みについての決意をA4 1枚以上レポートを作成し、報告会担当教員に提出する。復習：(60分)
第4回	学習内容	Ⅱ期実習報告会参加
	【キーワード】	【実習】 【報告会】
	学習課題 (予習・復習)	復習：報告会を聞き、 ①全体的な感想 ②介護とはどのようなものと認識したか ③特に興味をもった報告と発表者 ④疑問に思ったこと ⑤今後の介護実習の授業に対する自らの取り組みについての決意をA4 1枚以上レポートを作成し、報告会担当教員に提出する。復習(60分)
第5回	学習内容	社会保障制度 生活保護法 障害者総合支援法
	【キーワード】	【生活保護法・障害者総合支援法】
	学習課題 (予習・復習)	生活保護法や障害者総合支援法について調べる。予習：(90分) 授業後、レポート作成する。復習(90分)
第6回	学習内容	社会保障 介護保険
	【キーワード】	【介護保険】 【施設サービス】 【居宅サービス】
	学習課題 (予習・復習)	予習：介護保険制度、居宅サービスや施設サービスなどについて調べて、レポート作成する。(90分) 復習：自分の市町村における介護サービスについて調べレポート提出。(90分)
第7回	学習内容	訪問介護とは
	【キーワード】	【学生によるグループ活動】
	学習課題 (予習・復習)	予習：訪問介護について調べ、レポートしてくる(90分) 復習：講義やDVD、訪問介護に対してレポート作成(90分)
第8回	学習内容	訪問介護とは
	【キーワード】	【学生によるグループ活動】
	学習課題 (予習・復習)	予習：訪問介護について調べ、レポートしてくる(90分) 復習：講義やDVD、訪問介護に対してレポート作成(90分)

第9回	学習内容	調理実習
	【キーワード】	【調理】
	学習課題（予習・復習）	予習：献立作成し、予算内で買物する(90分)
第10回	学習内容	家事援助とは
	【キーワード】	【掃除・洗濯】
	学習課題（予習・復習）	予習：各自で自分の家の掃除方法や洗濯方法を調べてレポート作成する。(90分)
第11回	学習内容	訪問介護職員によるオリエンテーション
	【キーワード】	【訪問介護】
	学習課題（予習・復習）	予習：訪問介護について学んだことから、疑問点や分からないことをレポートにまとめてくる。(90分) 復習：学んだことや疑問点、自分の感想をレポートする。(90分)
第12回	学習内容	介護記録とは
	【キーワード】	【記録】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護記録の必要性や注意点について考えてくる(60分) 復習：自分が介護職としてして、DVDで観た内容を記録する。(60分)
第13回	学習内容	介護記録とは
	【キーワード】	【記録】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護記録の必要性や注意点について考えてくる(60分) 復習：自分が介護職としてして、DVDで観た内容の記録を完成する。(60分)
第14回	学習内容	実習前準備
	【キーワード】	【実習施設の発表】 【個人票作成】 【目標の作成】
	学習課題（予習・復習）	復習：個人票を完成させる。実習施設について調べる。(90分)
第15回	学習内容	実習前準備
	【キーワード】	【注意事項】 【実習ハンドブック】
	学習課題（予習・復習）	予習：自分が実習する施設について調べる。(60分) 予習：毎日の実習目標のサンプルを作成する。(60分)

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (JANなし)	価格(税込)
1	ワークで学ぶ 介護実習・介護総合演習	吉田節子 川嶋玲子 後藤真澄	みらい	9784860152079	2,310円
2	介護実習で困らないためのQ & A	青木宏心	中央法規出版	9784805850930	1,980円
3	福祉小六法	福祉小六法編集委員会	みらい	9784860154400	1,870円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
--	----

学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	40%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	20%
その他	40%
評価の方法（詳細）	
その他：調理や家事援助の演習を含みます。	
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法	
介護実習の事前・中・後の授業内容であるため、フィードバックは各担当教員が研究室で実施します。	
教材費用・実習費用等の負担費用	
特になし	
その他特記事項	
介護施設の介護職員より仕事内容や注意事項などを自主的に聞き取りレポートを作成します。 その前後にワークショップがあります。	
備考	
実務家教員(看護師) 実務家教員(介護福祉士)	
授業用E-mail	
yoshihara@newton.ac.jp	

講義コード	0251137										
講義名	介護総合演習Ⅱ										
代表ナンバリングコード	0000221313										
講義区分	演習										
基準単位数	1										
【授業に関する問合せ先】	研究室（吉原）										
必選区分	必修(健康福祉)										
配当年次	2 semester-(1年次秋学期)										
受講者制限	健康福祉コース										
ナンバリングコード											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>所属名称</th> <th>ナンバリングコード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライフデザイン学科健康福祉コース</td> <td>0000221313</td> </tr> </tbody> </table>			所属名称	ナンバリングコード	ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221313					
所属名称	ナンバリングコード										
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221313										
担当教員											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講師</td> <td>吉原 真紀</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> <tr> <td>講師</td> <td>山ノ井 勉</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> </tbody> </table>			職種	氏名	所属	講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科	講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
職種	氏名	所属									
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科									
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科									
ディプロマポリシー											
		重要度									
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		-									
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		○									
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		-									
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		-									
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		○									
本科目の到達目標											
① 介護現場で必要な知識と技術を習得し、利用者に必要な介護サービスが提供できる。											
② 介護実習で学んだ事を報告会で発表できる。											
授業概要											
<ul style="list-style-type: none"> 介護老人福祉施設で提供されている介護サービス内容を理解し、「自立に向けたサービスの提供」「個人の尊厳を支えるケア」の実践が出来るよう学習する。 将来、介護福祉士として必要な専門的知識と技術を実習現場で習得できるよう介護過程の展開を理解し、個別介護計画の立案・実施・評価・修正が出来るよう学習する。 											
授業計画表											
第1回	学習内容	Ⅲ期実習の振り返り：報告書の作成									
	【キーワード】	【Ⅲ期実習カンファレンス資料】 【報告書】									
	学習課題（予習・復習）	復習：報告書の作成(120分)									
第2回	学習内容	I期実習の事前授業・実習Ⅰの目的と主な介護内容および実習施設の理解 障害者支援施設 救護施設									

	【キーワード】	【実習施設の概要】 【障害者支援施設】 【救護施設】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストp112～123まで読んでくる（90分） 復習：障害者支援施設、救護施設についてレポート作成（90分）
第3回	学習内容	I期実習の事前授業・実習Iの目的と主な介護内容および実習施設の理解 認知症対応型共同生活介護・小規模多機能型居宅介護
	【キーワード】	【認知症対応型共同介護】 【小規模多機能型居宅介護】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキスト136～143までを読んでくる(90分) 復習：認知症対応型共同介護、小規模多機能型居宅介護についてレポート作成(90分)
第4回	学習内容	2年生のⅡ期実習報告会の参加
	【キーワード】	【記録・事実と考察】 【介護過程】
	学習課題（予習・復習）	復習：Ⅱ期実習報告を振り返りレポート作成する(90分)
第5回	学習内容	1期実習施設の発表・個人票の作成
	【キーワード】	【実習目標】 【個人票】
	学習課題（予習・復習）	予習：実習の目標を考える(90分) 復習：個人票の完成(90分)
第6回	学習内容	I期実習オリエンテーション
	【キーワード】	【実習態度】 【挨拶】 【守秘義務】 【実習記録】
	学習課題（予習・復習）	復習：オリエンテーションをもとに、I期実習の毎日の目標を考える。（60分）
第7回	学習内容	実習帰校日
	【キーワード】	【報告会】 【中間カンファレンス】
	学習課題（予習・復習）	予習：カンファレンス資料の作成(90分) 復習：カンファレンス資料の下書きの完成（90分）
第8回	学習内容	I期実習の振り返り・全体の評価・報告書の作成ポイント
	【キーワード】	【振り返り】 【報告書】
	学習課題（予習・復習）	予習：実習報告書の下書き作成(90分) 復習：実習報告書の下書きの完成（90分）
第9回	学習内容	I期実習の振り返り・全体の評価・報告書の作成ポイント
	【キーワード】	【報告会・振り返り】
	学習課題（予習・復習）	予習：実習報告書の完成(90分)
第10回	学習内容	I期実習報告会
	【キーワード】	【報告会】
	学習課題（予習・復習）	予習：報告会の発表練習（60分）
第11回	学習内容	I期実習報告会
	【キーワード】	【報告会】
	学習課題（予習・復習）	予習：実習報告書の完成(90分)
第12回	学習内容	Ⅱ期実習の意義と目的・実習施設の配属発表
	【キーワード】	【施設実習の概要】 【個人票の作成】
	学習課題（予習・復習）	予習：Ⅱ期実習の目標を考える(90分) 復習：個人票の作成(90分)
第13回	学習内容	Ⅱ期実習の事前授業・実習Iの目的と主な介護内容および実習施設の理解 特別養護老人ホーム 介護老人保健施設
	【キーワード】	【特別養護老人ホーム】 【介護老人保健施設】
	学習課題（予習・復習）	予習：テキストP95～103まで読んでくる。（90分） 復習：特別養護老人ホーム、介護老人保健施設についてレポート

		作成 (90分)
第14回	学習内容	介護過程の展開
	【キーワード】	【介護過程】
	学習課題 (予習・復習)	予習：介護過程の展開方法を理解する(90分) 復習：介護過程1～4号用紙の書き方の確認をする。(90分)
第15回	学習内容	Ⅱ期実習オリエンテーション
	【キーワード】	【事前オリエンテーション】
	学習課題 (予習・復習)	予習：介護過程の展開方法を確認する(90分) 復習：オリエンテーションをもとにⅢ期実習の毎日の目標を考える (60分)

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (ハフナシ)	価格 (税込)
1	介護福祉用語辞典	中央法規出版編集部【編】	中央法規出版	9784805850947	2,860円
2	介護職・福祉職のための医学用語辞典 (改訂)	大森 正英【編集代表】	中央法規出版	9784805839287	2,860円
3	介護実習で困らないためのQ & A	青木宏心	中央法規出版	9784805850930	1,980円
4	イラストで理解する福祉現場の感染対策	賀来 満夫【監修】	中央法規出版	9784805849262	2,200円

参考書・参考資料等

--	--

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験 (筆記)	-
学期末試験 (レポート)	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題 (レポートなど)	40%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	40%
授業への意欲・姿勢	20%
その他	-

課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックの方法

介護実習の事前・中・後の授業内容であるため、フィードバックは各担当教員が研究室で実施します。

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

個人票・報告会資料の作成・発表が評価の対象になります。
・ディベート

備考

実務家教員(介護福祉士)

実務家教員(看護師)

授業用E-mail

yoshihara@newton.ac.jp

講義コード	0252044										
講義名	介護総合演習Ⅲ										
代表ナンバリングコード	0000222303										
講義区分	演習										
基準単位数	1										
【授業に関する問合せ先】	研究室（山ノ井）										
必選区分	必修(健康福祉)										
配当年次	3セメスター(2年次春学期)										
受講者制限	健康福祉コース										
ナンバリングコード											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>所属名称</th> <th>ナンバリングコード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライフデザイン学科健康福祉コース</td> <td>0000222303</td> </tr> </tbody> </table>			所属名称	ナンバリングコード	ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222303					
所属名称	ナンバリングコード										
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222303										
担当教員											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講師</td> <td>山ノ井 勉</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> <tr> <td>講師</td> <td>吉原 真紀</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> </tbody> </table>			職種	氏名	所属	講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科	講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
職種	氏名	所属									
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科									
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科									
ディプロマポリシー											
		重要度									
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		—									
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		○									
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		—									
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		—									
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		○									
本科目の到達目標											
① 介護福祉士として、介護実習Ⅳにおける基本的な知識・技術を統合し、介護福祉実践に必要な観察力・判断力及び思考力を養うことができる。											
② 介護実習Ⅳにおいて質の高い実習を展開するために、介護実習Ⅱを振り返り、介護実習Ⅳの目標設定と課題に対する取り組み、介護福祉の科学的探究の実践ができる。											
授業概要											
総合演習は、質の高い介護実習を展開するために、学生の主体的参加が求められる授業である。 介護実習Ⅱの振り返りと介護実習Ⅳに向けての専門知識・技術・介護倫理の確認を行う。介護過程・生活支援技術の基本的知識を学び、実習体験の共有化を相互に図ることで学びを深める。											

授業計画表		
第1回	学習内容	オリエンテーション
	【キーワード】	【介護実習Ⅱの振り返りと実習報告会】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護実習Ⅱにおける介護過程の振り返り(60分)
第2回	学習内容	介護実習Ⅱの介護過程の内容を理解する
	【キーワード】	【実習報告会の資料作成】 【知識と技術の統合】
	学習課題（予習・復習）	復習：実習報告会の資料作成(90分)
第3回	学習内容	実習報告会の資料作成
	【キーワード】	【実習報告会の資料作成】 【知識と技術の統合】
	学習課題（予習・復習）	復習：授業内容の振り返りと課題のまとめ(90分)
第4回	学習内容	実習報告会(介護実習Ⅱ)
	【キーワード】	【介護実習Ⅱ】 【情報の共有化】 【介護実践の科学的探究】
	学習課題（予習・復習）	予習：報告会資料の整理と発表準備(90分) 復習：報告会の振り返りとまとめ(90分)
第5回	学習内容	実習報告会(介護実習Ⅱ)
	【キーワード】	【介護実習Ⅱ】 【情報の共有化】 【介護実践の科学的探究】
	学習課題（予習・復習）	予習：報告会資料の整理と発表準備(90分) 復習：報告会の振り返りとまとめ(90分)
第6回	学習内容	事例検討
	【キーワード】	【アセスメント】 【情報の共有化】 【グループワーク】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護実習Ⅱの振り返り(90分) 復習：授業内容の振り返りとまとめ(60分)
第7回	学習内容	事例検討
	【キーワード】	【アセスメント】 【個別介護計画】 【グループワーク】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護実習Ⅱの記録の整理と介護過程のまとめ(90分) 復習：授業内容の振り返りと課題の整理(60分)
第8回	学習内容	介護実習Ⅱの振り返り
	【キーワード】	【記録と介護過程】 【生活支援技術】 【情報の共有化と実習課題】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護実習Ⅱの記録の整理と介護過程のまとめ(90分) 復習：授業内容の振り返りと課題の整理(60分)
第9回	学習内容	事例検討
	【キーワード】	【介護倫理】 【相手の立場に立って考える】
	学習課題（予習・復習）	復習：授業内容の振り返りとまとめ(60分)
第10回	学習内容	介護実習Ⅳの意義と目的

	【キーワード】	【個人表】 【介護実習Ⅳの目標】
	学習課題（予習・復習）	復習：実習施設の理解と介護実習Ⅳの目標設定(90分)
第11回	学習内容	実習個人表の作成
	【キーワード】	【個人表】 【実習目標】
	学習課題（予習・復習）	予習：個人表の作成と提出準備(90分)
第12回	学習内容	記録と介護過程
	【キーワード】	【介護実習Ⅳにおける介護過程の展開】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護過程の基本的な理解(90分) 復習：授業内容の振り返りと課題のまとめ(60分)
第13回	学習内容	介護実習計画
	【キーワード】	【介護実習Ⅳの実習計画】 【情報の共有化】 【多職種協働】
	学習課題（予習・復習）	予習：実習報告書の作成と準備(90分) 復習：授業内容の振り返りとまとめ(60分)
第14回	学習内容	介護実習Ⅳのオリエンテーション
	【キーワード】	【介護実習Ⅳ事前準備】
	学習課題（予習・復習）	予習：実習計画の理解(90分) 復習：授業内容の振り返りと課題のまとめ(90分)
第15回	学習内容	帰校日
	【キーワード】	【記録】 【介護過程】 【カンファレンス】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護過程・カンファレンスのまとめ(60分) 復習：介護過程・カンファレンスの資料作成(60分)

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN（ハフナシ）	価格（税込）
1	ワークで学ぶ 介護実習・介護総合演習	吉田節子, 川嶋玲子, 後藤真澄 編	みらい	9784860152079	2,310円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	50%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	30%
授業への意欲・姿勢	-

その他	20%
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法	
介護実習の事前・中・後の授業内容であるため、フィードバックは各担当教員が研究室で実施します。	
履修しておくべきことが望まれる科目	
介護総合演習Ⅰ 介護総合演習Ⅱ 介護実習Ⅰ 介護実習Ⅱ 介護実習Ⅲ	
その他特記事項	
ディベート、グループワーク、プレゼンテーション(実習報告会) 授業の進度によっては、国家試験対策として模擬試験等を実施します。(授業内にて連絡します) 授業内容に応じて外部講師が担当することがあります。	
授業用E-mail	
yamanoi@newton.ac.jp	

講義コード	0252134
講義名	介護総合演習Ⅳ
代表ナンバリングコード	0000222308
講義区分	演習
基準単位数	1
【授業に関する問合せ先】	研究室（山ノ井）
必選区分	必修(健康福祉)
配当年次	4セメスター(2年次秋学期)
受講者制限	健康福祉コース

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222308

担当教員

職種	氏名	所属
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	－
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	－
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	－
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	○

本科目の到達目標

- ① 実習報告書の作成、発表ができる。
- ② 介護の現場に必要な基本的な知識と技術が理解できる

授業概要

介護実習Ⅳの報告会など学生が主体的に学修する授業です。資料の作成や発表の準備、担当教員とのかかわりなど積極性が必要となります。

Ⅳ期実習の振り返りと共有化を図り、卒業後すぐに実践できるさまざまな視点からの技術や知識を報告会や国家試験対策などで学修します。

また、前記のとおり介護福祉士国家試験の対策を実施します。

授業計画表

第1回	学習内容	Ⅳ期実習の振り返り

	【キーワード】	【報告書作成】
	学習課題（予習・復習）	予習：実習の振り返り(90分) 復習：報告書作成(90分)
第2回	学習内容	報告会のためのレジユメの作成
	【キーワード】	【報告書作成】
	学習課題（予習・復習）	予習：報告書作成(90分) 復習：報告書作成(90分)
第3回	学習内容	報告会のためのレジユメの作成
	【キーワード】	【報告書作成】
	学習課題（予習・復習）	予習：報告書作成(90分) 復習：報告書作成(90分)
第4回	学習内容	報告会のためのレジユメの作成
	【キーワード】	【報告書作成】
	学習課題（予習・復習）	予習：報告書作成(90分) 復習：報告書作成(90分)
第5回	学習内容	IV期実習報告会
	【キーワード】	【報告会】 【質疑応答】
	学習課題（予習・復習）	予習：発表の準備(90分) 復習：発表の振り返り(90分)
第6回	学習内容	IV期実習報告会
	【キーワード】	【報告会】 【質疑応答】
	学習課題（予習・復習）	予習：発表の準備(90分) 復習：発表の振り返り(90分)
第7回	学習内容	実習報告集作成
	【キーワード】	【報告集資料作成】
	学習課題（予習・復習）	予習：資料作成の準備(90分) 復習：資料作成(90分)
第8回	学習内容	実践講座①(模擬試験)
	【キーワード】	【模擬試験】
	学習課題（予習・復習）	復習：学びの振り返り(90分)
第9回	学習内容	実践講座②(模擬試験)
	【キーワード】	【模擬試験】
	学習課題（予習・復習）	予習：事前学習(90分) 復習：学びの振り返り(90分)
第10回	学習内容	実践講座③
	【キーワード】	【実践編 国家試験対策】
	学習課題（予習・復習）	予習：企画準備、事前学習(90分) 復習：振り返り(90分)
第11回	学習内容	実践講座④
	【キーワード】	【実践編 国家試験対策】
	学習課題（予習・復習）	予習：企画準備、事前学習(90分) 復習：振り返り(90分)
第12回	学習内容	実践講座⑤
	【キーワード】	【実践編 国家試験対策】
	学習課題（予習・復習）	予習：企画準備、事前学習(90分) 復習：振り返り(90分)
第13回	学習内容	実践講座⑥
	【キーワード】	【実践編 国家試験対策】

	学習課題（予習・復習）	予習：企画準備、事前学習(90分) 復習：振り返り(90分)
第14回	学習内容	実践講座⑦
	【キーワード】	【実践編 国家試験対策】
	学習課題（予習・復習）	予習：企画準備、事前学習(90分) 復習：振り返り(90分)
第15回	学習内容	実践講座⑧
	【キーワード】	【国家試験対策のまとめ】
	学習課題（予習・復習）	復習：振り返り(90分)

テキスト

適宜、プリント、資料を配布する。

参考書・参考資料等

必要に応じ、参考書籍・文献・資料等を紹介し、配布します。

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	50%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	50%

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

実習事後指導及び国家試験対策の授業内容であるため、授業内及び各担当教員の研究室でフィードバックします。

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

グループワーク、プレゼンテーション、ディベート（実習報告会）を行います
国家試験対策として模擬試験等を実施します。（授業内で連絡します）
授業内容に応じて外部講師が担当する場合があります。

授業用E-mail

yamanoi@newton.ac.jp

講義コード	0251138
講義名	介護実習 I
代表ナンバリングコード	0000221314
講義区分	実習
基準単位数	2
【授業に関する問合せ先】	研究室（吉原、山ノ井）
必選区分	必修(健康福祉)
配当年次	2 Semester(1年次秋学期)
受講者制限	健康福祉コース
ナンバリングコード	

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221314

担当教員

職種	氏名	所属
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	—
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	—
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	—
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	○

本科目の到達目標

- ① 実習施設及び利用者の理解ができる。
- ② 実習で基本的な介護技術を行うことができる。

授業概要

介護実習は、地域の社会福祉施設において学修内容の統合と課題の発見を学生が主体的に行う授業である。実習では実際の福祉施設に行き、そこで働いている実習指導者や他職種の人達から、多くの介護に関する知識や技術等を指導を受ける。今まで大学で学んだ基礎的な介護知識や技術を実際の現場の中で確認し向上させる。介護現場の中でしか学べない施設内での介護福祉士の在り方や毎日の介護記録の書き方、施設利用者とのコミュニケーション技術を学ぶ。

授業計画表

第1回	学習内容	
	実習1の1段階 実習期間は2週間(10日間) 1週間(5日間)づつ、2施設で実習す	

	る。状況により1施設10日間の場合もある 実習期間中は現場の実習指導者より指導を受ける。 実習巡回には大学の教員が担当する。
学習課題（予 習・復習）	毎日の実習目標 毎日の実習記録 (翌朝、実習指導者に提出)

テキスト

	テキスト名	著者名	出版 社	ISBN (11桁な し)	価格(税 込)
1	ワークで学ぶ 介護実習・介 護総合演習	吉田節子 川嶋玲子 後藤真澄	みら い	9784860152079	2,310円

参考書・参考資料等**上記到達目標の評価の方法**

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	-
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	100%

履修しておくべきことが望まれる科目

介護総合演習Ⅱ

教材費用・実習費用等の負担費用

実習先までの交通費ならびに宿泊においての食費等は自己負担となります。

その他特記事項

この科目は、介護実習事前指導→実習指導→介護実習事後指導で成り立ちます。

備考

実務家教員(看護師)

実務家教員(介護福祉士)

授業用E-mailyoshihara@newton.ac.jp

講義コード	0251139
講義名	介護実習Ⅱ
代表ナンバリングコード	0000221315
講義区分	実習
基準単位数	5
【授業に関する問合せ先】	研究室（山ノ井、吉原）
必選区分	必修(健康福祉)
配当年次	2 Semester(1年次秋学期)
受講者制限	健康福祉コース

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221315

担当教員

職種	氏名	所属
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	－
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	－
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	－
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	○

本科目の到達目標

介護老人福祉施設や介護老人保健施設での実習を行うにあたって、利用者の理解や施設の特徴を学習し、介護過程の展開ができる。

授業概要

実際に介護福祉施設や介護老人保健施設の中で、1人利用者を受け持ち介護過程の展開をしながら個別介護計画のアセスメント・計画の立案・計画の実施・評価・修正を行う

授業計画表

第1回	学習内容
	介護実習Ⅱ（24日間）介護老人保健施設・特別養護老人ホーム 介護実習Ⅱは介護総合演習Ⅱ・Ⅲとリンクする。

	<p>この科目は、介護実習事前指導→介護実習→介護実習事後指導で成り立つ</p> <p>実習期間中は、実習施設の実習指導担当職員の指導を受ける担当教員が実習施設を巡回し、実習指導を行う</p>
【キーワード】	<p>【利用者理解】</p> <p>【カンファレンス】</p> <p>【介護過程の展開】</p>

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (17桁なし)	価格 (税込)
1	ワークで学ぶ 介護実習・介護総合演習	吉田節子 川嶋玲子 後藤真澄	みらい	9784860152079	2,310円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験 (筆記)	-
学期末試験 (レポート)	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題 (レポートなど)	-
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	100%

課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックの方法

実習中、中間・最終のカンファレンスで実習指導者、実習担当教員から講評があります。その場で介護過程の展開や日々の記録などカンファレンス資料のフィードバックをします。

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

特になし

備考

実務家教員(介護福祉士)
実務家教員(看護師)

授業用E-mail

yoshihara@newton.ac.jp

講義コード	0251043
講義名	介護実習Ⅲ
代表ナンバリングコード	0000221307
講義区分	実習
基準単位数	1
【授業に関する問合せ先】	研究室（吉原、山ノ井）
必選区分	必修(健康福祉)
配当年次	1 Semester(1年次春学期)
受講者制限	健康福祉コース

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221307

担当教員

職種	氏名	所属
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	—
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	—
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	—
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	○

本科目の到達目標

- ① 在宅介護の基本的な知識、生活支援技術の理解ができる。
- ② 在宅における介護職の役割が理解できる。

授業概要

介護実習は、地域の社会福祉施設において学修内容の統合と課題の発見を学生が主体的に行う授業である。

介護実習Ⅲでは、介護現場における専門知識や生活支援技術の更なる向上と修得を行う。そして、在宅サービスを利用者とのかかわりを通して、暮らしの場の理解や介護サービスの種類・利用方法等を学ぶ。また、在宅サービスにおける多職種連携について学ぶ。

授業計画表

第1回

学習内容	介護実習Ⅲ(訪問介護実習) 実習期間は5日間 実習期間中は、実習施設の実習指導担当教員の指導を受ける 担当教員が実習施設を巡回し、実習指導を行う 介護実習Ⅲは介護総合演習Ⅰとリンクする この科目は、介護実習事前指導→介護実習→介護実習事後指導で成り立つ
	【キーワード】 【カンファレンス】

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (ハフナシ)	価格(税込)
1	ワークで学ぶ 介護実習・介護総合演習	吉田節子 川嶋玲子 後藤真澄	みらい	9784860152079	2,310円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験(筆記)	-
学期末試験(レポート)	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題(レポートなど)	-
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	100%

評価の方法(詳細)

カンファレンスのレジュメ・実習態度・実習記録・毎日の目標の達成度などから総合的に評価する。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法

実習最終のカンファレンスで実習指導者、実習担当教員から講評があります。
その場で日々の記録やカンファレンス資料のフィードバックをします。

履修しておくべきことが望まれる科目

介護総合演習Ⅰ

教材費用・実習費用等の負担費用

実習施設により交通費等が必要となる

授業用E-mail

yoshihara@newton.ac.jp

講義コード	0252045										
講義名	介護実習Ⅳ										
代表ナンバリングコード	0000222304										
講義区分	実習										
基準単位数	4										
【授業に関する問合せ先】	研究室（山ノ井、山、吉原）										
必選区分	必修(健康福祉)										
配当年次	3セメスター(2年次春学期)										
受講者制限	健康福祉コース										
ナンバリングコード											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>所属名称</th> <th>ナンバリングコード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライフデザイン学科健康福祉コース</td> <td>0000222304</td> </tr> </tbody> </table>			所属名称	ナンバリングコード	ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222304					
所属名称	ナンバリングコード										
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222304										
担当教員											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講師</td> <td>山ノ井 勉</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> <tr> <td>講師</td> <td>吉原 真紀</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> </tbody> </table>			職種	氏名	所属	講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科	講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
職種	氏名	所属									
講師	山ノ井 勉	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科									
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科									
ディプロマポリシー											
		重要度									
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		—									
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		○									
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協働しながら思考することができる。		—									
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		—									
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		○									
本科目の到達目標											
① 介護現場において専門知識や技術が活用し、介護過程の実践的展開ができる。											
② 個別介護計画が多職種と協働しながら適切に作成、実践できる。											
授業概要											
<p>介護実習は、地域の社会福祉施設において学修内容の統合と課題の発見を学生が主体的に行う授業です。</p> <p>介護実習Ⅳでは、介護実習Ⅰ～Ⅲの内容を踏まえて、介護現場における介護知識や介護技術の更なる向上と習得を行います。担当した施設利用者にはどのような介護が良いのかを考えるケアプランの作成と実施に取り組みます。学校ではケアプランの作成のための授業を行っているため、その成果を活かしつつ、実際の現場におけるケアプラン作成の難しさや多職種協働を経</p>											

験しながら、実習指導者や巡回教員の指導のもとにケアプラン実施のため、介護過程の展開を学びます。

授業計画表

第1回	学習内容	介護実習Ⅳ・第4段階、実習期間は18日間、実習期間中は、実習施設の実習指導担職員の指導を受ける。担当教員が実習施設を巡回し、実習指導を行う。介護実習は学内の介護実習指導とリンクする。この科目は、介護実習事前指導→介護実習→介護実習事後指導で成り立つ。また、実習期間内に帰校日を設定し、実習指導を実施する。
	【キーワード】	【施設理解】 【利用者理解】 【ケアプラン】 【介護技術】 【多職種連携】

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (ハフなし)	価格(税込)
1	ワークで学ぶ 介護実習・介護総合演習	吉田節子 川嶋玲子 後藤真澄	みらい	9784860152079	2,310円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	-
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	100%

履修しておくべきことが望まれる科目

介護総合演習Ⅰ
介護総合演習Ⅱ
介護総合演習Ⅲ
介護実習Ⅰ
介護実習Ⅱ
介護実習Ⅲ

教材費用・実習費用等の負担費用

交通費、食費、（状況に応じて）宿泊費等自己負担となります。

その他特記事項

介護実習（中間及び最終カンファレンスの実施）

授業用E-mail

yamanoi@newton.ac.jp

講義コード	0251044	
講義名	こころとからだのしくみの基礎 A	
代表ナンバリングコード	0000221401	
講義区分	講義	
基準単位数	2	
【授業に関する問合せ先】	研究室（新屋）	
必選区分	必修(健康福祉)、選択(児童学、キャリア)	
配当年次	1 Semester-(1年次春学期)	
受講者制限	なし	
ナンバリングコード		
所属名称	ナンバリングコード	
ライフデザイン学科児童学コース	0000211603	
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221401	
担当教員		
職種	氏名	所属
教授	新屋 久幸	びわこ学院大学 教育福祉学部 子ども学科
ディプロマポリシー		
		重要度
①	<p>[児] 幼児教育・保育に関する基本的な知識・技能を修得している。</p> <p>[健] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。</p> <p>[キ] 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、より豊かに生きるために必要な幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。</p>	○
②	<p>[児] 幼児教育・保育の問題・課題を多面的・多角的に捉え、適切な対応を考察することができる。</p> <p>[健] 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。</p> <p>[キ] 日常生活における諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。</p>	—
③	<p>[児] 教育・保育活動に取り組むための、豊かな表現力を身につけている。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。</p> <p>[キ] 他者の声に耳を傾け、自分の考えを口頭や文章によつて的確に伝えることができる。</p>	—
④	<p>[児] 自己の目的を明確にし、その達成に向け、意欲をもって継続的な研鑽ができる。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。</p> <p>[キ] 自己の学習課題を明確にし、課題解決に向けて継続的に研鑽する意欲を持っている。</p>	○

⑤	<p>[児] 専門職としての使命感・責任感と、人間関係を豊かに育てるコミュニケーション力を持ち、地域社会の一員として適切な行動ができる。</p> <p>[健] 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。</p> <p>[キ] 人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、良識のある社会人として適切な行動ができる。</p>	-
---	---	---

本科目の到達目標

- ① 介護に必要な医学知識・技術の基本となる人体の構造や機能について理解、説明できる。
- ② 介護を行う際、必要な人体のしくみやはたらき、およびその病的な状態について理解し、説明できる。
- ③ 介護サービスの提供時における安全への留意点や心理的側面への配慮について理解し、実践できる。
- ④ ことごとからだの連携について理解し、全人的なみかたを学修し、説明できる。

授業概要

介護の基礎となる生命の維持・恒常のしくみ、基本的な人体の構造や機能を理解し、ことごとからだの老化、障がい、主な疾患についても理解を深める。利用者の状態をみて、ことごとからだの両面から、その状態がどのような要因から引き起こされているのか、生活や行動にどのようなつながっていくのかなど、根拠をもって理解・判断できるように医学的知識を修得する。

授業計画表

第1回	学習内容	「健康」とは何か
	【キーワード】	【健康とは】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修内容(90分) 予習：次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分)
第2回	学習内容	からだのしくみを理解する ①
	【キーワード】	【からだのつくり】【人体の構造と機能】【脳神経】【感覚器】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修内容(90分) 予習：次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分) 課題レポート作成(60分)
第3回	学習内容	からだのしくみを理解する ②
	【キーワード】	【呼吸器】【循環器】【消化器】【泌尿器】【骨・筋肉・関節】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修内容(90分) 予習：次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分) 課題レポート作成(60分)
第4回	学習内容	からだのしくみを理解する ③
	【キーワード】	【神経系】【生殖・内分泌】【血液】【他】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修内容(90分) 予習：次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分) 課題レポート作成(60分)
第5回	学習内容	移動に関連したことごとからだのしくみ
	【キーワード】	【移動のしくみ】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修内容(90分) 予習：次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分)

		分) 課題レポート作成(60分)
第6回	学習内容	身じたくに関連したところとからだのしくみ
	【キーワード】	【身じたくのしくみ】
	学習課題(予習・復習)	復習:履修内容(90分) 予習:第1~6回授業内容を復習し、小テストの準備をする(120分~)
第7回	学習内容	ふり返りとまとめ ①
	【キーワード】	【小テスト】
	学習課題(予習・復習)	復習:小テストで理解が不十分であったところ(60分) 予習:次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分)
第8回	学習内容	食事に関連したところとからだのしくみ
	【キーワード】	【食事のしくみ】
	学習課題(予習・復習)	復習:履修内容(90分) 予習:次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分)
第9回	学習内容	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ
	【キーワード】	【入浴・清潔保持のしくみ】
	学習課題(予習・復習)	復習:履修内容(90分) 予習:次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分)
第10回	学習内容	排泄に関連したところとからだのしくみ
	【キーワード】	【排泄のしくみ】
	学習課題(予習・復習)	復習:履修内容(90分) 予習:次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分)
第11回	学習内容	休息・睡眠に関連したところとからだのしくみ
	【キーワード】	【休息・睡眠のしくみ】
	学習課題(予習・復習)	復習:履修内容(90分) 予習:次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分)
第12回	学習内容	こころのしくみを理解する
	【キーワード】	【欲求】 【自己実現】 【尊厳】
	学習課題(予習・復習)	復習:履修内容(90分) 予習:次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分)
第13回	学習内容	人生の最終段階のケアに関連したところとからだのしくみ ①
	【キーワード】	【死のとらえ方とこころの理解】
	学習課題(予習・復習)	復習:履修内容(90分) 予習:次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分)
第14回	学習内容	人生の最終段階のケアに関連したところとからだのしくみ ②
	【キーワード】	【終末期】 【多職種連携】
	学習課題(予習・復習)	復習:履修内容(90分) 予習:次回履修範囲を精読し、小テストの準備をする(120分)
第15回	学習内容	ふり返りとまとめ ②
	【キーワード】	【小テスト】

	学習課題（予習・復習）	復習：履修範囲全体の俯瞰(180分～)、教科評価
第16回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN（ハフなし）	価格（税込）
1	最新 介護福祉士養成講座11 「こころとからだのしくみ」 第2版	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805884003	2,860円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	40%
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	30%
課題（レポートなど）	15%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	15%

評価の方法（詳細）

学期末試験（筆記）、講義中の予習テスト、提出していただいたレポート等を合わせたの総合評価といたします。

履修しておくべきことが望まれる科目

これまでに学修した理科、生物を思い出しておいてください

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

反転授業、予習・講義・復習テスト方式で学修。基礎的な知識の定着を図り、課題レポート作成により考える習慣を形成していきます。受講他者のレポートも読む機会をつくり、多様性について理解を深め、学び合い、教え合いを大切にしています。受講に際しては、テキスト、その他参考資料の予習や読み込みが必須であり、予習が済んでいることが前提の講義・進行となります。

「お知らせ」等連絡を学内ポータル「メッセージ」からしています。反転学修用URLは授業時に開示

備考

実務家教員(医師)

授業用E-mail

shinya@newton.ac.jp

講義コード	0251143
講義名	こころとからだのしくみの基礎 B
代表ナンバリングコード	0000221405
講義区分	講義
基準単位数	2
【授業に関する問合せ先】	研究室（吉原）
必選区分	必修(健康福祉)
配当年次	2セメスター(1年次秋学期)
受講者制限	健康福祉コース

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221405

担当教員

職種	氏名	所属
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	○
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	-
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	○
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	-
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	-

本科目の到達目標

- ① 介護技術の根拠となる、人体の構造や機能を理解し説明できる。
- ② 機能低下が及ぼす、さまざまなこころとからだへの影響を予測でき説明できる。

授業概要

からだどこころのしくみ、みじたく、活動・移動に関連したしくみについて学習していく。事前学習としてテキストを読み、医学用語を調べ学んだことを考察したレポートを作成する。復習として授業を通して学んだことの考察を毎回の課題とする。各章のテストを行い、知識の再認識をしていく。章によって利用者の課題を提供して課題解決のためのワークショップを行う。

授業計画表

	学習内容	
第1回	学習内容	オリエンテーション 序章 「健康」とは
	【キーワード】	【健康寿命】 【ホメオスタシス】
	学習課題（予習・復習）	予習：(90分) 復習：(90分) ①今までのこころとからだのしくみの基礎Aを復習する。 ②序章を読み、分からない医学用語を調べる

第2回	学習内容	第2章 からだのしくみを理解する。 第1節 からだのしくみ P42-53
	【キーワード】	【脳】 【中枢神経】 【末梢神経】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる。
第3回	学習内容	第2章 からだのしくみを理解する。 第1節 からだのしくみ P58-60 74-78 78-80
	【キーワード】	【呼吸器】 【循環器】 【内分泌】 【ホルモン】 【血液】 【リンパ】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる。
第4回	学習内容	第2章 からだのしくみを理解する。 第1節 からだのしくみ まとめ
	【キーワード】	【脳】 【中枢神経】 【末梢神経】 【内分泌】 【ホルモン】 【血液】 【リンパ】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる。
第5回	学習内容	第1章 こころのしくみを理解する 第1節 人間の欲求とは
	【キーワード】	【マズロー】 【基本的欲求】 【社会欲求】 【成長欲求】 【欠乏欲求】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第6回	学習内容	第1章 こころのしくみを理解する 第2節 自己実現と尊厳 第3節こころのしくみの基礎
	【キーワード】	【自己概念】 【大脳辺縁系】 【適応】 【防衛機制】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第7回	学習内容	第1章 こころのしくみを理解する 第2節 自己実現と尊厳 第3節 こころのしくみの基礎
	【キーワード】	【適応】 【防衛機制】 【ヴァイラント】 【ライチャード】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第8回	学習内容	第1章 こころのしくみを理解する 第2章 からだのしくみを理解する 章末テスト

	【キーワード】	章末テスト
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第9回	学習内容	第4章 身じたくに関連したしくみ 第1節 みじたくのしくみ
	【キーワード】	【みじたくの意味】 【顔・眼・耳・鼻・口腔・爪の構造】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第10回	学習内容	第4章 身じたくに関連したしくみ 第2節 心身の機能低下がみじたくに及ぼす影響 第3節 変化の気づきと対応
	【キーワード】	【みじたくの意味】 【顔・眼・耳・鼻・口腔・爪の構造】 【意欲の低下・老化】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第11回	学習内容	第3章 移動に関連したところとからだのしくみ 第1節 移動のしくみ
	【キーワード】	【骨】【筋肉】【神経】【姿勢】 【良肢位】【ポジショニング】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第12回	学習内容	第3章 移動に関連したところとからだのしくみ 第2節 心身の機能低下が移動に及ぼす影響 第3節 変化の気づきと対応
	【キーワード】	【廃用症候群・麻痺】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第13回	学習内容	第3・4章のテスト 第3章移動のしくみ 事例検討：転倒の事例
	【キーワード】	【第3章 第4章のまとめテスト】 【ワークショップ】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①出された課題を個人で完成する。
第14回	学習内容	第3章 移動のしくみ 事例検討：転倒の要因

	【キーワード】	【ワークショップ】 【3号用紙の作成】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①出された課題を個人でグループで完成する。
第15回	学習内容	第3章 移動のしくみ 事例検討：転倒の要因 ワークショップの発表
	【キーワード】	【グループ発表】
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①出された課題を個人でグループで完成する。 ②グループ発表の準備をする。

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (ハツナシ)	価格 (税込)
1	最新 介護福祉士養成講座11 「こころとからだのしくみ」	介護福祉士養成講座 編集委員会	中央法 規出版	9784805884003	2,860円
2	書いて覚える！介護福祉士国家 試験合格ドリル	介護福祉士国家試験 合格ドリル編集委員 会	中央法 規出版	9784805855225	1,980円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	70%
課題（レポートなど）	-
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	20%
授業への意欲・姿勢	10%
その他	-

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

章末テスト終了後、問題の解説を行い、フィードバックします。

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

パワーポイント作成・プレゼンテーション・発表・評価があります。

- ・ワークショップ
- ・質問法
- ・理解促進テスト法

備考

実務家教員(看護師)

授業用E-mail

yoshihara@newton.ac.jp

講義コード	0251144	
講義名	こころとからだのしくみの理解A	
代表ナンバリングコード	0000221406	
講義区分	講義	
基準単位数	2	
【授業に関する問合せ先】	研究室（新屋）	
必選区分	必修(健康福祉)	
配当年次	2 semester-(1年次秋学期)	
受講者制限	健康福祉コース	
ナンバリングコード		
所属名称	ナンバリングコード	
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221406	
担当教員		
職種	氏名	所属
教授	新屋 久幸	びわこ学院大学 教育福祉学部 子ども学科
ディプロマポリシー		
		重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		○
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		-
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		-
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		○
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		-
本科目の到達目標		
① 介護福祉士に必要な精神保健・制度・施策について理解・説明できる。		
② こころとからだの連携について理解を深め、全人的なみかたができる。		
③ 介護に必要とされる医学知識、観察力、判断能力を習得し、他職種、多職種と連携、協働できる。		
授業概要		
介護福祉の分野では「こころとからだの健康」の保持・増進のために、精神医学および精神保健の双方の知識と考え方を必要とする。精神疾患・障害についての基礎的な知識と精神保健の考え方について学習する。老化やさまざまな疾患、障害などがある利用者に対して、こころとからだの両面から、その連携から、「困りごと」がどのような要因から引き起こされているのか、生活行動にどのようにつながっていくのか、社会や施設でどのように支援・対応していくのかなどにつき考察・理解を深める。		
授業計画表		

第1回	学習内容	精神保健概説
	【キーワード】	【学習法】 【こころとは】 【精神医学と精神保健】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修内容(90分) 予習：次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分) 課題レポート作成(120分)
第2回	学習内容	精神保健の基礎 ① 6 心の働きとその理解
	【キーワード】	【こころの働き】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修内容(90分) 予習：次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分) 課題レポート作成(120分)
第3回	学習内容	精神症状の知識
	【キーワード】	【精神症状とは】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修内容(90分) 予習：次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分)
第4回	学習内容	精神保健の基礎 ② 7～9 精神障害の原因
	【キーワード】	【精神障害の原因】 【発達】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修内容(90分) 予習：次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分)
第5回	学習内容	精神障害(がい)の知識 ① 1～2
	【キーワード】	【器質性精神障害】 【精神作用物質】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修内容(90分) 予習：次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分)
第6回	学習内容	精神障害(がい)の知識 ② 3～4
	【キーワード】	【統合失調症】 【気分障害】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修内容(90分) 予習：次回履修範囲を精読し、予習テストの準備をする(120分)
第7回	学習内容	精神障害(がい)の知識 ③ 5～11
	【キーワード】	【神経症性障害】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修内容(90分) 予習：第1～7回履修範囲を復習し、小テストの準備をする(180分～)
第8回	学習内容	ふり返りとまとめ
	【キーワード】	【小テスト】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修範囲、小テストでわかりにくかったところ(180分)
第9回	学習内容	精神障害(がい) 理解と支援
	【キーワード】	【多職種連携】 【精神障害】 【地域支援】
	学習課題（予習・復習）	予習：地域精神保健について自学自修(120分) 復習：履修内容(90分)
第10回	学習内容	歯科について知っておいてほしいこと 湖東歯科医師会 講師
	【キーワード】	【多職種連携】 【口腔疾患】 【嚥下障害】
	学習課題（予習・復習）	予習：介護における嚥下障害、口腔ケアについて自学自修(90分) 聴講後の課題レポート作成(180分)
第11回	学習内容	リハビリテーションについて知っておいてほしいこと 近江温泉病院 総合リハビリテーションセンター 講師

	【キーワード】	【多職種連携】 【リハビリテーション】
	学習課題（予習・復習）	予習：地域・介護でのリハビリテーションについて自学自修(90分) 聴講後の課題レポート作成(180分)
第12回	学習内容	薬について知っておいてほしいこと 八幡蒲生薬剤師会 講師
	【キーワード】	【多職種連携】 【薬剤】 【薬剤管理】 【地域支援】
	学習課題（予習・復習）	予習：在宅・施設介護において必要とされるくすりの知識について自学自修(90分) 聴講後の課題レポート作成(180分)
第13回	学習内容	地域医療について知っておいてほしいこと 滋賀県医師会 講師
	【キーワード】	【多職種連携】 【地域保健】 【地域医療】
	学習課題（予習・復習）	予習：在宅・施設介護において必要とされる医療の知識について自学自修(90分) 聴講後の課題レポート作成(180分)
第14回	学習内容	地域保健について知っておいてほしいこと 東近江市福祉総合支援課 講師
	【キーワード】	【多職種連携】 【地域福祉】 【地域保健】
	学習課題（予習・復習）	予習：地域保健において必要とされること、行政との協働について自学自修(90分) 聴講後の課題レポート作成(180分)
第15回	学習内容	介護保険について知っておいてほしいこと 地域介護 ケアマネジャー講師
	【キーワード】	【多職種連携】 【包括支援】 【介護保険】
	学習課題（予習・復習）	復習：履修内容(90分) 予習：全回の履修範囲を復習し、定期試験の準備へと向かう(120分～)
第16回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (1/7なし)	価格 (税込)
1	新版 精神保健 第3版	石井厚(監)	医学出版社	9784870551343	2,750円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	40%
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	30%

課題（レポートなど）	30%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	-
評価の方法（詳細）	
学期末試験（筆記）、講義中の予習テスト、提出していただいたレポート等を評価し、3者を合わせての総合評価といたします。	
履修しておくべきことが望まれる科目	
こころとからだのしくみの基礎A	
教材費用・実習費用等の負担費用	
学外研修が開催でき、研修参加の場合は交通費実費	
その他特記事項	
<p>反転授業、予習・講義・復習テスト方式で学修、基礎的知識と応用力の定着を図る。多職種の学外講師による講義を予定。課題に対するレポート作成、講師の講義内容へのレポート作成、講師からのフィードバックを通し、考える力、表現する力、多職種と連携する力等の練成をおこないます。他受講者の提出レポートを縦覧し、多様性、チームワーク、リーダーシップ等への理解を深めます。授業内容変更もあります。</p> <p>希望者は精神科病院の見学・研修を予定。</p> <p>「お知らせ」等連絡を学内ポータル「メッセージ」からしています。反転学修・授業用URLは授業時に開示</p>	
備考	
実務家教員(医師)	
授業用E-mail	
shinya@newton.ac.jp	

講義コード	0252050	
講義名	こころとからだのしくみの理解 B	
代表ナンバリングコード	0000222404	
講義区分	講義	
基準単位数	2	
【授業に関する問合せ先】	研究室（吉原）	
必選区分	必修(健康福祉)	
配当年次	3セメスター(2年次春学期)	
受講者制限	健康福祉コース	
ナンバリングコード		
所属名称		
ライフデザイン学科健康福祉コース		ナンバリングコード
		0000222404
担当教員		
職種		
氏名	所属	
講師	吉原 真紀 びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科	
ディプロマポリシー		
		重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		○
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		-
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		○
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		-
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		-
本科目の到達目標		
① 介護技術の根拠となる、人体の構造や機能を理解し、説明ができる。		
② 機能低下が及ぼす、さまざまなこころとからだへの影響を予測し、介護サービスの提供における安全への留意ができ、心理的配慮について理解できる。		
授業概要		
移動・食事・入浴・清潔保持・排泄・睡眠に関連したこころとからだのしくみ、死にゆく人のこころとからだのしくみについて学習する。関連する章に応じて利用者課題を提供し、問題解決のためのワークショップ・パワーポイントを作成し発表の授業を行うこともある。予習は医学用語を調べ、事前にテキストから学んだことを考察するノートの作成。復習として授業を通して学んだことの考察を毎回の課題とする。各章のテストを行い、理解度の確認を行う。		
授業計画表		
第1回		

	学習内容	オリエンテーション : 第5章 食事に関連したところとからだのしくみ 第1節 食事のしくみ
	【キーワード】	【栄養素】 【食事バランスガイド】 【1日に必要な栄養素】 【水分量】 【接触嚥下の5分類】
	学習課題 (予習・復習)	予習: ①からだの部位や名称をノートにまとめる(90分) 復習: ②前期テストの誤りをノートにまとめる(90分)
第2回	学習内容	第5章 食事に関連したところとからだのしくみ 第2節 心身の機能低下が食事に及ぼす影響
	【キーワード】	【摂食・嚥下の5分類】 【加齢】 【病気】 【障害】
	学習課題 (予習・復習)	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②授業で理解できたことをレポートにまとめる
第3回	学習内容	第5章 食事に関連したところとからだのしくみ 第3節 変化の気づきと対応
	【キーワード】	脱水・誤嚥・低栄養
	学習課題 (予習・復習)	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②授業で理解できたことをレポートにまとめる
第4回	学習内容	第6章 入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ 第1節 入浴・清潔保持のしくみ
	【キーワード】	入浴の作用・皮膚の機能
	学習課題 (予習・復習)	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②授業で理解できたことをレポートにまとめる
第5回	学習内容	第6章 入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ 第2節 心身の機能障害が入浴・清潔保持に及ぼす影響 第3節 変化の気づきと対応
	【キーワード】	おむつかぶれ・かゆみ・不慮の事故・入浴の観察ポイント
	学習課題 (予習・復習)	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②授業で理解できたことをレポートにまとめる
第6回	学習内容	第5章・6章 まとめ 知識の定着と確認 章末テスト
	【キーワード】	まとめ
	学習課題 (予習・復習)	予習90分 復習90分 ①第5章6章を復習する。 ②テスト問題でできなかった問題を復習する。
第7回	学習内容	第7章 排泄に関連したところとからだのしくみ 第1節 排泄のしくみ 第2章心身の影響が排泄に及ぼす影響 第3章 変化の気づきと対応
	【キーワード】	尿の生成のしくみ
	学習課題 (予習・復習)	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。

		②授業で理解できたことをレポートにまとめる
第8回	学習内容	第7章 排泄に関連したところとからだのしくみ 第1節 排泄のしくみ 第2章心身の影響が排泄に及ぼす影響 演習7-2「利用者の状態から考える排泄の問題点とその原因」グループワーク 第3章 変化の気づきと対応
	【キーワード】	排尿困難・尿失禁
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②授業で理解できたことをレポートにまとめる
第9回	学習内容	第7章 排泄に関連したところとからだのしくみ 第1節 排泄のしくみ 第2章心身の影響が排泄に及ぼす影響 演習7-4「便失禁の原因」グループワーク 第3章 変化の気づきと対応
	【キーワード】	便の生成・排便のしくみ・プリストール便性状スケール・便秘の種類
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②授業で理解できたことをレポートにまとめる
第10回	学習内容	第8章 休息・睡眠に関連したところとからだのしくみ 第1節 休息・睡眠のしくみ
	【キーワード】	レム睡眠・ノンレム睡眠・睡眠の質
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②授業で理解できたことをレポートにまとめる
第11回	学習内容	第8章 休息・睡眠に関連したところとからだのしくみ 第2節 心身の機能が休息・睡眠に及ぼす影響 演習8-2「快適に眠るための寝室の工夫」グループワーク 第3節 変化に気づくためのポイント
	【キーワード】	加齢・睡眠障害・睡眠での観察ポイント
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②授業で理解できたことをレポートにまとめる
第12回	学習内容	第9章 人生の最終段階のケアに関連したところとからだのしくみ 第1節 人生の最終段階に関する「死」のとりえ方
	【キーワード】	死のとりえ方・ターミナルケア・リビングウィル・インフォームドコンセント
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②授業で理解できたことをレポートにまとめる
第13回	学習内容	第9章 人生の最終段階のケアに関連したところとからだのしくみ 第2節 「死」に対するところの理解
	【キーワード】	死生観・受容・グリーフケア
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②授業で理解できたことをレポートにまとめる

第14回	学習内容	第9章 人生の最終段階のケアに関連したところとからだのしくみ 第3節終末期から危篤状態、死後のからだの理解 第4節終末期における医療職との連携
	【キーワード】	バイタルサインの変化・死後のからだの変化・多職種連携
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②授業で理解できたことをレポートにまとめる
第15回	学習内容	第7・8・9章まとめ:知識の定着と確認 章末テスト
	【キーワード】	まとめ
	学習課題（予習・復習）	予習90分 復習90分 ①第7・8・9章のテストの勉強をする。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (バーコード)	価格(税込)
1	最新 介護福祉士養成講座11 「ところとからだのしくみ」	介護福祉士養成講座 編集委員会	中央法 規出版	9784805884003	2,860円
2	書いて覚える！介護福祉士国家 試験合格ドリル	介護福祉士国家試験 合格ドリル編集委員 会	中央法 規出版	9784805855225	1,980円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	80%
課題（レポートなど）	-
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	20%
その他	-

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

章末テスト終了後、問題の解説を実施しフィードバックします。

教材費用・実習費用等の負担費用

テキスト+ドリル代

その他特記事項

- ・パワーポイント作成・発表・評価があります
- ・ワークショップ・質問法・理解促進テスト法

備考
実務家教員(看護師)
授業用E-mail
yoshihara@newton.ac.jp

講義コード	0251140	
講義名	発達と老化の理解 I	
代表ナンバリングコード	0000221402	
講義区分	講義	
基準単位数	2	
【授業に関する問合せ先】	授業終了時教室にて	
必選区分	必修(健康福祉)	
配当年次	1 semester(1年次春学期)←2 semester(1年次秋学期)	
受講者制限	健康福祉コース	
ナンバリングコード		
所属名称		
ライフデザイン学科健康福祉コース		ナンバリングコード
		0000221402
担当教員		
職種		
氏名	所属	
非常勤講師	角田 美千代 びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科	
ディプロマポリシー		
		重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		○
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		-
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		○
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		-
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		-
本科目の到達目標		
① 人間の成長と発達の過程を学び、満足のいく老化を迎える生き方について述べるができる。		
② 生涯発達の各段階の課題について学び、基礎的な理論から老年期の課題について説明できる。		
③ 老化に伴う心身の変化と日常生活への影響を学び、高齢者の生活の質の多様性について述べるができる。		
授業概要		
①人間が成長・発達する過程、生涯発達の各段階の課題についての基礎知識を習得する		
②老年期の発達と成熟、老化の概念を習得する		
③老化に伴う心身の変化、日常生活に及ぼす影響についての基礎知識を習得する		
④老年期の人間関係、高齢者の支援についての基礎知識を習得する		
授業計画表		

第1回	学習内容	科目ガイダンス 人間の成長と発達 (1) (成長・発達の考え方、成長・発達の原則)
	【キーワード】	【到達目標】 【学習計画】 【成長】 【発達】 【成長発達の原則】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト全体に目を通し、教科を概観する。テキスト第1章、第1節、2節、3節の学習範囲を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキストP17.演習1-2を実施する。(60分)
第2回	学習内容	人間の成長と発達 (2) (成長・発達に影響する要因)
	【キーワード】	【成長発達への影響因子】 【遺伝的要因】 【環境的要因】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト第2章、第1節、第2節の学習範囲を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる (30分) テキストP17. 演習1-1を実施する。(60分)
第3回	学習内容	人間の発達段階と発達課題 (1) (発達倫理、発達段階別にみた成長と発達)
	【キーワード】	【各発達段階の概要】 【発達課題】 【エリクソン】 【ピアジェ】 【ハヴィガースト】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト第2章、第3節の学習範囲を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキストP67.演習2-1 P68.演習2-3を実施する。(60分)
第4回	学習内容	人間の段階段階と発達課題 (2) (身体的機能の成長と発達、運動機能の発達)
	【キーワード】	【カウプ指数】 【ローレル指数】 【BMI】 【運動機能の発達】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト第2章、第4節、第5節の学習範囲を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキストP67.演習2-2を実施する。(60分)
第5回	学習内容	人間の発達段階と発達課題 (3) (心理的機能の発達、社会機能の発達)
	【キーワード】	【ピアジェ】 【言語発達】 【社会性の発達】 【愛着の発達】 【道徳・向社会的行動】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト第3章、第1節、2節の学習範囲を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキストP68.演習2-4を実施する。(60分)
第6回	学習内容	老年期の特徴と発達課題 (1) (老年期の定義、老化とは)
	【キーワード】	【老年期】 【老化】 【加齢】 【加齢性変化】 【老年期の発達課題】

	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト第3章、第3節の学習範囲を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(90分) テキストP107.演習3-2を実施する。(60分)
第7回	学習内容	老年期の特徴と発達課題 (2) (老年期の喪失体験、老年期の発達課題)
	【キーワード】	【喪失体験】 【悲嘆】 【セクシュアリティ】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト第4章、第1節の学習範囲を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキストP107.演習3-1を実施する。(60分)
第8回	学習内容	老化にともなうところとからだの変化と生活 (1) (加齢による生理機能の全体的低下、身体機能の低下)
	【キーワード】	【身体予備力】 【身体防衛機能】 【恒常性】 【加齢による生理的变化】 【フレイル】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト第4章、第1節の学習範囲を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキストP141. 演習4-1 問1-3を実施する。(60分)
第9回	学習内容	老化にともなうところとからだの変化と生活 (2) (身体的機能の変化)
	【キーワード】	【骨・関節・筋肉(運動器)系】 【脳・神経系】 【感覚器系】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト第4章、第1節の学習範囲を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキストP141.142 演習4-1 問4-13.問27-30を実施する。(60分)
第10回	学習内容	老化にともなうところとからだの変化と生活 (3) (身体的機能の変化)
	【キーワード】	【血液・循環器系】 【呼吸器系】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト第4章、第1節の学習範囲を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキストP141 演習4-1 問14-18を実施する。(60分)
第11回	学習内容	老化にともなうところとからだの変化と生活 (4) (身体的機能の変化)
	【キーワード】	【消化器系】 【腎・泌尿器系】 【生殖器系】 【内分泌系】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト第4章、第2節の学習範囲を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキストP142.演習4-1 問19-26を実施する。(60分)
第12回	学習内容	老化にともなうところとからだの変化と生活 (5) (知的・認知機能 精神的機能の変化)

	【キーワード】	【認知機能の変化】 【知的機能の変化】 【パーソナリティの変化】 【マズローの欲求階層説】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト第3章、第4節、第4章、第3節の学習範囲を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキストP163.演習4-2.4-3を実施する。(60分)
第13回	学習内容	老化にともなうところとからだの変化と生活 (6) (社会的な変化と生活)
	【キーワード】	【人口推移】 【少子高齢社会】 【介護問題】 【エイジズム】 【社会参加】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキスト第5章、第1節の学習範囲を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(90分)
第14回	学習内容	高齢者と健康 (健康長寿に向けての健康)
	【キーワード】	【平均余命】 【健康寿命】 【健康日本21】 【サクセスフルエイジング】 【プロダクティブエイジング】
	学習課題 (予習・復習)	予習：事前の配布資料を読み、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキストP195.演習5-1を実施する。(60分)
第15回	学習内容	全体の振り返りとまとめ、知識の確認
	【キーワード】	【到達目標の達成度】 【学期末試験練習問題解答会】
	学習課題 (予習・復習)	予習：学期末試験練習問題を解く(90分) 復習：学期末試験練習問題・解答を振り返り、ポイントをまとめる。(90分)
第16回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キーワード】	
	学習課題 (予習・復習)	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (17桁なし)	価格(税込)
1	最新 介護福祉士養成講座12「発達と老化の理解」第2版	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805884010	2,420円

参考書・参考資料等

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (17桁なし)	価格(税込)
1	書いて覚える！介護福祉士国家試験合格ドリル2024	介護福祉士国家試験合格ドリル編集委員会	中央法規出版	9784805858752	2,200円

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	50%
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	15%
各回のコメントシート	20%
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	15%
その他	-
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法	
最終授業時に全体に対するフィードバックを行う。	
教材費用・実習費用等の負担費用	
特になし	
その他特記事項	
・理解促進テスト法 ・質問法 ・ミニッツペーパー	
備考	
実務家教員(看護師)	
授業用E-mail	
hiromichi-yurisuke-204@outlook.jp	

講義コード	0252047							
講義名	発達と老化の理解Ⅱ							
代表ナンバリングコード	0000222401							
講義区分	講義							
基準単位数	2							
【授業に関する問合せ先】	授業終了時教室にて							
必選区分	必修(健康福祉)							
配当年次	3セメスター(2年次春学期)							
受講者制限	健康福祉コース							
ナンバリングコード								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>所属名称</th> <th>ナンバリングコード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライフデザイン学科健康福祉コース</td> <td>0000222401</td> </tr> </tbody> </table>			所属名称	ナンバリングコード	ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222401		
所属名称	ナンバリングコード							
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222401							
担当教員								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常勤講師</td> <td>溝口 孝子</td> <td>びわこ学院大学</td> </tr> </tbody> </table>			職種	氏名	所属	非常勤講師	溝口 孝子	びわこ学院大学
職種	氏名	所属						
非常勤講師	溝口 孝子	びわこ学院大学						
ディプロマポリシー								
		重要度						
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		○						
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		-						
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		○						
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		-						
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		-						
本科目の到達目標								
① 高齢者に多い症状と日常生活における留意点を理解し、説明ができる。								
② 高齢者に多い病気と日常生活での注意点について理解し、説明ができる。								
③ 高齢者の検査の意義や薬の管理及び緊急時の対応について理解し、説明ができる。								
授業概要								
老年期の心身の変化や課題を理解し、高齢者に多い症状や疾病の特徴を心身および社会的側面から捉え、対処するための基本的知識と対応の方法を学ぶ。								
授業計画表								
第1回	学習内容	科目ガイダンス 高齢者の症状・疾患の特徴						

	【キーワード】	【到達目標】 【学習計画】 【慢性的な経過】 【複数疾患】 【非定型的な症状】 【痛みを感じにくい】 【閉じこもり】 【廃用症候群】 【老年症候群】
	学習課題 (予習・復習)	予習：「高齢者の症状・疾患の特徴」(テキストP196~200)を読み、内容をイメージする。(45分) また、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(45分) テキスト全体に目を通し、教科を概観する。 復習：配布資料を振り返り、当日の授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキストP201演習5-2を実施する。(60分)
第2回	学習内容	高齢者に多い疾患・症状と生活上の留意点(1) 骨格系・筋系の疾患の概要、原因、症状、治療、生活上の留意点・支援
	【キーワード】	【骨粗鬆症】 【高齢者に多い骨折-脊椎圧迫骨折、大腿骨頸部骨折、橈骨遠位端骨折、上腕骨近位部骨折】 【変形性膝関節症】 【関節リウマチ】 【変形性脊椎症】 【脊柱管狭窄症】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストP202~217を読み、内容をイメージし、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(90分)
第3回	学習内容	高齢者に多い疾患・症状と生活上の留意点(2) 脳・神経系の疾患の概要、原因、症状、治療、生活上の留意点・支援 皮膚・感覚器系の疾患の概要、原因、症状、治療、生活上の留意点・支援
	【キーワード】	【パーキンソン病】 【脳血管疾患-脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血】 【意識障害】 【吐き気・嘔吐】 【頭痛】 【麻痺】 【失語】 【構音障害】 【失認】 【白内障】 【緑内障】 【加齢黄斑変症】 【老人性(感音性)難聴】 【老人性皮膚掻痒症】 【疥癬】 【白癬】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストP217~223、P223-227を読み、内容をイメージし、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(90分)
第4回	学習内容	高齢者に多い疾患・症状と生活上の留意点(3) 循環器系の疾患の概要、原因、症状、治療、生活上の留意点・支援
	【キーワード】	【高血圧症】 【虚血性心疾患-狭心症、心筋梗塞】 【不整脈】 【ペースメーカー】 【心不全】 【閉塞性動脈硬化症】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストP228~235を読み、内容をイメージし、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(90分)
第5回	学習内容	高齢者に多い疾患・症状と生活上の留意点(4) 呼吸器系の疾患の概要、原因、症状、治療、生活上の留意点・支援
	【キーワード】	【慢性閉塞性肺疾患】 【肺炎】 【気管支喘息】 【結核】 【呼吸困難】 【咳】 【痰】 【発熱】 【酸素吸入】 【呼吸リハビリテーション】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストP236~241を読み、内容をイメージし、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(90分)
第6回	学習内容	高齢者に多い疾患・症状と生活上の留意点(5) 消化器系の疾患の概要、原因、症状、治療、生活上の留意点・支援 腎・泌尿器系の疾患の概要、原因、症状、治療、生活上の留意点・支援
	【キーワード】	【胃潰瘍】 【十二指腸潰瘍】 【逆流性食道炎】 【肝硬変】 【C型・B型肝炎ウイルス】 【前立腺肥大症】 【前立腺がん】 【尿路感染症】 【慢性腎臓病(慢性腎不全)】

	学習課題 (予習・ 復習)	予習：テキストP241～246、P246～251を読み、内容をイメージし、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(90分)
第7回	学習内容	高齢者に多い疾患・症状と生活上の留意点(6) 内分泌・代謝系の疾患の概要、原因、症状、治療、生活上の留意点・支援
	【キー ワード】	【糖尿病】【高血糖・低血糖】【糖尿病性神経障害】【糖尿病性網膜症】 【糖尿病性腎症】【脂質異常症】【痛風(高尿酸血症)】【メタボリックシ ンドローム】
	学習課題 (予習・ 復習)	予習：テキストP251～258を読み、内容をイメージし、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(90分)
第8回	学習内容	高齢者に多い疾患・症状と生活上の留意点(7) 歯・口腔疾患の概要、原因、症状、治療、生活上の留意点・支援 悪性新生物(がん)の概要、原因、症状、治療、生活上の留意点・支援
	【キー ワード】	【虫歯】【歯周病】【ドライマウス】【胃がん】【肺がん】【大腸がん(結 腸・直腸)】
	学習課題 (予習・ 復習)	予習：テキストP259～265、P265-271を読み、内容をイメージし、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(90分)
第9回	学習内容	高齢者に多い疾患・症状と生活上の留意点(8) 感染症の概要、原因、症状、治療、生活上の留意点・支援 精神疾患の概要、原因、症状、治療、生活上の留意点・支援
	【キー ワード】	【ウイルス性呼吸器感染症(インフルエンザ)】【感染性胃腸炎】【胆のう 炎・胆管炎】【疥癬】【MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)】【敗 血症】【腸管出血性大腸菌(o-157)感染症】【ノロウイルス感染症】【ス タンドアードプリコーション】【うつ病】【統合失調症】
	学習課題 (予習・ 復習)	予習：テキストP271～277、P277-281を読み、内容をイメージし、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(90分)
第10回	学習内容	高齢者に多い疾患・症状と生活上の留意点(9) 近年特に話題となっている疾患の概要、原因、症状、治療、生活上の留意 点・支援 介護保険の特定疾患の定義、原因、症状、治療、生活上の注意点・支援
	【キー ワード】	【熱中症】【脱水症】【貧血】【筋萎縮性側索硬化症(ALS)】【脊髄小 脳変性症】【早老症(ウェルナー症候群)】【後縦靭帯硬化症】【がん末 期】
	学習課題 (予習・ 復習)	予習：テキストP281～287を読み、内容をイメージし、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキ ストP292～293の演習5-3を実施する。(60分)
第11回	学習内容	高齢者の検査の意義と結果の把握、患者指導 (高齢者の検査の特徴、高齢者の検査及び検査値設定の留意点、各検査項目 の意義)
	【キー ワード】	【血清総たんぱく】【アルブミン】【血清脂質】【肝機能】【腎機能】 【電解質】【赤血球】【白血球】【ヘモグロビン】【ヘマトクリット】 【胸部X線検査】【心電図】【肺活量】
	学習課題 (予習・ 復習)	予習：事前の配布資料を読み、内容をイメージし、気になるところ、理解 困難なところにチェックを入れる。(90分)

	復習)	復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(90分)
第12回	学習内容	高齢者の薬の管理 (薬の種類・形態、薬の作用・副作用、薬の保管、服薬介助)
	【キーワード】	【薬の吸収と動態】 【散剤・顆粒剤・錠剤・カプセル剤・液剤・坐薬・軟膏・貼付剤】 【介護福祉士が実践可能な業務】
	学習課題 (予習・復習)	予習：事前の配布資料を読み、内容をイメージし、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(90分)
第13回	学習内容	緊急時の介護 (緊急時に備える、事故が起こった際の対応、急な体調変化への対応)
	【キーワード】	【身体状態の見分け方】 【情報把握】 【連絡・支援体制】 【救急要請】 【意識の異常】 【痙攣】 【体温上昇】 【呼吸異常】 【脈の異常】 【高血圧・低血圧】 【胸痛】 【脱水】 【嘔吐】 【転倒・転落】 【誤飲・誤薬】 【熱傷】 【骨折】
	学習課題 (予習・復習)	予習：事前の配布資料を読み、内容をイメージし、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(90分)
第14回	学習内容	保健医療職との連携
	【キーワード】	【連携の必要性】 【連携の方法】 【専門職との連携】 【地域包括ケアシステム】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストP294-297を読み、内容をイメージし、気になるところ、理解困難なところにチェックを入れる。(90分) 復習：配布資料を振り返り、授業内容のポイントをまとめる。(30分) テキストP299.演習5-4を実施する(60分)
第15回	学習内容	全体の振り返りとまとめ、知識の確認・強化
	【キーワード】	【到達目標の達成度】 【学期末試験練習問題解答会】
	学習課題 (予習・復習)	予習：学期末試験練習問題を解く(90分) 復習：学期末試験練習問題・解答を振り返り、ポイントをまとめる。(90分)
第16回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キーワード】	
	学習課題 (予習・復習)	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (バーコード)	価格 (税込)
1	最新 介護福祉士養成講座12「発達と老化の理解」第2版	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805884010	2,420円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法	
	割合
学期末試験（筆記）	50%
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	15%
各回のコメントシート	20%
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	15%

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

最終授業時に全体に対するフィードバックを行う。

履修しておくべきことが望まれる科目

発達と老化の理解 I

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

- ・理解促進テスト法
- ・質問法
- ・ミニッツペーパー

備考

実務家教員(看護師)

授業用E-mail

takako1008m@live.jp

講義コード	0251141	
講義名	認知症の理解 I	
代表ナンバリングコード	0000221403	
講義区分	講義	
基準単位数	2	
【授業に関する問合せ先】	研究室（山）	
必選区分	必修(健康福祉)	
配当年次	2セメスター(1年次秋学期)	
受講者制限	健康福祉コース	
ナンバリングコード		
所属名称		
ライフデザイン学科健康福祉コース	ナンバリングコード	
	0000221403	
担当教員		
職種	氏名	所属
准教授	山 和美	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	○
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	-
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	○
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	-
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	-

本科目の到達目標

- ① 認知症の基礎知識を理解し、ケアの実際に生かすことができる。
- ② 認知症の人の心理的特徴を理解し、生活の不自由さについて考えることができる。
- ③ 認知症の人の生きる思いや悩みについて考えることができる。
- ④ 認知症の人のケアを理解し、ケアの基本について考えることができる。

授業概要

- ①高齢社会における認知症ケアの将来に向けての保健・医療・福祉援助の視点を習得する
 - ②認知症の定義、原因となる主な疾患、類似症状等の基礎的知識を習得する
 - ③認知症ケアの前提となるアセスメント法や見立てを習得する
 - ④認知症ケアの理念・原則、かかわりの基本について習得する
 - ⑤認知症者とのコミュニケーションを理解し、その基本を習得する
- 各項目の習得にあたっては、各講義終了前の10分程度でレスポンスペーパーを書き提出する。その結果やコメントはプライバシーに配慮しながら次回講義でフィードバックする。さらに、

体験実習や事例紹介から自己を見直し、主体的なかかわりを促す。

授業計画表

第1回	学習内容	オリエンテーション：認知症の基礎的理解
	【キーワード】	【認知症の歴史】 【ケアの現状】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストP 2～13までを読んでもくる(180分)
第2回	学習内容	認知症の基礎知識：認知症とは何か
	【キーワード】	【定義】 【疾患別頻度】 【高齢社会と今後】
	学習課題 (予習・復習)	復習：認知症の定義をまとめる(120分) 予習：認知症の症状を調べる(120分)
第3回	学習内容	認知症の基礎知識：脳の仕組み（脳の構造と機能）を理解する 中核症状について理解する
	【キーワード】	【中核症状】 【重症度】 【アルツハイマー型認知症】
	学習課題 (予習・復習)	復習：アルツハイマー型認知症の症状をまとめる(120分) 予習：認知症のアセスメントを概観する(120分)
第4回	学習内容	認知症の基礎知識：認知症の周辺症状
	【キーワード】	【BPSD 周辺症状】 【人格変化】 【重症度】
	学習課題 (予習・復習)	復習：認知症の症状をまとめる(120分) 予習：認知症のアセスメントを概観する(120分)
第5回	学習内容	認知症の人の心理・アセスメント方法について学ぶ
	【キーワード】	【アセスメント法】 【スクリーニング検査】 【MMSE】 【行動観察尺度】 【ADL評価尺度】
	学習課題 (予習・復習)	復習：アセスメント法を確認する(120分) 予習：認知症と間違われやすい状態を調べる(120分)
第6回	学習内容	認知症の基礎知識：認知症の発症因子
	【キーワード】	【原因疾患】 【アルツハイマー型認知症】 【レビー小体型認知症】 【前頭側頭葉変性症】 【ピック病】 【血管性認知症】 【正常圧水頭症】 【内分泌代謝疾患】 【精神作用・薬物】 【若年性認知症】
	学習課題 (予習・復習)	復習：認知症の発症因子をまとめる(120分) 予習：治療、発症機序など、軽度認知症について資料を調べる(120分)
第7回	学習内容	認知症の基礎知識：認知症と間違われやすい状態
	【キーワード】	【間違われやすい状態】 【うつ】 【せん妄】 【身体疾患】 【薬物】 【鑑定ポイント】 【事例】
	学習課題 (予習・復習)	復習：認知症と間違われやすい状態を確認する (120分) 予習：認知症の発症因子を一覧表にする(120分)
第8回	学習内容	認知症の基礎知識：治療と発生機序、危険因子 軽度認知症

		基礎知識のまとめ
	【キーワード】	【薬物療法】 【非薬物療法】 【発生機序】 【神経原線変化】 【老人斑】 【生活習慣病】 【アミロイドβ蛋白】 【遺伝子変異】 【危険因子】 【軽度 認知障害MCI】
	学習課題 (予習・ 復習)	復習：治療、発生機序、危険因子、軽度認知症について確認し要約する (120分) 予習：認知症のケアの原則を一覧表にまとめる (180分)
第9回	学習内容	認知症の人に対するケアの基本：認知症の人への基本的ケア
	【キーワード】	【基本的ケア】 【見守り】 【健康管理】 【かわり】 【五感】 【興味・関 心】 【気分転換】 【チームケア】 【行動変容】 【リハビリテーション】 【基本的欲求】 【家族ケア】
	学習課題 (予習・ 復習)	復習：認知症者への基本的ケアを確認(120分) 予習：認知症アセスメントを一覧表に(120分)
第10回	学習内容	認知症の人に対するケアの基本：認知症アセスメント
	【キーワード】	【健康】 【安全】 【自立支援】 【安心】 【個別性】 【支援体制】
	学習課題 (予習・ 復習)	復習：認知症アセスメントを確認する(120分) 予習：生活支援・ターミナルケアをまとめる(120分)
第11回	学習内容	認知症の人へのコミュニケーション：コミュニケーション方法の基盤
	【キーワード】	【コミュニケーション】 【尊厳とケアの質】 【ケアの理念・目的】 【家族の生活史】
	学習課題 (予習・ 復習)	復習：コミュニケーションの基盤をまとめる(120分) 予習：事例を読み、問題点をまとめる(120分)
第12回	学習内容	認知症の人に対するケアの基本：介護福祉士としての生活支援
	【キーワード】	【生活環境づくり】 【食事環境】 【服薬】 【排泄】 【清潔】 【姿勢と動 作】 【活動と休息】 【更衣】
	学習課題 (予習・ 復習)	復習：生活支援・ターミナルケアを確認(180分) 予習：コミュニケーションの基盤の下調べ(120分)
第13回	学習内容	認知症の人に対するケアの基本：認知症の人への生活支援・ターミナルケ ア 基本的ケアのまとめ
	【キーワード】	【ユマニチュード】 【ターミナルケア】 【死生観】
	学習課題 (予習・ 復習)	復習：生活支援・ターミナルケアを確認(180分) 予習：コミュニケーションの基盤の下調べ(120分)
第14回	学習内容	家族への支援・人権擁護 全体のまとめ
	【キーワード】	【家族支援】 【社会支援】 【人権擁護】 【成年後見制度】 【日常生活自立 支援事業】
	学習課題 (予習・ 復習)	復習：家族支援・人権擁護を確認し、全体をまとめる(180分)
第15回	学習内容	チーム・地域で取り組む認知症ケア
	【キーワード】	【チームケア】 【居住環境】 【コミュニティ】 【地域連携】 【まちづく り】 【地域ケアシステム】 【リスクマネジメント】 【地域包括支援センタ ー】 【高齢者虐待】

	学習課題 (予習・ 復習)	復習：地域で取り組むケアを確認する(120分) 予習：家族支援・人権擁護を調べる(120分)
第16回	学習内容	定期試験(筆記)
	【キー ワード】	
	学習課題 (予習・ 復習)	
第17回	学習内容	
	【キー ワード】	
	学習課題 (予習・ 復習)	

テキスト

適宜、プリント、資料を配布する。

参考書・参考資料等

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (バー コード)	価格(税 込)
1	最新 介護福祉士養成講座 13 認 知症に理解 第2版	莊村 明 彦	中央法規 出版	9784805884027	

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験(筆記)	-
学期末試験(レポート)	60%
実技テスト	-
授業中のテスト	-
課題(レポートなど)	20%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	20%
その他	-

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

講義コード	0252048							
講義名	認知症の理解Ⅱ							
代表ナンバリングコード	0000222402							
講義区分	講義							
基準単位数	2							
【授業に関する問合せ先】	研究室（山）							
必選区分	必修(健康福祉)							
配当年次	3セメスター(2年次春学期)							
受講者制限	健康福祉コース							
ナンバリングコード								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>所属名称</th> <th>ナンバリングコード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライフデザイン学科健康福祉コース</td> <td>0000222402</td> </tr> </tbody> </table>			所属名称	ナンバリングコード	ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222402		
所属名称	ナンバリングコード							
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222402							
担当教員								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>准教授</td> <td>山 和美</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> </tbody> </table>			職種	氏名	所属	准教授	山 和美	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
職種	氏名	所属						
准教授	山 和美	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科						
ディプロマポリシー								
		重要度						
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		○						
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		-						
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		-						
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		-						
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		○						
本科目の到達目標								
① 認知症の人の生活の不自由さを学び、認知症ケアについて事例を通して考察できる。								
② 認知症の人の家族の気持ちや悩みについて学び、他職種との連携・協働、公的サービスの利用について説明できる。								
③ 演習を通して自己の介護観を育み、表現することができる。								
授業概要								
①家族の葛藤・介護力、在宅ケアの実際を習得する								
②認知症の人の権利を守る諸制度、行政・施策を習得する								
③介護現場の指導者と共にⅠ・Ⅱ期実習をふりかえり、認知症ケアの実際について考察する								
④認知症ケアにおける今日の課題について関心をもち、考えることができる								
⑤アクティブラーニングの手法を用い、学生一人ひとりが認知症ケアについて自己の考えを述べ、他者の意見に耳を傾け協議することができる								

授業計画表		
第1回	学習内容	オリエンテーション・認知症を取り巻く現状
	【キーワード】	【認知症の歴史】 【新ルツヅアラ】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストを読むP2～10(90分)
第2回	学習内容	認知症ケアにおける歴史(DVD鑑賞)
	【キーワード】	【認知症介護】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストを読んでくるp6～15(90分)
第3回	学習内容	認知症ケアの理念と視点(DVD鑑賞の続き)・認知症ケアについての検討
	【キーワード】	【ICF】 【家族支援】
	学習課題 (予習・復習)	復習：演習1-1 (90分) 演習1-4
第4回	学習内容	「施設における認知症ケアの実際①」 認知症の人の行動・心理的理解 認知症の人のBPSDはなぜ起こるのか、グループで討議し発表する
	【キーワード】	【BPSD】
	学習課題 (予習・復習)	復習：中核症状とBPSDに関するレポート課題 (90)
第5回	学習内容	「施設における認知症ケアの実際②」 老化の仕組みと脳の変化
	【キーワード】	【脳の機能】 【能の変化】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストp24～51読んでくる(90分)
第6回	学習内容	介護老人福祉施設で働く職員のプレゼンテーションを聴く・演習(Ⅱ期実習のふりかえり、Ⅱ期実習の学び)
	【キーワード】	【自己の介護観】
	学習課題 (予習・復習)	復習：自分のプランの見直し(90分)
第7回	学習内容	認知症の原因疾患
	【キーワード】	【アルツハイマー型認知症】 【脳血管性認知症】 【レビー小体型認知症】 【ピック病】
	学習課題 (予習・復習)	予習：p58～83まで読んで理解する(90分) 復習：演習課題2-5
第8回	学習内容	若年性認知症 DVD鑑賞 DVDを観て、どのような介護が必要かグループで討議し発表する

	【キーワード】	【若年性認知症】
	学習課題 (予習・復習)	復習：DVDを観てのレポート課題作成(90分)
第9回	学習内容	中間まとめ、小テスト
	【キーワード】	【到達目標の達成】 【考察】
	学習課題 (予習・復習)	復習：テキストを読んでまとめる(90分)
第10回	学習内容	「ご家族による認知症ケアの実際①」 認知症の人と家族の会(滋賀県支部)
	【キーワード】	【在宅介護】 【男性家族による介護の特徴】 【レスパイト】 【家族会の活動】 【住みなれた地域】
	学習課題 (予習・復習)	
第11回	学習内容	認知症の人を介護するために 家族のレスパイトや本人の暮らしについてグループで討議し発表する
	【キーワード】	【本人の声】 【家族の声】
	学習課題 (予習・復習)	復習：演習課題3-1・3-2(90分)
第12回	学習内容	認知症の人の生活の理解
	【キーワード】	【人と生活】 【家族支援】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストp124～143を読んで理解しておく(90分)
第13回	学習内容	認知症の人のケアと権利を守る ①認知症の人の権利、成年後見制度 ②虐待防止
	【キーワード】	【地域包括支援センターの活動】 【倫理綱領】 【人権・権利・尊厳】 【成年後見制度】 【事故防止】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストp144～182を読む(90分)
第14回	学習内容	認知症の人のケアと権利を守る ③認知症になっても安心して暮らせる社会へ グループディスカッション・発表
	【キーワード】	【地域包括支援センターの活動】 【倫理綱領】 【人権・権利・尊厳】 【成年後見制度】 【事故防止】
	学習課題 (予習・復習)	予習：テキストp278～300を読む(90分)
第15回	学習内容	まとめ、小テスト

	【キーワード】	【自己の変化・成長】 【社会人基礎力】
	学習課題 (予習・復習)	予習：演習課題7-2・7-3(90分)
第16回	学習内容	定期試験(レポート)
	【キーワード】	
	学習課題 (予習・復習)	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (ハイフなし)	価格(税込)
1	最新 介護福祉士養成講座13 「認知症の理解」	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805884027	2,420円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験(筆記)	-
学期末試験(レポート)	60%
実技テスト	-
授業中のテスト	20%
課題(レポートなど)	-
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	-
その他	20%

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

特になし

備考

実務家教員(介護福祉士)

授業用E-mail

yama@newton.ac.jp

講義コード	0251142
講義名	障害の理解 I
代表ナンバリングコード	0000221404
講義区分	講義
基準単位数	2
【授業に関する問合せ先】	授業終了時教室にて
必選区分	必修(健康福祉)
配当年次	2セメスター(1年次秋学期)
受講者制限	健康福祉コース

ナンバリングコード

所属名称	ナンバリングコード
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000221404

担当教員

職種	氏名	所属
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科

ディプロマポリシー

	重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。	○
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。	-
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。	○
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。	-
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。	-

本科目の到達目標

- ① 肢体不自由(運動機能障害)の原因や状態像を理解し、説明できる。
- ② それぞれの内部障害の原因や病態像を理解し、説明できる。
- ③ 障害のある人の生活を理解し、本人及び家族への介護のあり方を説明できる。
- ④ 障害のある人の生活を支援するための社会資源の活用や関連職種との協働・連携の必要性を理解し、説明できる。

授業概要

障害の概念や福祉の基本理念を理解するとともに、それぞれの障害に関する症状や合併症などが日常生活に及ぼす影響を理解し、障害のある人やその介護者を含めた生活支援を行うための知識を習得する学習とする。学習内容によっては関連する章の利用者課題を提供し、問題解決のためのワークショップを行う。知識の確認のために、各章のまとめのテストを行う。

授業計画表

第1回	学習内容	オリエンテーション 第1章 障害の概念と障害者福祉の基本理念 第1節 障害の概念
	【キーワード】	障害の定義と分類 国際障害分類 国際生活機能分類

		障害者の定義
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第2回	学習内容	第1章 障害の概念と障害者福祉の基本理念 第1節 障害の概念 第2節 障害者の基本理念
	【キーワード】	障害の定義と分類 国際障害分類 国際生活機能分類 障害者の定義 ノーマライゼーション リハビリテーション インクルージョン エンパワメント ストレngthス
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第3回	学習内容	第3節 障害者福祉に関連する制度 第4節 障害者福祉制度と介護保険制度
	【キーワード】	障害者総合支援法 障害者差別解消法 障害者虐待防止法 成年後見制度 介護保険制度 障害者福祉制度
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第4回	学習内容	第2章 障害別の基本的理解と特性に応じた支援 I 第1節 障害のある人の心理 第2節 肢体不自由
	【キーワード】	障害の受容の過程 肢体不自由の種類別 障害の原因 麻痺 感覚障害 拘縮 四肢欠損
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第5回	学習内容	第2節 肢体不自由 5. 障害の原因となる主な疾患の理解 (1) 脳性麻痺 (2) 脳血管障害
	【キーワード】	痙直型・固縮型 アテトーゼ型 運動失調 混合型 麻痺 脳血管障害の後遺症
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第6回	学習内容	第2節 肢体不自由 (3) 脊髄損傷 (6) 四肢切断
	【キーワード】	麻痺 対麻痺 四肢麻痺 合併症 プッシュアップ 幻肢痛 義肢
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第7回	学習内容	第2節 肢体不自由 5. 障害の原因となる主な疾患の理解 (4) 脊髄小脳変性症 (5) 筋ジストロフィー

	【キーワード】	運動失調 孤発型 遺伝型
	学習課題 (予習・復習)	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第8回	学習内容	第1章・第2章のまとめ:知識の定着と強化
	【キーワード】	章末テスト 再確認
	学習課題 (予習・復習)	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第9回	学習内容	第6節 内部障害 1. 心臓機能障害
	【キーワード】	狭心症・心筋梗塞・心不全・ペースメーカー (ICD)
	学習課題 (予習・復習)	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第10回	学習内容	第6節 内部障害 2. 呼吸器機能障害
	【キーワード】	慢性閉塞性肺疾患 (COPD) ・肺結核・間質性肺炎・在宅酸素療法・人工呼吸療法
	学習課題 (予習・復習)	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第11回	学習内容	第6節 腎機能障害 3. 腎臓機能障害
	【キーワード】	慢性腎不全・透析療法・血液透析・腹膜透析・腎移植
	学習課題 (予習・復習)	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第12回	学習内容	第6節 内部障害 4. 膀胱・直腸機能障害 5. 小腸機能障害
	【キーワード】	ストーマ・膀胱留置カテーテル・自己導尿・経管栄養・中心静脈栄養法・壊死性腸炎・クローン病・ベーチェット病
	学習課題 (予習・復習)	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第13回	学習内容	第6節 内部障害 6. ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害 7. 肝機能障害
	【キーワード】	HIV・AIDS・ウイルス性肝炎・肝硬変・
	学習課題 (予習・復習)	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第14回		

	学習内容	第3章 障害別の基本的理解と特性に応じた支援 第3節 高次脳機能障害
	【キーワード】	脳血管障害の後遺症
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第15回	学習内容	第6節 内部障害、第3章 第3節 高次脳機能障害のまとめ:知識の定着と強化
	【キーワード】	章末テスト 再確認
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (バーコードなし)	価格(税込)
1	障害の理解	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規	978805884584	2420
2	介護福祉士国家試験書いて覚える！合格ドリル	介護福祉士国家試験合格ドリル編集委員会	中央法規	9784805883266	1980

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	80%
課題（レポートなど）	10%
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	10%
その他	-

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

章末テスト終了後、問題の解説を行い、フィードバックします。

その他特記事項

- ・理解促進テスト法
- ・質問法
- ・ワークショップ

備考

実務家教員(看護師)

授業用E-mail

yoshihara@newton.ac.jp

講義コード	0252049	
講義名	障害の理解Ⅱ	
代表ナンバリングコード	0000222403	
講義区分	講義	
基準単位数	2	
【授業に関する問合せ先】	研究室（吉原）	
必選区分	必修(健康福祉)	
配当年次	3セメスター(2年次春学期)	
受講者制限	健康福祉コース	
ナンバリングコード		
所属名称		
ライフデザイン学科健康福祉コース		ナンバリングコード
		0000222403
担当教員		
職種		
氏名	所属	
講師	吉原 真紀	
	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科	
ディプロマポリシー		
		重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		○
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		-
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		○
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		-
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		-
本科目の到達目標		
① 障害のある人の心理・社会機能に関する基礎的知識を理解できる。		
② 障害のある人の体験を理解し、本人を取り巻く周囲の環境や自立に向けた生活支援の視点を理解できる。		
③ 支援のためのチームアプローチや組織・機関の連携を理解できる。		
④ 障害のある人やその家族に対する支援のあり方や社会資源の活用の仕方を理解できる。		
授業概要		
障害の概念や福祉の基本理念を理解するとともに、それぞれの障害に関する症状や合併症などが日常生活に及ぼす影響を理解し、障害のある人やその介護者を含めた生活支援を行うための知識を習得する学習とする。学習内容によっては関連する章の利用者課題を提供し、問題解決のためのグループワークを行う。知識の確認のために、各章のまとめのテストを行う。		
授業計画表		

第1回	学習内容	第1章 障害の概念と障害者福祉の基本理念
	【キーワード】	生涯の定義と分類 障害者総合支援法 障害者福祉制度
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第2回	学習内容	第3章 第5節 難病 (1) ALS (2) パーキンソン病
	【キーワード】	安静時振戦・筋強剛・無動・寡動・姿勢反射障害・すくみ足・仮面笑顔 顔貌・ホーエン・ヤールの重症度分類・生活機能障害
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第3回	学習内容	第3章 第5節 難病 (3) 悪性関節リウマチ (4) 筋ジストロフィー
	【キーワード】	血管炎・皮下結節・関節リウマチ・デシェンヌ型・登はん性起立
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第4回	学習内容	第2章 障害者別の基本的理解と特製に応じた支援 第3節 視覚障害
	【キーワード】	視覚障害
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第5回	学習内容	第4節 聴覚・言語障害
	【キーワード】	聴覚障害 伝音性難聴 感音性難聴 構音障害
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第6回	学習内容	第5節 重複障害 DVD[もうろうを生きる] グループワーク 第7節 重症心身障害
	【キーワード】	重複障害 重症心身障害
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない医学用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第7回	学習内容	前期まとめ 第5節 第2章・知識の定着と確認
	【キーワード】	章末テスト
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。

		②章末テスト問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第8回	学習内容	第3章 障害別の基本的理解と統制に応じた支援Ⅱ 第1節 知的障害
	【キーワード】	IQ 療育手帳
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第9回	学習内容	第2節 精神障害①
	【キーワード】	ICD-10 精神作用物質使用による精神及び行動障害
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第10回	学習内容	第2節 精神障害②
	【キーワード】	統合失調症 気分障害
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第11回	学習内容	第4節 発達障害① DVD「自閉症の子どもたち」 グループワーク
	【キーワード】	ICD-10 自閉症
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第12回	学習内容	第4節 発達障害②
	【キーワード】	学習障害 ADHD 発達障害者支援センター
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第13回	学習内容	第4章 連携と協働
	【キーワード】	機関相談支援センター 協議会 チームアプローチ
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①中間まとめテストの学習 ②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第14回	学習内容	第5章 家族の支援
	【キーワード】	障害受容
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。

		②練習問題でできなかった問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる
第15回	学習内容	後期まとめ 3章・4章・5章 知識の定着と確認
	【キーワード】	章末テスト
	学習課題（予習・復習）	予習(90分) 復習(90分) ①テキストを読み、わからない専門用語を調べる。 ②章末テストの問題を復習する。 ③授業で理解できたことをノートにまとめる

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN (ハフナシ)	価格(税込)
1	最新 介護福祉士養成講座 14 「障害の理解」	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	9784805884034	2,420円
2	書いて覚える！介護福祉士 国家試験合格ドリル	介護福祉士国家試験合格ドリル編集委員会	中央法規出版	9784805855225	1,980円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	80%
課題（レポートなど）	-
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	10%
授業への意欲・姿勢	10%
その他	-

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

章末テスト終了後、テスト問題の解説をしてフィードバックします。

教材費用・実習費用等の負担費用

テキスト

その他特記事項

- ・ワークショップ
- ・理解促進テスト法
- ・質問法

備考

実務家教員(看護師)

授業用E-mail

yoshihara@newton.ac.jp

講義コード	0252046							
講義名	医療的ケア I							
代表ナンバリングコード	0000222501							
講義区分	講義							
基準単位数	4							
【授業に関する問合せ先】	研究室（吉原）							
必選区分	必修(健康福祉)							
配当年次	3セメスター(2年次春学期)							
受講者制限	健康福祉コース							
ナンバリングコード								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>所属名称</th> <th>ナンバリングコード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライフデザイン学科健康福祉コース</td> <td>0000222501</td> </tr> </tbody> </table>			所属名称	ナンバリングコード	ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222501		
所属名称	ナンバリングコード							
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222501							
担当教員								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>氏名</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講師</td> <td>吉原 真紀</td> <td>びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科</td> </tr> </tbody> </table>			職種	氏名	所属	講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
職種	氏名	所属						
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科						
ディプロマポリシー								
		重要度						
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		○						
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		-						
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		○						
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		-						
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		-						
本科目の到達目標								
① 喀痰吸引等における基本的知識を身につけることができる。								
② 喀痰吸引や経管栄養の行為や根拠・目的を理解できる。								
授業概要								
事前学習としてテキストを読みDVDを視聴する。授業では吸引や経管栄養等の解説を行い、各章終了後に小テストで理解の確認を行う。復習では課題を通して、知識の再確認を行うため毎回ノートを提出する。最終回の確認テストでは9割以上の正解を必要とする。喀痰吸引・経管栄養の実手順では学生が主体的に準備・実施について考え、ワークショップを行い、意見交換をする。								
授業計画表								
第1回	学習内容	1章 医療的ケアを学ぶために						

	【キーワード】	社会福祉士及び介護福祉士法(第2条第1項) 実質的違法阻却 喀痰吸引等
	学習課題(予習・復習)	予習①②③：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第2回	学習内容	2章 喀痰吸引の安全な実施
	【キーワード】	生活支援と医行為 医師法・保健師・助産師・看護師法 認定特定行為業務従事者
	学習課題(予習・復習)	予習①②③：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③原則として医行為ではない行為について調べる。 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第3回	学習内容	3章 保健医療制度とチーム医療
	【キーワード】	チーム医療 業務独占・名称独占 医療的ケアに関連する法律
	学習課題(予習・復習)	予習①②③：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③医療保険・介護保険制度や医療を行う職種について調べる。 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第4回	学習内容	4章 介護における生活支援と介護の内容
	【キーワード】	人間の尊厳 介護の倫理 医療の倫理 インフォームド・コンセント
	学習課題(予習・復習)	予習①②③：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③日本介護福祉士会倫理綱領について調べる。 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第5回	学習内容	5章 健康状態の把握
	【キーワード】	バイタルサイン 観察
	学習課題(予習・復習)	予習①②③：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③年齢によるバイタルサインの正常値を調べて、生活支援技術bを振り返る。④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第6回	学習内容	5章 健康状態の把握
	【キーワード】	バイタルサイン 観察
	学習課題(予習・復習)	予習①②③：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。

		③施設において応急処置、緊急連絡などの対応について調べてくる。 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第7回	学習内容	6章 清潔保持と感染予防
	【キーワード】	感染予防 標準予防策
	学習課題（予習・復習）	予習①②③：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③在宅や施設での感染症とは何を示すのか、どのような疾病か調べる。 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第8回	学習内容	6章 清潔保持と感染予防
	【キーワード】	消毒と滅菌の違い
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③感染症に応じたそれぞれの消毒方法について調べる。 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第9回	学習内容	7章 呼吸の働きと喀痰吸引
	【キーワード】	呼吸器官 ガス交換 正常な呼吸 たんの性状
	学習課題（予習・復習）	予習①②③：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③呼吸のしくみや名称について覚えてくる。 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第10回	学習内容	7章 呼吸の働きと喀痰吸引
	【キーワード】	呼吸困難 低酸素症 喀痰吸引
	学習課題（予習・復習）	予習①②③：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③たんが生じて排泄するしくみやたんが貯留する状態や疾病を調べる。 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第11回	学習内容	7章 呼吸の働きと喀痰吸引
	【キーワード】	侵襲的人工呼吸器 気管カニューレ
	学習課題（予習・復習）	予習①②③：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③人工呼吸器がどのような利用者に使われているのか疾患について学ぶ。 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第12回	学習内容	7章 呼吸の働きと喀痰吸引

	【キーワード】	非侵襲的人工呼吸器
	学習課題（予習・復習）	予習①②③：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③人工呼吸器装着者の呼吸管理や医師・看護職員との連携について調べる。 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第13回	学習内容	7章 呼吸の働きと喀痰吸引
	【キーワード】	喀痰吸引を行っている利用者の気持ち・家族の思い 口腔ケア 小テスト
	学習課題（予習・復習）	予習①②③：90分 復習③④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。④口腔ケアについて調べる。
第14回	学習内容	8章 喀痰吸引の実施手順
	【キーワード】	喀痰吸引の必要物品 器具・器材の消毒法 吸引圧の調整
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。④必要物品の準備や吸引圧の調整ができるように練習する。
第15回	学習内容	8章 喀痰吸引の実施手順
	【キーワード】	喀痰吸引の技術 準備・実施・片づけ
	学習課題（予習・復習）	予習①②③：90分 復習④⑤：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③吸引のDVDを視聴してくる。 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。⑤浸漬法や乾燥法の違いが言える。
第16回	学習内容	8章 喀痰吸引の実施手順
	【キーワード】	口腔内吸引の技術 準備・実施・片づけ・記録
	学習課題（予習・復習）	予習①②③：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③口腔内吸引のDVDを視聴 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第17回	学習内容	8章 喀痰吸引の実施手順
	【キーワード】	鼻腔内吸引 準備・実施・片づけ・記録
	学習課題（予習・復習）	予習①②③：90分 復習④：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③鼻腔内吸引のDVDを視聴 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。

第18回	学習内容	8章 喀痰吸引の実施手順
	【キーワード】	気管カニューレ内部吸引 準備・実施・片づけ
	学習課題（予習・復習）	予習①②③：90分 復習④⑤：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③気管カニューレ内部の吸引DVDを視聴 ④授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出⑤滅菌手袋の装着ができるよう練習する。。
第19回	学習内容	8章 喀痰吸引の実施手順
	【キーワード】	気管カニューレ内部の吸引 準備・実施・片づけ 記録
	学習課題（予習・復習）	予習①②③：90分 復習⑤：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。⑤滅菌手袋の装着ができるよう練習する。。
第20回	学習内容	9章 食事と経管栄養
	【キーワード】	消化器のしくみ 摂食・嚥下の5段階
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第21回	学習内容	9章 食事と経管栄養
	【キーワード】	栄養摂取 経管栄養法 胃ろう
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第22回	学習内容	9章 食事と経管栄養
	【キーワード】	経鼻経管栄養・腸ろう
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第23回	学習内容	9章 食事と経管栄養
	【キーワード】	経管栄養法の種類 経腸栄養剤
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第24回	学習内容	9章 食事と経管栄養

	【キーワード】	経管栄養でおこるトラブル・異常
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第25回	学習内容	9章 食事と経管栄養
	【キーワード】	家族・利用者の気持ち 日常生活におけるケア 小テスト
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第26回	学習内容	10章 経管栄養の実施手順
	【キーワード】	経管栄養の必要物品 器具・器材の消毒法
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。DVDを視聴してくる ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第27回	学習内容	10章 経管栄養の実施手順
	【キーワード】	胃ろうによる経管栄養 準備・実施・片づけ・消毒・報告・記録
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。DVDを視聴してくる。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第28回	学習内容	10章 経管栄養の実施手順
	【キーワード】	胃ろうによる経管栄養 準備・実施・片づけ・消毒・報告・記録
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。DVDを視聴してくる。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第29回	学習内容	10章 経管栄養の実施手順
	【キーワード】	経鼻経管栄養による経管栄養 準備・実施・片づけ・消毒・報告・記録
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。DVDを視聴してくる ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第30回	学習内容	10章 経管栄養の実施手順
	【キーワード】	経鼻経管栄養による経管栄養 準備・実施・片づけ・消毒・報告・記録
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。DVDを視聴してくる。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第31回	学習内容	10章 経管栄養の実施手順

	【キーワード】	経管栄養 準備・実施・片づけ・消毒・報告・記録
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。DVDを視聴してくる。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第32回	学習内容	11章 子どもの医療的ケア
	【キーワード】	子どもの特徴 医療的ケアが必要な子どもの特徴
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第33回	学習内容	12章 リスクマネジメントと喀痰吸引等の安全な実施
	【キーワード】	事故報告書 リスク・マネジメント
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第34回	学習内容	13章 救急蘇生法
	【キーワード】	胸骨圧迫・人工呼吸
	学習課題（予習・復習）	予習①②：90分 復習③：90分 ①各章のテキストを読む ②分からない用語を調べて、ノートに記入。DVDを視聴してくる。 ③授業より学んだことを、ノートに書き、授業前に提出。
第35回	学習内容	確認テスト
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	確認テスト 事前学習 確認テストで間違いのあった問題の確認 予習90分 復習90分

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN（ハフナシ）	価格（税込）
1	医療的ケア	柘崎京子・荏原順子 編著	建帛社	9784767933764	2,800円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	-
授業中のテスト	60%
課題（レポートなど）	-
各回のコメントシート	-

発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	20%
その他	20%
評価の方法（詳細）	
予習・復習ノートは毎回提出し、教員が押印をします。内容や押印数がその他の評価に入ります。	
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法	
毎回、予習・復習ノートを提出し、点検後に押印します。章末テストで理解度を確認し、問題を解説し、フィードバックします。	
教材費用・実習費用等の負担費用	
特になし	
その他特記事項	
A4サイズ40枚ノートを1冊用意して、1回目から予習・復習したノートは毎回授業開始時に提出してください。医療的ケアⅡに進むためには、確認テストで9割以上の得点が必要です。・ワークショップ・質問法・理解促進テスト法	
備考	
実務家教員(看護師)	
授業用E-mail	
yoshihara@newton.ac.jp	

講義コード	0252135	
講義名	医療的ケアⅡ	
代表ナンバリングコード	0000222502	
講義区分	演習	
基準単位数	2	
【授業に関する問合せ先】	研究室（吉原）	
必選区分	必修(健康福祉)	
配当年次	4 semester(2年次秋学期)	
受講者制限	健康福祉コース	
ナンバリングコード		
所属名称	ナンバリングコード	
ライフデザイン学科健康福祉コース	0000222502	
担当教員		
職種	氏名	所属
講師	吉原 真紀	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
非常勤講師	渡邊 美菜子	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
非常勤講師	角田 美千代	びわこ学院大学短期大学部 ライフデザイン学科
ディプロマポリシー		
		重要度
① 家庭、職場、地域社会など広範囲な生活領域で、健康管理・介護福祉の専門家としての幅広い教養と専門的知識・技能を修得している。		－
② 健康や介護に関する諸問題について、修得した知識と技能のもと、論理的に思考し、合理的な問題解決に向けての判断ができる。		○
③ 健康管理・介護福祉に取り組むため、多様な価値観を受容し、よりよい環境を構築するために他者と協同しながら思考することができる。		－
④ 健康管理・介護福祉について、継続的に研鑽する学習意欲を持っている。		－
⑤ 健康管理・介護福祉の専門家として、人間関係を豊かに育てることができる“人間味”を備え、健康管理や介護を必要とする人の地域社会における生活を支援することができる。		○
本科目の到達目標		
① 吸引や経管栄養における基本的知識を身につけ、吸引や経管栄養の根拠や目的を理解できる。		
② 吸引や経管栄養を安全に行うための技術を習得できる。		
授業概要		
この演習は医療的ケアⅠの筆記試験に合格した人が対象となる。 口腔内吸引・鼻腔内吸引・気管カニューレ内吸引・胃ろう・経鼻経管栄養を項目ごと1日(4コマ)で4回演習し、5回目には実技試験を行う。実技試験の合格は全過程を一人で全てできることが必要である。事前学習としてDVDの視聴やオリエンテーションに参加し自主練習にて手技を確認する必要がある。復習として手順の注意点を踏まえレポート(ノート)を作成する。		

口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内吸引・胃ろう・経鼻経管栄養・救急救命法とそれぞれ各項目を1日で終了する演習スタイルである。

授業計画表

第1回	学習内容	口腔内吸引
	【キーワード】	医師の指示・必要物品・利用者への説明・吸引チューブの号数・時間・挿入cm・吸引圧・報告・記録
	学習課題（予習・復習）	吸引のDVDの視聴する。 吸引部位の解剖・呼吸・たんの性状・全身状態の観察項目の確認。 記録の内容の確認 吸引機械の組み立てや吸引圧の調整ができる。 復習：演習後の考察をノートにまとめる。次回までに提出。 演習前オリエンテーション後、吸引技術の自主練習 予習90分 復習90分
第2回	学習内容	口腔内吸引
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第3回	学習内容	口腔内吸引
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第4回	学習内容	口腔内吸引
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第5回	学習内容	鼻腔内吸引
	【キーワード】	医師の指示・必要物品・利用者への説明・吸引チューブの号数・時間・挿入cm・吸引圧・報告・記録
	学習課題（予習・復習）	吸引のDVDの視聴する。 吸引部位の解剖・呼吸・たんの性状・全身状態の観察項目の確認。 記録の内容の確認 吸引機械の組み立てや吸引圧の調整ができる。 復習：演習後の考察をノートにまとめる。次回までに提出。 演習前オリエンテーション後、吸引技術の自主練習 予習90分 復習90分
第6回	学習内容	鼻腔内吸引
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第7回	学習内容	鼻腔内吸引
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第8回	学習内容	鼻腔内吸引
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第9回	学習内容	気管カニューレ内吸引
	【キーワード】	医師の指示・必要物品・利用者への説明・吸引チューブの号数・時間・挿入cm・吸引圧・報告・記録

	学習課題（予習・復習）	吸引のDVDの視聴する。 吸引部位の解剖・呼吸・たんの性状・全身状態の観察項目の確認。 記録の内容の確認 吸引機械の組み立てや吸引圧の調整ができる。 復習：演習後の考察をノートにまとめる。次回までに提出。 演習前オリエンテーション後、吸引技術の自主練習 予習90分 復習90分
第10回	学習内容	気管カニューレ内吸引
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第11回	学習内容	気管カニューレ内吸引
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第12回	学習内容	気管カニューレ内吸引
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第13回	学習内容	喀痰吸引のまとめ
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	不合格項目の自主練習(120分) 演習後の考察(60分)
第14回	学習内容	喀痰吸引のまとめ
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第15回	学習内容	喀痰吸引のまとめ
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第16回	学習内容	喀痰吸引のまとめ
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第17回	学習内容	胃ろうによる経管栄養法
	【キーワード】	医師の指示書・必要物品・観察・利用者への説明・1分間の滴下数の計算・クレンメの調整・報告・連絡・記録
	学習課題（予習・復習）	胃ろうのDVDの視聴する。 PEG部位の解剖・観察項目・全身状態の観察項目の確認。記録の内容の確認 経管栄養の組み立てや滴下数の計算ができる。 復習：演習後の考察をノートにまとめる。次回までに提出。 演習前オリエンテーション後、経管栄養法技術の自主練習 予習：(90分) 復習：(90分)
第18回	学習内容	胃ろうによる経管栄養法
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第19回	学習内容	胃ろうによる経管栄養法

	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第20回	学習内容	胃ろうによる経管栄養法
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第21回	学習内容	経鼻経管栄養
	【キーワード】	医師の指示書・必要物品・観察・利用者への説明・1分間の滴下数の計算・クレンメの調整・報告・連絡・記録
	学習課題（予習・復習）	経鼻会館栄養法のDVDの視聴する。 チューブ挿入部位の解剖・観察事項・全身状態の観察項目の確認。 記録の内容の確認 経管栄養法の組み立てや1分間の滴下数の計算ができる。 復習：演習後の考察をノートにまとめる。次回までに提出。 演習前オリエンテーション後、経管栄養法の技術の自主練習 予習90分 復習90分
第22回	学習内容	経鼻経管栄養
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第23回	学習内容	経鼻経管栄養
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第24回	学習内容	経鼻経管栄養
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第25回	学習内容	経管栄養法まとめ
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	不合格項目の自主訓練 予習120分 演習後の考察をノートに記入 復習60分
第26回	学習内容	経管栄養法まとめ
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第27回	学習内容	経管栄養法まとめ
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第28回	学習内容	経管栄養法まとめ
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	
第29回	学習内容	救急救命法
	【キーワード】	胸骨圧迫・人工呼吸法
	学習課題（予習・復習）	テキストを読み、DVDを視聴する。 演習の手順を予習する。

		演習後の考察を記入する。 予習90分 復習90分
第30回	学習内容	救急救命法
	【キーワード】	
	学習課題（予習・復習）	

テキスト

	テキスト名	著者名	出版社	ISBN（17桁なし）	価格（税込）
1	医療的ケア	柘崎京子・荏原順子 編著	建帛社	9784767933764	2,800円

参考書・参考資料等

上記到達目標の評価の方法

	割合
学期末試験（筆記）	-
学期末試験（レポート）	-
実技テスト	60%
授業中のテスト	-
課題（レポートなど）	-
各回のコメントシート	-
発表・プレゼンテーション	-
授業への意欲・姿勢	30%
その他	10%

評価の方法（詳細）

実技テスト+実施前・中・後の注意点や考察のノート+演習時のチームワークが評価に入ります。

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

各演習について、指導者より注意や指導を受けたことは、ノートのコメント欄に記入する。ノートは演習終了時に集め、点検し、教員からのコメントを記入して返却する。

履修しておくべきことが望まれる科目

医療的ケアⅠ 取得必修

教材費用・実習費用等の負担費用

特になし

その他特記事項

医療的ケアⅠで使用したノートに予習をして当日に持参する。演習中後は指導や演習後の考察を記入します。

演習前にオリエンテーションを行います。詳しい日程、時間は掲示版で確認してください。各自、空き時間を使用して自主練習を行い、当日9時より演習に臨んでください。演習が円滑にできるよう、準備や片づけを行うためにはチームワークが必要です。

・質問法

備考

実務家教員(看護師)

授業用E-mail

yoshihara@newton.ac.jp